家庭

尋常一年の擔任教師から保護者方へ…(下)

幼兒童を斯く指導したい

南山麓小學校　佐藤一氏(談)

道徳心の萠芽

反射的に衝動的に行動する時期の子供には眞の道徳的行爲は極少い子供のした事で誠に感心な行ひであると思はれる事も有るが、これは多くの場合反覆して出來た習慣から來てゐます。習慣は實に子供の道徳心發展の根柢である。よい習慣を造りませう。習ひはやがて性となります。

學校での指導法

家庭生活を延長して學校生活家庭の兒童は生々してゐる。伸び〳〵してゐる。積極的である。屈託がない。遠慮がない。誠に自由である。この氣持をそのまゝ學校で表現させて學校での指導させればならぬ入學しての子供が家庭程伸び〳〵しないのはなぜか。何のてれ隱しもなく純な家庭生活の氣分を持たせたいのが私等の念願であります。そこに尋一兒童の持つ心理上の特徴は存分に發揮されて、指導する教師としてどれ位滿足するか知らない。

遊びの善導

遊びは兒童の生活の全部である。遊びは兒童の仕事です。生命です。遊びを兒童の生活から除いたら何が殘りませう、吾々はこの遊びを善導する事を指導の第一とし又全部ともしたいと思ひます。遊びの間にこれ迄生長して來ました彼等を入學したからとて急に遊びをさせなかつたならば兒童の生命は枯てしまひませう。教師はよい遊び對手に過ぎません最もよい遊び對手の出來る教師が一年擔任として最もよい教師とも言はれませう然して遊ばせる間に、自然的に彼等を伸ばし、發展させる樣

環境の整理をしたい

兒童の接する總ての環境が、兒童に最も適當になされた時その發展は、どんなに能率的で效果的でせう。環境は少くとも、教育的に整理されなければなりません

家庭へのお願ひ

一、學校と協力して貰ひ度い。家庭と學校との連絡問題は何れの學年でも大切な事ですが、新一年の保護者と教師、これ程密接な連絡と協力を要する學年が他に有りませうか。參觀にお出で下さい。學校參觀をおつくうに思はず、ごく氣輕い氣持で、家庭そのまゝの服裝でサッサとお出で下さい、衣裳萬端相とゝのへ、いざお出まし式の參觀はとかく、おつくうになります、そして教師の指導法を會得して、家庭で若しも指導する場合の御參考にされたいものです。相談せられたい、何でも遠慮なく擔任教師と、打合せをし、相談し合つて、協力の實を擧げればならぬ、兎角、擔任教師と父兄との誤解は相互の連絡の足らない事から起ります。私等教師としても、出來るだけ、近い中にお宅を訪問して打解けた談合をいたしたいと思ひます。

二、兒童の持ち物には一々名前と學年名(學校名をつけると一層よろし)をつけて下さい。

三、服裝は質素輕裝で、男子は正帽を用ひ下さい。

四、靴はなるべく運動靴で登校させられたし。

三、入學後は、なるべく單獨で通學させられること。

六、缺席の時は、その事由をすぐお届け下さい。電話でも、幸便でも、何でもよいから手輕の方法で至急御通知が願ひたい。

七、轉居の時も是非お届け下さい。

八、自分の名前、親の名前、學校の名前、先生の名前、それから自分の住所が言へる樣にしておかれたい。

九、何でも遠慮なく、たづねるやうに。

一〇、返事が「ハイ」とはつきり出來る樣に。

一一、服は自分でぬいだり、着たり出來る樣に。

一二、用便は自分一人で出來るやうに。

一 、道路歩行上の諸注意殊にお注意しておかれたい。

一四、鉛筆は毎日けずつてやつて下さい。

一五、必要以外の品物は持たせぬやうに。

一六、平素の歸宅時刻に歸らぬならば、學校にお問合せ下さい。

一七、入學當日の記念祝賀を家庭でなさる事も、意義あることゝ思ひます。

春へかけての家庭衛生(K)

肺結核の我滿洲

冬損ねた健康を取戻せ

弘濟病院長　辻慶太郎氏談

★…滿洲に住む日本人に肺結核の多いのは今更述べるまでもありませんが、少年期や青年期の前途洋々たる多數の男女がこの病のために毎年たほされてゐるのをこのまゝ見すごしにするわけには行きません。では支那人には結核が甚いかと申しますと決してさうでなく自然淘汰によつて虚弱な者は幼少のうちに死んでしまつて優秀な精選された健康なものだけがあとに殘るので大きくなつて病氣にかゝることが少いのです。しかし小さいうちに死ぬ支那人の子供達を見ますとその多くが肺結核に冒されてをり、生長してから死亡する者の中にも肺結核患者が相當見受けられます。

★…これを以て見ても滿洲に肺結核が特別に多いといふことがわかります、勿論これはわれ〳〵の冬の生活が惡いのが最大原因です。あの殆ど半年に亘る蟄居的な生活、一歩外に出れば太陽の影すら見えぬ位のおびたゞしい煤煙の中に生活してほとんど新鮮な大氣と紫外線に浴することの出來ない滿洲の都市生活者の健康が若し何ともないとしたらそれこそ却て不思議な位です煤煙の防止といふことは内地の各市都でも大問題となつてゐますが、煤煙だけでなく塵埃の防止に就いても在滿人は内地に住む人々より一層意をそゝぐべきではありますまいか。

★…昨年十一月大連醫師會は市に向つて煤煙と埃の防止を是非やつてもらひたいと進言しましたが勿論これは大問題で貧しい市の財政上色々困難な事情もありませうが、大連全市民の健康と幸福のため早晩何とかして解決されねばならぬ問題です。私共今日の問題としてはめいめいがよく氣をつけて冬中に失つたものをとり返すつもりでなるべく戸外へ出て新鮮な空氣と日光に曝され各個人の健康増進を計る事が何よりです。たゞ困ることには滿洲は春先になると風が強く塵埃が多いからひどい日にはマスクでもかけて塵埃をなるべく吸はないやうにしなければなりません。

パリジャン　春のお好み

シャンゼリゼーの大通りとセーヌの河畔からパリの春の便りが來る頃パリジャンヌ好みの流行は電波に乗つて全世界の尖端娘達を惱殺し「今年流行は」と彼女達の第一生命を憂慮させます【寫眞は今春パリのアラモードの代表的のものでベレ風の帽子、ひだのないスカート、その長さ等も著しく目立つてゐるじやありませんか】

お引越季節

客室主義を捨て居室こども部屋に主力を　斯んな家を選べ

▼…永い　滿洲の結氷期に於ける郊外生活はとかく不便なため借家住居をする者は郊外より便利な市内へと轉宅しますが、今日此頃のやうに心浮き立つ春になれば青葉芽ぐむ郊外生活などと借家住居をする所謂簡易生活者は轉宅し初め自動車會社のトラックもこれからは目まぐるしい活動を初めます引越に當つて住宅の選定ですが近年建築費が安いため雨後の筍の樣に郊外にどん〳〵新築された家屋を求めて新築家屋に片つ端から入られる向もありますが、轉宅シーズンに當つて住宅の選定に就き澁谷博士は次の樣な注意をうながして居られます

▼…新築　された許りの未だ壁もよく乾燥してゐない家屋に住むことは衞生上非常に危險で呼吸器の惡い人は益々病氣を重らせます、呼吸器系病でなくてもセンソクの人とか、皮膚病の人又身體が餘り強くない人なども種々の病を誘發する恐れがありますから新築家屋は少くとも三ケ月から六ケ月位經過したものでなくてはいけません、向きは東南か南向で、出來たら日光が三方から入る室であれば最も理想的です、特に今までの樣に客室主義でなく居室、子供室を主にして選ぶべきです、窓の面積は少くとも室の面積の十分ノ一以上なければいけません

▼…次は　煖房裝置です、一見文化住宅のやうに見えましても中に煖房裝置はストーヴ使用の家が隨分多くあるやうですが醫者の立場から見ます時ストーヴほど非文化的なものはないので、出來るだけ衞生的なスチーム、温水煖房裝置のある家を選びたいものですしこれから暖くなるにつけ煖房は不必要になるので、この方面は自然省みられませんが特にこれは忘れられないやうに注意して欲しいと思ひます

▼…古い　家に引越す場合は必ず前住者を調べ傳染病患者の有無を問はず轉宅前に結核豫防協會に申込んで消毒して轉宅する必要があります、便所はできるだけ水便が望ましいのですが、從來のやうな汲取便所でしたら排氣窓の取りつけのあるところを、またお臺所の料理の臭が屋内に充滿するやうな家は從つて換氣が惡いのですから餘り感心できません、次は空氣の清澄な所で交通の便よく、しかも閑靜なところで夏期になりましても蠅や蚊を生長させるやうな不潔なジメ〳〵した濕地が近くにないやうなところを選ぶべきです

こども

少年よみもの

父と子(七)

政本いさむ

姉さんは二人を厄介者扱ひにしました。怜悧な玉明はお母さんにいひました。

「お家をかはりませう。僕、どんなにでも働くから。こんないやな思ひをしながら人のお世話になるよりはどんなにその方がましかも知れないよ」

お母さんもさう思つてゐる所でした。二人は姉さんの家を出て、家を探しました。物置小屋のやうな小さいお家を見付けて二人はそこへはいりました。

玉明は學校から歸るとよく働きました。山へ行つて木をきつて來たり、人に頼んでいろんな仕事をさせて貰つたりしました。學校ではいつも優等でしたから、どんなみすぼらしいなりをしてゐても、それは却てお友達から同情されるばかりでした。級の中で同じ優等生の五人が玉明の最も仲のいゝお友達でありました。

玉明の貧しい暮しをよく知つてゐるお友達は、何やかやと持つて來てくれたり、お金までも惠んでやらうとしましたが、玉明は決して貰ひませんでした。

「僕、唯では貰へないんだ。何か仕事でもした代りなら貰ふ」

「ではお仕事でもしてくれ」

めい〳〵お父さんに話しますと、お父さんもお母さんも玉明の心掛けに涙を流して同情しました。そして、そんなお友達を持つたことを心から喜び合ふのでありました。

「今日僕のうちへ來てくれ給へお父さんがさういつたよ。是非來てくれ」

「よし」

玉明はお友達のうちへ行きました。

「今日は僕のうちだよ」

四人のお友達のうちは揃ひも揃つてお金持でしたから、どこへ行つても玉明を自分の子のやうに可愛がつてくれました。

玉明は三年生になりました。待ちに待つてゐた十年の月日がめぐつて來たのであります。

「お父さんが、もう歸るに違ひない」

さう思つて母子は嬉しくてならないのでした。が、何の便りもありません。そのうち玉明母子にとつて又大變な事が起つたのであります。學校へ馬賊がやつて來て生徒をかつぱらつて行つてしまつたのです。

お晝の時間でありました。玉明等五人のお友達が運動場の隅で、綠の若草を敷いて青いお空を眺めながらいろ〳〵話合つてゐました。そこへ五六名の支那人が近よつて來て、やにはに五人をかつぱらつて逃げてしまつたのです。が、學校では大騷ぎをしました。どこへ行つたか影も形も見えません。

滿洲里
評議員 選擧終る

民會評議員選擧は廿八日小學校で行はれたが今年は時局重大の折にも係はらず棄權者六割五分に及んで選擧に頗る冷淡で熱がなかつた當選者は左の如くである

三浦龜志、宮本熊平、北浦松太郎、稻田梅十、白石茂七、平島七助

尚總代互選の結果白石茂七氏當選した

金融組合監事選擧

金融組合監事の選擧は廿九日小學校で行はれたが是又棄權者約半數に及んだ、當選者左の通りである

北浦松太郎、白石茂七

財政難の民會 豫算編成に四苦八苦

民會は昭和四年露支紛爭に引續き昨夏突發せる日支衝突事變で數回引揚に次ぐに引揚をなし警備や籠城等の爲め十數年來刻苦貯蓄した非常特別費も殆ど費消したが一方居留民も極度に疲弊して居るので賦課金も低減する外なく新年度の豫算編成に當り民會當局は四苦八苦してゐる

錦州
警官の來往

三十日午後五時着の軍用車にて北原巡査以下七名來錦就任早川巡査部長、小谷巡査の兩氏は三四日以内に來任の筈なほ多端時に在邦人の保護發展に盡力した田井、西本、矢野三氏は奉天に榮轉に決し三十一日午前七時半赴任の途についたが見送り盛であつた

赤十字社の施療

日本赤十字社奉天支部柴田派遣醫一行七名は視察を兼ね四月四日來錦當日より一般日支人の施療を行ふとの由

吉林
珠河縣長の更迭

珠河縣長楊鳳玉は健康を害して辭職したため二十五日附にて吉林省政府科員郝秉銳氏を後任に任命し同氏は二十九日赴任した

公主嶺
高橋氏離公

滿洲銀行公主嶺支店次席高橋俊平氏今回旅順に榮轉二日當驛發の第十二列車にて一路任地に向け離公した

六年生の献金

公主嶺小學校に於ける飛機滿洲號献金は豫定額を突破好成績を示しつゝある折りから小學校尋常科六年生一同は學級自治會の申合せにより得た金十一圓二十八錢を献金した

內譯
一金四圓六十九錢　パン賣上
一金三圓五十四錢　雜巾賣上
一金三圓五錢　おやつ儉約
計金十一圓二十八錢

開原
小學校の異動

開原小學校訓導成田戸□訓導は[illegible]……任には撫順より遼陽訓導[illegible]卒業生懸校訓導來任し從來[illegible]教員であつた保姆主任には遼陽より加藤八重子氏が來任する

防備隊に寄附

開原時局後援會は今次の事變以來獻身的活躍を續けて治安の維持に努めた開原義勇團防隊並に在郷軍人自警團に對し慰勞の爲め濤酒代として金一百圓を贈つた

撫順
増員警官到着

撫順署に增員された關東廳巡査三十二名並に巡捕五名は一日午前十一時着列車で一同元氣で來撫したが直に撫順署に入り樓上會議室に於て寺田署長の訓示を受け卽日勤務についたが獨身宿舍に定められた西一番町長崎屋跡に合宿することゝなつた

縣下署長會議

撫順縣警務局では三十一日正午より賀局長以下縣下九分署長集合し戶口調査の實施匪賊被害狀況報告地方問題としての救濟事項その他管內の警察事務刷新に關する諸般の協議を遂げた

鳳凰城
官民懇親會

鳳凰城縣自治委員長(縣長)李鈞生氏及委員九氏は三十一日午後四時より校津獨立守備第四大隊長始め在住文武官民三十餘名を南大街網雲樓に招待して懇親宴を張つた、定刻一同着席と同時に李委員長の代表して謝辭を述べ大盛會裡に同六時頃散會した

通信練習實施

獨立守備隊第四大隊の通信練習は當地に於て行ふことゝなり本四月一日より實施されてゐる

遼陽
増員警官到着

遼陽警察署には一日巡査二十名巡捕二十名が增配され總員百三十餘名の多數となり鐵道市街地は勿論派出所にも增員して匪賊の警戒居住民の保護に遺算なきを期することになつた

電燈公司招宴

遼陽電燈公司中村支配人は三十一日午後六時半から新聞關係者を玉泉に招待した

熊岳城
小學校の異動

熊岳城小學校訓導宮本久雄氏は今回奉天彌生小學校へ榮轉する事となり不日赴任の筈尙後任には奉天加茂小學校より玉利貞道氏來任の由

小學校へ寄附

熊岳城小學校へ左記父兄よりそれぞれ寄附申出ありたりと

轉任につき金十圓　杉浦榮作氏
同上金五圓　山崎福三氏
卒業記念金十圓　久米梅藏氏
同上金五圓　岡田喜藏氏
同上金五圓　木村郡次氏
同上金五圓　岡島貞氏
同上金五圓　入江カナ氏
同上金五圓　島本利三氏
寺建立返却につき其の一部中より金五圓　伊藤榮之助氏

營口
王殿忠軍大勝

王殿忠軍は三十一日大窪に於て匪賊約百九十騎の部隊と交戰の結果九十六名を逮捕し內二名は當地司令部に護送し來れるも他は現場に於て銃殺した

警察に乗馬を配置

營口警察署は今回警備並に連絡用として乘馬數頭を配置さるゝことゝなりたる爲め購入馬四の下見を行ひたるがこれが爲め警備力は一層充實する譯である

新任巡査を配屬

營口警察署には警官練習所卒業の新任巡査十三名を配屬され一日着任した

金州
三宅課長の來任

民政署新庶務課長兼財務課長三宅良憲氏は卅一日單身赴任各方面を歷訪新任の挨拶を述べた

三氏の離金

新親子窩民政署庶務兼財務課長平井齋三氏は家族同伴二日午前九時新大連民政署用度係主任泉柳治郎新伏見小學校訓導阪成信夫の兩氏は二日午前十一時半何れも驛頭多數の見送りを受けて離金した

向井、本田兩氏離金

勇退した民政署土木係主任向井友次郎氏及地方係本田與造氏は三日午前十一時半の列車にて離金する

旅順
大谷司令官の招宴

大谷旅順要港司令官は四日、九日兩夜偕行社に於て第二、第一兩艦隊幹部を招じ歡迎宴を開催する

艦隊歡迎に ホール提供

旅順ヤマトホテルでは帝國艦隊歡迎の爲め四、九兩日午後七時から無料ダンス會を開催しホールを提供すると

新入營兵到着

第○師團新入營兵○○名は豫定より遲れ三十日午後七時五分着列車にて着旅驛頭には殘留部隊を始め永山市長各町內會官民多數の出迎へあり永山市長一場の歡迎辭を述べ鈴木輸送指揮官の謝辭があつて步武堂々市民歡呼裡に營內に入つた

新警官出發

一ケ月の速成訓練を受けた警察官五百名、及び新採用の巡捕二百五十名は三十一日午後七時十二分發臨時列車にて夫々沿線各署に向け出發した

新任翻譯生

旅順警察署翻譯生は今回沙河口署より西義胤氏が來任する事となつた

傳染病發生

水師營東北街番外ノ二佐甲ヤス(□)は一日赤痢と診斷さる

昭和園の入江たか子

大連で素敵な人氣を呼んで日延となつた入江たか子實演は四日一晩限り昭和園に於て開演される入場料は八十錢と六十錢で「天時の蠅」實演の外映畫は寬十郎主演江戶育ち「素浪人小僧」新興キネマ時代劇々特作「御意見番」である

野犬に咬まる

黃金臺ヤマトホテル井上勢吉四女榮子(□)は三十日午後七時五十分頃驛前に於て野犬から右手拇指を咬傷されたので直に應急治療を行つたが該野犬は其後撲殺し檢鏡の上解剖に附した

おめでた

◀朝日町二ノ一四　諸戶鍋次郎氏長男實幸君二十三日出生
◀朝日町二ノ一四　犬塚平次氏長男滿生君同上
◀明治町三　木村正光氏三男正見君十六日同上

兎耳鷲目

大日本武德會滿洲支部では三十一日午後三時から收支豫算及大連武德殿建設資金特別會計に關し協議會を開催した
◇
旅順署より應援せる警察官は三十一日夜及び一日夜二回に亘りいづれも歸署した
◇
龍頭驛員一同は飛行機滿洲號へ金五圓を献金した

第二の反抗 (191)

三宅やす子　阿部金剛畫

冷たき心臟(三)

「もうやつて來るだらう」

亮は大して氣にもして居ない。カフエーで逢ふ時よりも、一層入念に、上品な化粧をして彼の傍に坐つて居るお靜を、あらためて見なほすやうに感じて、內心嬉しいのだ。

「どうなすつたんでせうれ」

喜美が心配さうに云つた。

うかうかとこんな席に出て來たけれど、自分の來るべきところではなかつたのかしらん、と喜美は氣になる。

「兄樣、おなかお空きになつたでのよ。なあに?少し電話が遠いの。大きな聲して頂戴。大きな聲れ。ぢやいはれない?ホヽヽ、ぢや、こつちに來てから仰しやつて頂戴あらツこつちに來ちや云へないことなの?ぢや、早く、そいつてよえ?え?モシモシ」

佐枝子は電話口であせつた。

「ひどいいたづらをするつて仰しやるの?そんな風におさりになるもんぢやないわ。私が歸つちやへば、また一寸みんなで逢へないでせう。だから——逢ふ必要はないつて仰しやるのれ。そんなことを仰しやらないためにも、今日は、せう。お酒はじめてらつしやらない?」

佐枝子は呼鈴を押して、兄のためにお銚子を通した。

「橋本樣——と仰しやいますか。お電話でございます」

女中は注文の酒を運ばないうちに、電話を報らせて來た。

「ハイ」と立ち上り、佐枝子は何か不安になり作ら、廊下を走るやうに出て、受話器をとりあげた。

「モシ、モシ——えゝ、橋本でございますが——あら寮一さんなの?どうなすつたの。すぐいらして頂戴。みんなさつきから待つてるのよ。え?え?一寸聞えないの。用が出來て?遲くなつたら失禮するつて?何處からかけてらつしやるの?そんなこともつてないわ。用はあとにして早く來て頂戴。兄樣おなかすかして待つてるんですもの——どうしていらつしやれないの?行き度くなくなつた?ひどいわ。そんなお約束ぢやなかつたのに。あんなに堅くお約束したぢやないの?一寸いらしてれ。でないと、私だつて顏が立たないこだはらずに御飯つきあつて戴きたいの。それやあ——それやあれ」

佐枝子は一寸行きづまり

「私だつて、二人きりで御飯頂く方が氣らくでいゝわ。さうしたいのよ。でもそれぢや用が足りないわ。え?用?わかつてらつしやるでしよ、みんなで一緒につきあつてしまへば、にくみあひも何もなくなるんですものれ。あんまり長話れ。もう切りませうか。だけど今どこにいらつしやるの?切つてしまふと心配だわ。何?約束すればいくゝするわ。どんな約束?」

電話はしばらく先方の話しが續いて

「わかつてよ。無理にそんなことすゝめやしないのよ。只機嫌よく來て下さればいゝの、お互に諒解して居た私たち、二人が、仇でなくなればいゝの。それのために呼び出すのは犧牲だつて?さう重く考へないで頂戴れ。何も考へないで今夜は遊びませう。れ、それだけのことよ。さう。ぢや、すぐれきつてよ。大急ぎよ」

ベルの音がけたゝましく鳴つた

滿日案內

三行回　金九拾錢
被雇(廣)告　五行回　金六拾錢
十行回　金參圓
十五行回　金四圓五十錢
二十行回　金六圓
姓名在社は一回　金三拾錢
廣告部電話は三六九九五　四四九一番です

雇入 喫茶・書生・看護・婦人・募集・仲居・女中・女給・和服・教授・ミシン・英語・邦文・琴古・貸家・貸間・大勉・家・療治・治療・日野・電ワ・金融・息給・電話・讓渡・讓店・賣買・子供・鹿紙・白帆・天帆・算盤・ミシン・情報・商品・貸衣・フヨ・不用品・不用・古着・古本・金融・簡易・雜貨・門札・ピア・堆肥・誘導・諸賣・牛乳・天津・ニチ・低價・下宿・宿料・一圓・邦文・實印・寫眞・クサ・林病・中風・荊棘・モミ・せん・犬・買犬・番犬・質・通勤家政婦・家政婦・引越荷物・引越荷物運搬・滿トラ・造荷越引・金庫・吉川式

好評嘖々　注文殺到　東亞膽寫版　キンク膽寫版　レントン輪轉膽寫版　大連市大山通　小林又七支店販賣部

專門のヤナギヤへ 電話七九〇三番

特價販賣　明治軒

あま酒　片岡糀店

にんしんあんま　辨天堂風呂崎

うなぎ　かば燒　丼　金ぷら　江戶勝

丸岡糸店　ミシン糸　カタシ50番　六十五錢　カタシ80番　六十三錢

丸岡糸店　錦カタン、(久)絹糸、糸、鳳凰絹小町　外三千種類品豐富

最上清酢　カクホシ

カーテン・卓掛・レース　テルコ

高級銘酒　金桂月　京都伏見　島本釀造
京都島本釀造清酒にして開設以來最高金牌を受けること五十有餘回の多き光榮は如何に金桂月が其の品質の拔群なるかを證明するに足るものなり
滿洲總代理店　內藤商店

大阪商船出帆　**大連汽船出帆**　**日本郵船出帆**　**近海郵船出帆**　**朝鮮郵船出帆**　**阿波共同汽船**　**大連汽船出帆**　**島谷汽船出帆**　**日滿汽船出帆**　**國際運輸株式會社大連支店**

姙婦に伴ひ易い病氣とその手當

惡阻や浮腫、便秘を防ぎ、結核性の婦人も安全にお産をするにはどうすればよいか?

「お産は女の大役」と申しますが事實妊娠中種々の病氣にかゝつたり、流産や早産をしたり、或は難産で母子共生命の危險に曝かされるといふ樣なことは決して珍しくございません。しかし妊娠中からの注意一つで、それらの危險は大部分防がれ、所謂「案ずるより生むが易い」で、安々と玉のやうな赤ちやんを儲けることが出來ます。

姙娠するとなぜ 病氣に罹り易いか

一體妊娠をしますと、母體の榮養が胎兒の方に奪はれますので、自然母體が榮養不足に陷り、病氣に對する抵抗力が衰へます。そのために種々の病氣に罹り易く、罹れば重くなり、また前からの病氣は再發したり、ひどくなつたりし勝ちです。殊に注意の肝要なのは腎臟病や脚氣、心臟病、それから結核性の病氣、ヒステリー、貧血性の人々であります。かういふ人が姙娠しますと、その病氣が重くなるばかりでなく、餘病を惹き起すことがよくあります。それは胎兒を育てるために、心臟、腎臟、呼吸器などは殊に餘計に働かなくてはならないからです。

浮腫に油斷するな 多くは病氣の徴

一般に姙娠にむくみは付物のやうに考へられてゐますが、七月八月にもなつて下肢に多少現れますのは、大きくなつた子宮のために血管が壓迫されて起る生理的のもので、心配に及びません。しかし姙娠の初期から現れ、指で押せばその痕が長くへこんでゐる程の强いものや、顔にまでも現れるものは心臟、腎臟、又は脚氣から來たもので油斷がなりません。

それらの病氣がありますと、胎兒を死産したり、出産時に心臟痲痺を起したり、陣痛微弱で難産したり、母子共に命を取られる子癇を起したりすることがあります。浮腫には色々の藥が出てをりますが、わが榮養學の大家、澤村帝大名譽教授が、ヘーフエといふ微生物から發見された「錠劑わかもと」は、著しい利尿作用があつて浮腫を去る特效があるのみならず、殊に脚氣から來たものにはヴイタミンBはじめ諸種の治療效果ある成分を非常に多量に含んでゐて驚く程よく效くと大學の諸博士も推奬されて居ります。

便秘から起る 姙娠中の病氣

つはりと便通の微妙な關係

今一つ姙婦のもつとも注意しなくてはならないのは便通です。姙婦でなくとも、便通の停滯が健康と美容に害あること申すまでもありませんが、姙婦では膨大した子宮の腸を壓迫すると相俟つて、便秘の害は一層著しいものがあります。浮腫を起す心臟、腎臟、脚氣等の病氣が癒り難くなるのはもとより、流産をひき起す虞れある膽石病や盲腸炎の原因となつたりもいたします。

便通をなほすと つはりがなほる

姙娠二、三ケ月の婦人を惱すことの多いつはり――この、つはりはインシユリンといふ一種のホルモンを注射すると效果がありますところが、ヘーフエから發見された「錠劑わかもと」には、人體になくてはならぬ蛋白質、アミノ酸、ヌクレイン、有機燐、ヴイタミンA、B、C、E等の貴重な榮養素の外に、更に、つはりに特效あるホルモンと同樣の成分や、直接に身體の諸機官の組織細胞に活力を與へる各種の酵素等が多量に含まれてゐますので、つはりの方にも「錠劑わかもと」は最も有效であります。

また、間接ではあるが效果があるのは、つはりは單に、便通をつけるだけでもとみに輕快することであります。では、便通をつけるにはどうすればよいか。

姙婦に奬められる 安全な便通法

便通をつける方法として適當の運動すること、早朝一杯の冷水を飲むこと、果物を食べることなどは、姙娠中の方にもお奬め出來ますが、妄に下劑を用ふることは考へなくてはなりません。ある姙婦が便秘に下劑をのんで、そのため腸の捻轉を起し大手術によつて辛うじて助かつた例が石崎醫學博士の報告中にも見えております。

たゞ何誰がのんでも安全な便秘の藥として推奬出來ますのは、澤村博士發見の「錠劑わかもと」であります。これは便秘によいとはいへ、決して下劑ではありません。獨特の酵素の働きと整腸作用によつて腸内の異常醗酵を去り、無理に腸を刺戟することなく、自然に適當の軟便を排出せしめますので何等副作用がありません。

それに著しい食慾亢進の作用もありますので、勞々つはりの主要症候である食慾缺損に對しても著效を認められます。

更に結核性の素質のある方には「錠劑わかもと」は現今の最も進歩した結核治療劑として各地の療養所でも用ひられて居ります程ですから發病を豫防し、進行を停め進んで治癒に導く效果が顯著であります。結核病があるにも係らず姙娠中絶をしないで、是非とも子寶を儲けたいといふ方には、「わかもと」は缺かされぬ持藥であります。

博士の篤志から 頒布は最も便宜に

尚、よろこばしいことに、この誇るに足る「錠劑わかもと」は、發見者たる東京帝國大學名譽教授澤村眞博士の篤志によつて、わが國民の健康增進のため種々の社會事業を行ひつゝある「榮養と育兒の會」から、二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓といふ奉仕的廉價で頒布されてゐます。全國各地の藥店にもありますが、お望みの方は東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)へ藥價だけお送りになれば、送費は凡て會で負擔して急送されます。

母乳を賣る女

乳兒には母乳が一等よいといふので、只今では我國でも、乳母をおいて人乳を病兒に與へる設備をした病院もありますが米國では以前から、大仕掛の母乳配給機關があつて、一年間に七千圓位、自分の乳を賣る婦人もあるといひます。

日本では、昔から、乳の出る食物としては、鯉コク、味噌汁鯉煮などがよいと云はれてゐますが、近來は「錠劑わかもと」をのんで、乳不足から救はれたといふ話を頻りにきゝます。

榮養を昂める效果から考へれば「錠劑わかもと」をのんでお乳が澤山出るのは當然の譯で、これは、現代科學の進歩を如實に示したものとして注目されてゐます。

水さへ通らぬ重症の つはりが癒り

妹の不眠症も同じ藥で恢復

(靜岡市) 矢月明子

私は二十一歳の六月に結婚いたし翌年三月には、姙娠三ケ月でございましたが、その頃

重いつはりに罹つて

ゐまして、十日間ばかりは水さへもおさまらない程でございました處へ、喘息が併發しましたから身體は俄に衰弱いたしました。早速、當地の病院へ入院いたしましたが、衰弱は加る一方でございました。

醫師はエフエドリンの注射とカンフルの注射を交互に打つてをられましたが、はては醫師も匙をなげられて、胎兒を犠牲にするか、でなければお産するまで病院に居なければとても駄目だと申されました。

併し私は、このまゝ入院してゐて單に注射でおさめるだけなれば家に歸つて皆と一緒に暮した方がいゝし、若し

死ぬものなら歸宅

してからと考へ、三月三十一日に院長にお願ひして、無理に人力車に乗り、家に運ばれました。翌日は、氣分が變つた故か、大分氣持ちが良いまゝに、雜誌をみてゐますと「錠劑わかもと」の服用體驗が出てゐました。早速、藥店で買つて服用しました處、大變のみよく、二、三日するうちに食慾も出て參り、少しづつ安眠出來る樣になりました。そして一週間目頃からは益々食慾も增し、先づ、つはりが癒るとそれから間もなく夜間の喘息も一向出なくなつて參りました。その後も續けて「錠劑わかもと」を服んでゐましたら、やがて

人並に働ける樣に

なりました。そして、あんなに案じてゐたお産も、何の苦痛もなく無事に、丈夫な女兒を分娩いたしました。お産後も續けて服用してゐますので、お乳もふんだんに出て、何日もあて布を通して着物までよごしてをりました。

また、先頃妹が、夜眠られず大變疲勞して、痩せて參りましたので「錠劑わかもと」の服用を奬めました處、二、三日してお禮に參りました。

私も、この頃は毎日、子供を背中に、健康に愉快に家中にいそしんでをります。

けふぞ迎へる——われらの海の勇士
聯合艦隊の艨艟舳艫啣んで一齊に旅大へ入港

櫻花のたよりに魁けてパッと咲いた艦隊入港の噂に旅大市民はわく樣な感激に滿され「今年こそ」とこれ等勇士を迎へる歡迎に各方面とも大童であるが、いよく今三日、金剛を旗艦とする聯合艦隊は舳艫相啣み堂々たる編成ぶりで旅大を訪れる事となつた

第一艦隊 聯合艦隊司令長官小林躋造中將坐乘の金剛以下霧島日向、伊勢の各艦、那珂阿武隈、由良の第三戰隊、第一潛水戰隊、迅鯨、第一航空戰隊加賀鳳翔その他峰風、快風、沖風矢風の驅逐艦、伊號第一、二、三、四六十一、六十二、六十三の潛水艦は同日正午頃大連に入港、同時に

第二艦隊 司令長官末次信正中將坐乘の妙高以下那智、羽黒、足柄、第二水雷戰隊神通、第二潛水戰隊長鯨それに驅逐十二隻は旅順にその勇姿を見せる事となつた、交錯する國旗と軍艦旗、各所に立てられた歡迎アーチ、手輕で便利な土產物賣店、正に市中は艦隊入港の日早朝から景氣の好い色めきを見せてゐる、殊に今年は上海における海軍側の目覺ましい活動振りがまざくと記憶に殘つてゐる今日此頃、市民一般の海軍熱は一入熾りが加はつて湧き返ることであらう、聯合艦隊旅大寄港豫定日割は第一艦隊三日正午大連着、八日大連發旅順へ、十一日旅順出港、第二艦隊は三日旅順入港、六日午前旅順發大連へ、十一日出港の豫定である

旗艦金剛にてアットホーム

聯合艦隊司令長官小林躋造中將は來る七日午後一時より旗艦金剛に於てアットホームを開催し竹內大連民政署長、內田滿鐵總裁、森本地方法院長、小川市長以下官民三百五十名を招待するが、尙當日は招待者のため特に甲埠頭西隅より圓島丸を用意する事になつたが埠頭發は正午で艦發が午後三時であると

聯合艦隊主催『演奏と映畫の夕』 六日夜、協和會館で

來る四月六日午後六時より滿鐵協和會館に於て聯合艦隊主催の下に「演奏と映畫の夕」が開催される演奏は第一艦隊軍樂隊、映畫は聯合艦隊持參に係る各種フイルムでプログラムは追つて發表の筈である。入場は聯合艦隊發行の招待券持參者に限るが、招待券は約半數を同艦隊より關係の向へ贈呈し、他の半數は廣く一般に配附することゝし、四月三日午前九時より滿鐵社員俱樂部に於て一人に一枚宛先着順に依り進呈するから希望者は取りに來られたしとのこと、本年は第二艦隊に音樂隊が乘組んでゐない關係上、恒例の本社外三社合同主催の軍樂隊演奏會は開催されないから、この「演奏と映畫の夕」は定めし市民の歡迎を受けることゝ思はれる、招待券所有者は成る可く無駄にせないやうに、自分が行かれない場合は希望者に分けてもらひたいと

薩摩温泉開放
艦隊入港に際し乘組員慰安のため

サツマ温泉では例年の通り温泉場を無料開放しなほ本年は特にベビーゴルフ場を温泉前に設けこれ又入場無料使用隨意となし乘組員一同に歡迎の意を表すと

郵便局所執務

沙河口、聖德街、霞町各郵便局所を除く大連市內の各郵便局所では來る十日は日曜日なるも聯合艦隊碇泊中であり乘組員の便宜を圖るため例年の如く特に爲替、貯金等の取扱ひ事務を通常通り行ふ事になつた

照宮樣御養育掛

【東京二日發】照宮樣は來る八日女子學習院前期に御入學遊ばされることゝなりその御養育掛として人選中のところ廣島高等師範學校教授藤井種太郎(五〇)氏を任命することゝなつた

第一艦隊視察の便乘團員を募集
申込みは今三日限り
詳細は二日朝刊一面社告參照

海の勇士の歡迎準備　きのふ市中所見

東大生の赤化運動
逮捕者三十五名に達す

【東京一日發】三十日午後一時本鄕區東片町で共產青年同盟帝大細胞メムバーが會合中を探知され一名逮捕五名逃走したが本富士署では檢擧以來徹底的搜査の結果一日未明迄に帝大文學部經濟學部醫學部に亙り八名を檢擧した彼等は昨年來一味數十名と各同學年內にフラクションを作り左黨赤化に努めて居たものである、尙今迄檢擧された者を通算すると三十五名の多數に上つて居る

不作法極まる受・驗・者・連
滿鐵採用社員檢査から歸つた遠藤博士の土產話

滿鐵本年度新採用社員の身體檢査の選拔詮衡で多忙の日を送つた滿鐵囑託、保養院長遠藤繁清博士は二日入港のうらる丸で歸任したが語る

二月五日に大連を出發して一先づ北海道に行き展墓を濟ましてから、東京に行つた、自分は身體檢査に當つたが十八日から廿七日迄約千八百名の入社希望者の身體をしらべた、大體においてこの時期は

受驗者 にとり惡いコンディションにおかれてゐる時で例へば卒業試驗後の疲勞とか、工科の人達ならば製圖で惱まされた揚句とか、卒業祝の祝宴が祟つたとか、遠い所から上京したとか、無理からぬ理由で身體がすつかり壞れて居るものが多かつた、要するに惡い條件のために引込んで居たものが再び出たんでものもあり色々考へさせられた、一番驚いたのは熱のある人で三十七度六七分なんて云ふ人が隨分多かつた、非常に面白くない熱である、勿論合格した千八百名中の七十名はこの限りではないがこの惡い傾向は年々酷くなるのではないかと

寒心に 堪へない、次に受驗者が非常に不作法な事で、例へば診察室に入つても騷いだりしやべつたり甚だしいのになると體溫器の熱を下げたりする樣な向きもあり、こちらが既往症なぞを聞いても眞面目に答へず嘘を云ふ人なぞもあつた、これを推して行くと教育に缺陷があるので智識のみ授ける現代教育の弊害に外ならないと思ふ、ものだ、この無作法な點に對してはその選拔の衝に當たられた人事課長逸りも同じ樣なことを云つて居つた、身體檢査は愼重にするため堀內博士、中楯博士にお手傳ひ願つた、歸社と同時に

保養院 の方も愈々五月から仕事をはじめるので內部の整備に取掛らねばならぬ、恐らくすぐ滿員だらう既に東京の人で入院希望者があつた程だ

父病氣の報にすぐ引返す
橋本徹馬氏

ジャパンタイムス、その他內地一流新聞を通じ日米共力せよとのステートメントを發し堂々論陣を張つてゐた東京紫雲莊、橋本徹馬氏は滿洲視察のため二日入港のうらる丸で來連したが語る

父の病氣は船中で聞きましたがどうする事も出來ないので大連につき次第一日も早く歸京します、自分達が米國に對しジャパンタイムスを通じ發表した聲明は米國朝野の心機一轉を望んでやつたもので吾等は滿蒙に對しては唯正當なる權益の擁護と治安の維持を求むるものである、と強調し上海事件に對しては既に解決に近づきつゝある事を知らして歐米諸國にして若し眞に支那の爲に圖らば進んで支那の爲めに說き日本と協同してこれを正道に歸らしむる事が至當だと云ふ事を細々と認め、折柄滯在中の國際聯盟調査委員に送つたもので各大公使館員、外國通信者、在京米人に意外の反響がありました、今度は途中事故が起きたからすぐ歸りますが滿洲における最近の實情を見に來たのです【寫眞は橋本氏】

警官隊長春着

一日午後五時十五分着南滿列車にて長春警察署に新に四十五名の警官隊が來長清水署長の訓辭後直にそれぞれ警備についた【長春電話】

滿鐵運動會拳銃射擊會

新設された滿鐵運動會大連支部の射擊部第一回拳銃射擊大會は本三日午前八時三十分より市內春日池畔大連市民射擊場において開始されることになつた受付は午前八時三十分より午後一時までゞ人員は二百名までとす部員は無料であるが部員外社員は會費五十錢を徵收する

尙當日は午前と午後各一回大連において最初の試みである風船玉の射擊競技を行ふことになり命中者には坂本銃砲店及市民射擊會より寄贈の賞品を授與する由

初心者には教授班を設け懇切叮嚀に教授することになつた

三勇士の記念碑
久留米大隊營庭に建立

【東京一日發】廟行鎭の爆彈三勇士江下、北川、作江の三伍長は我陸軍の誇りであるがこの輝かしい名譽を永久に記念すべく原隊たる久留米工兵大隊が發起となつて全國各師團の工兵隊全將兵から醵金を募り久留米大隊營內に三勇士の記念碑を建立する事となつた

世界觀光客
上海に到着

【上海二日發】世界觀光客二百十八名を乘せたハンブルグアメリカン・レゾリユート號は今朝當地に入港觀光客は案內役と共に二百四十臺の人力車を連ね蜿蜒長蛇の列を爲し見物してゐる明日青島に向ひ櫻の滿開頃日本を訪問の豫定である

大分縣山火事

【宮崎二日發】一日午後一時西臼杵郡岩戶村大字岩戶村二間ケ家より發火し附近國有林に延燒し火勢猛烈にて大分縣大野郡白山長谷川各方面に延燒二日午後五時迄に四百町歩を全燒せるも今の處全く鎭火の見込みなし

松林見學團

【東京二日發】松林小學見學團一行は二日上野公園、靖國神社、議院鐵座等見學を終りレコードの吹込みをなし三日間の帝都見學を終つて午後七時發大阪に向け出發した

神明見學團

【東京二日發】大連神明高女母國見學團は連日の快晴に惠まれ一日日光の參拜を終へた、二日は朝香宮家に伺候し高輪泉岳寺その他を訪ふはずである一行は愉快に見學の日程を進めてゐる

鐵道教習所生

滿鐵鐵道教習所本年度入所の運輸科生一行十三名は二日入港うらる丸で引率者東京支社木島德助氏に引率され來連した

南滿工業專門入試合格者

南滿工業專門學校本年度入學試驗合格者は左の如く決定發表された

▲建築分科(十四名) 延滿勝朗、田中耕二、井城清孝、米岡誠一、渡邊武、松田悅一、大庭政雄、光田猛、木舟亨、三村豐、勝江正滿、志摩安一、有賀好人、野村一夫

▲土木分科(十四名) 佐々木重敏、眞山親雄、渡邊武比古、石田豐正、園頭衛、山崎榮重、佐藤純孝、伊東大二、日賀野賢一、伊藤新、四元侃一、安田愼一、井ノ口忠孝、小島勇

▲鑛山分科(六名) 荻原忠輿、岡田格男、江島茂人、倉橋二三、橋本七郎、關川六郎

▲農業土木分科(五名) 井手典治、間瀨俊吉、大野太一、井上義男、中村正二

▲電氣分科(十五名) 畑正雄、和田義正、永田春道、長井豐四郎、南多門、野尻眞次郎前田駒次、福家資茂、折田善朗、井坂治錄、上原輝美、吉田馨、森田茂、平川昇、敷根清彥

▲機械工作分科(十三名) 三明亮一、間善作、谷內正三、竹內大三郞、內田芳夫、鴻野直文、大野爲雄、森下光一、服部圭次郎、白學音、石見隆男、杉江陵夫、野間勝也

▲鐵道機械分科(六名) 池本一郎、小泉敏、湯野定、目良正男、鈴木正美、島谷恒則

▲鑛山機械分科(六名) 神山正次、相良安元、中島博海、有村秀夫、牧野裕、杉谷瀞

六大學リーグ戰組合せ決定
廿三日早帝第一回戰

【東京二日發】春の六大學野球リーグ戰試合組合せは二日午後次の如く發表された

日	組合せ
四月二十三日	早帝第一回戰
同	慶法第一回戰
同二十四日	早帝第二回戰
同	慶法第二回戰
同二十六日	立教留守軍對慶大
同二十九日	立教留守軍對早大
同三十日	明法第一回戰
同三十日	慶帝第一回戰
五月一日	慶帝第二回戰
同	明法第二回戰
同四日	立教留守軍對法政
同七日	法帝第一回戰
同	慶明第一回戰
同八日	慶明第二回戰
同	法帝第二回戰
同十一日	立教留守軍對帝大
同	早法第一回戰
同十四日	明帝第一回戰
同十五日	明帝第二回戰
同 同	早法第二回戰
同十八日	立教留守軍對明大
同二十一日	早慶第一回戰
同二十二日	早慶第二回戰
同二十八日	早明第一回戰
同二十九日	早明第二回戰

中等學校選拔野球

中京辛勝す
對阪出商業戰

【大阪特電二日發】紅組一勝者戰阪出商業(先攻)對中京商業の試合は午前十時五分開始され兩軍伯仲大接戰後遂に補回戰に入り十回表阪出得點無きに比し中京よく攻めて一點を占め三對二で勝殘る、閉戰同十一時五十五分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
中京	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	3
阪出	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2

明石大勝す
對小倉工業戰で

【大阪特電二日發】出場中京に次ぎ小倉工業對明石中學の試合は午後零時二十分より小倉先攻に始まり結局十六對一で明石大勝す時に二時二十七分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
小倉	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
明石	4	2	0	7	2	1	0	0	A	16

和歌中勝つ
對浪商戰

【大阪二日發】本日最後の試合は浪華商業對和歌山中學の紅組戰で午後三時より浪商先攻で開始三A對二で和中勝つ閉戰同四時卅七分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
浪商	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
和中	3	0	0	0	0	0	0	0	A	3A

三日目の組合せ

全國中等學校選拔野球三日目の組合せ左の如し

▲午前十時より 白組 京都師範對明石中學
▲午後零時半より 紅組 長野商業對中京商業
▲午後三時より 白組 八尾中學對松山商業

約一千の匪賊團煙臺炭礦襲擊
附近部落火災を起す

煙臺炭礦出張中の菊地警部よりの電話(二日午後二時十分)によれば吳國璧、蔡恩好、飛龍その他の頭目の麾下約七百名、それに本溪湖方面より來れる于士操の部下三百名の匪賊應援し煙臺炭礦を襲擊した、そのため炭礦の水源地帶保及び白嶺子部落を除き他の部落は全部火災を起してゐる、わが守備隊と警察隊は炭礦事務所、停車場その他重要地點を警戒中である【遼陽電話】

三氏の送別會

今回退任した大連民政署庶務課長富田啓吉、大連中央電話局長土屋義郎、大連郵便局長和多野健藏三氏の送別會は小川大連市長、大內市會議長その他官民發起の下に七日午後六時半よりヤマトホテルにて開催すべく會費金三圓、出席申込は市役所庶務課(電話四〇〇四番)へ

青島高女團

先般來滿の青島日本高等女學校修學旅行團は滿洲事變各地の戰跡を見學すると同時に駐滿將士並びに傷病兵の慰問を終へ二日來連富士屋本館に投宿市中見學をなし四日出帆の奉天丸で歸青の筈

新年祭

市內春日町金刀比羅神社では三日午前十時より新年祭を執行するが當日は大連市長が幣帛供進使として參向の筈

本社見學

青島日本高等女學校生徒は石塚舍監引率の下に二日本社を見學した

安樂椅子

辯護士さいへばお醫者と同じ樣に先生さいはれる御身分でありながら近ごろのやうに不景氣では藝妓と同樣旦那を持たねば立ちゆかぬ、さころで辯護士仲間の旦那持ちさいへば先づ寺島(由)君が滿鐵さ鮮銀さいふ大金持ちの旦那を掛けもちで持つてゐるのを筆頭に、高橋君の錢鈔、河內山君の五品、齋藤君の豆信などが目ぼしいところ

……◇……

寺島君は立派な旦那だけに不見轉もせず、餘裕綽々たるところを見せて朋輩辯護士を羨ましがらせてゐるが、取引所を旦那に持つ連中は旦那の懷中を少しも當てにせず盛んな發展振り、特に河內山君の旦那は近年株界の不況續きで懷中具合も淋しく、一向面倒も見て吳れぬので最近少々嫌氣がさしたらしく「旦那持ちより不見轉がいゝよ」と告白してゐる、それでも昔の旦那である原田耕一君の公判では辯護の秘術を盡し戰つてゐたが、萬更他人と思へぬ情があるのだらうとの評判

……◇……

これを聞いた竹田君額に青筋を立て、「辯護士を藝妓扱ひにするは怪しからぬ」と憤慨、すると傍から五泉君「藝妓ならいゝがたよ辯護士ッテ商賣は結局藝本家の番犬さ」と漏したもの……。

曙の鐘 (244)

倉田潮 作
河野想多 畫

月光の下 (一)

マリアはOKチヤリネの小舍の窓に腰かけて、淺草の深夜の寒街を眺めてゐた。

前には銀龍館の汚い白壁が空にけづり立つて、その下に一間ばかりの細い露路が長く延びてゐる。上にもそれと同じ幅の細い青空が青い長旗のやうに裂かれてゐた。

マリアは大山家の怖ろしい運命と、冷たい獄舍に無實の罪を歎いてゐる淺輪や春木の上に思ひをはせてゐるのだつた。冷やかに遠く離れて考へて見ると、誰を憎み誰を恨む可きでなく、總てが運命の然らしめたところだと云ふより外はない。誰が善く、誰が惡く、誰が罪を犯したと云ふのではなく持つて生れた性格がおの〳〵の環境に從つて動いたと云ふより外はなかつた。

一度ならずマリアはそれ等の人の上に落ちかゝる運命を己が兩手を差しのべて未然にさへ、怖ろしい破滅から總ての人を救ひ出さうとしたこともあつた。かくて彼女はたえ子を縛する繩をさき、あけみにはことばを以て其の非を悟らせようとしたのだつた。が、總ては、總ての試みは徒勞に終り、運命の歩みを止めることは出來なかつた。そして、今總ての人の身の上に悲慘と、苦惱と、墮落と、さうだ、地獄が迫つてゐる。

マリアは再び露路の上に長旗の如く延びた青い夜空を見上げた。初夏に似合はぬ澄んだ月が隣りの白壁の頂上につきさゝつてゐる。そして、その月光が長い三角形の筒を畫がいて露路の上に落ちてゐた。が、その下にははれて間もないのに、人影も灯影も全く見えなかつた。

彼女は手を胸に組んで薄く眼を閉じた。囁くやうな哀願するやうな低い呟きが其の唇から漏れ初めた。「全く人のない時の祈りこそ最も神に通じる」と祖父の云つた言葉を思ひ出して、彼女は總ての人の爲に祈つてゐるのだつた。

「運命だ」聞きとれない呟きの中から、この言葉だけがはつきりと聞えた。「でも、總てを運命だと諦めて、默つてゐることが出來るだらうか。祖父をして此の位置に立たしたなら何をするだらう、秋霜の冷たさをもつて、事件の眞髄をあばき、罪人の血をすゝつて讐報の實をはりはしないだらうか」

それは確に正しいことであつたが、彼女には人を裁くことが出來ないのだつた。裁くには餘りに運命と云ふものを知り過ぎてゐた。惡人もその人自身が惡行をするのでなく、父祖の血と社會の環境によつて必然的にさうなることを知りすぎてゐた。いや、それはかりか、彼女は天から苛酷な運命を與へられて來た其の惡人こそ現世の苦業によつて、次の世には極樂に行くことさへ信じてゐるのだつた。

暗い部屋の中で焦慮する者のやうに、白い靴下をつけた彼女の兩足がゆれ初めた。

「マリアさん、まだ寢ないの」

タオルの寢卷きをつけたよもぎが這入つて來た。

「ええ。あなたも」

「私も眠れないのよ。公判が近づいた晩から……」

マリアは默つてなほ闇の中に白い脛足を互ちがひに遥り動かしてゐた。よもぎは近づいて其の顏をのぞきこんだ。青い眼が泣いたやうに暗がりの中に光つてゐるよもぎはマリアもまた同じことを思つてゐたのを知つて感謝にふるへる聲で云つた。

「有り難う」

二人はしつかりと手を握り合つた。

マリアはます〳〵よもぎの境遇に同情を感じて、運命と諦めて成り行きのままに任せておくことが出來ない氣がして來た。同時に彼女はかつて大山家に書き殘した。

「見よ、彼、わが前を過ぎたまふ然るに我これを見ず。彼、すゝみ行きたまふ。然るに我これをさとらず」と云ふ聖句を思ひ出した。

そして祖父が案外身近にゐるのではないかと考へた。もし祖父に逢ふならば此の事に處してとるべき手段を訊いて見たいのだが——さう思つて、マリアはまた祖父のありかをたづねてみようと決心した。

新刊紹介

▲女人藝術(四月號)ソウエートでは婦人は如何に生きてゐるか?(十氏の座談會)新滿洲國とはどんなところか?(八氏の座談會)社會時評(細迫兼光)文藝時評(窪川いね子)海外に放浪する天草女(安藤盛)神樣にされた女の告白ハワイ秘話—(美園萬里子)東モス第二工場(中本たか子)ソウエートロシアの飢饉を回顧して(坂本稻)コムソモールからピオニールへ(本間七郎譯)定價四十錢、東京市赤坂區檜町三番地女人藝術社發行

▲政界往來(四月號)識別の力より強し(卷頭言)組識されない國家とされた國家(小牧近江)ほか十七氏の隨筆、中橋德五郎氏(下川凹天、前田蓮山)國際聯盟見と正論(杉森孝次郎)文化活動の重要性(江馬修)今次の總選擧に際して吾等は如何に鬪つたか?七氏の談、新滿洲國の對來に就いて三氏の意見、その他中間讀物七篇(定價三十五錢、東京市芝區琴平町二虎之門會館政界往來社發行)

けふの放送

大連 JQAK 四月三日

▲午後零時三十分ニュース
▲午後三時三十分ニュース
▲午後六時五十分(歡迎の夕)一ニュース
▲挨拶「歡迎の辭」大連市長小川順之助
▲軍歌(イ)海ゆかば(ロ)豐島の戰(ハ)勇敢なる水兵(ニ)水雷艇(ホ)廣瀨中佐(ヘ)軍艦、大連高等音樂學院生徒有志、指揮村岡樂童
▲長唄「杵の歌」長唄芽葉巻會社中、唄牧ふみ子、同山本幸子、三味線杵屋勝美乃、同仙波夫人
▲筑前琵琶「壇の浦」法慶山橫手旭鶴
▲新講談「黃海々戰の秘話鋒血犧牲」常盤座白藤六郎
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK

四月三日午後六時卅分 花七夜(第三夜)
▲落語(長屋の花見)柳小さん家
▲ラヂオ風景「春宵狂躁曲」(場景)第一景春はカフエーより、第二景何か彼の女を、第三景花から花へ、第四景新羅華かなりし頃、第五景戰線草青し、作並演出指揮(水島爾保布)伊志井寬(村田正雄)白河青峰(花和幸一)渡邊一郎(本鄕道雄)高梨俵堂(山田己之助)南一郎(吉岡啓太郎)梅田重朝(松本要次郎)瀧蓮子(毛利菊枝)村田竹子(小村京子)北村定子(草間錦糸)擬音並樂指揮(福田宗吉)

第二回 滿日特選碁戰

先 橋本宇太郎(四段)
先番 渡邊英夫(三段)

●一 ハの四 ○二 ホの三
●三 ヨの三 ○四 タの五
●五 レの四 ○六 レの五
●七 タの四 ○八 カの五
●九 ワの四 ○一〇 レの十五
●一一 レの九 ○一二 レの十一
●一三 ヨの九 ○一四 ワの五
●一五 ワの九 ○一六 チの四
●一七 ワの三 ○一八 ヨの四
●一九 ソの四 ○二〇 チの三

—【1】—

對局者の感想

白曰く 入は一寸普通と變へたまでゝす

黑曰く 一一は(タの九)と何れのものでしたか

黑曰く 一五を一六に受けると白から一五と帽子に來られてどうかと思ひました

白曰く 一八は黑一九と交換して一趣向でした

黑(ワの十)の時(チの九)に付け(チの七)に打つ等考へて見ましたが

黑曰く 一八の當て込み又感想の(チの九)の付等一寸思ひ付かぬ面白い着眼と感じました

女は何を讀むべきか?

學窓を出た彼女達、子に遲れまじとする彼女達は自らに問ひ、且つ迷ふ。それ程に婦人雜誌の數は多い。編輯室への照會も今春は一層激しいやうだ。答へを一束にして記者は讀後感を書いて見よう。夫々に特色をもつてはゐるが、水際立つた新鮮な編輯振りを持續し、智識的な發展を恣しいまゝにしてゐるのは、矢張り婦人公論だ。

婦人公論はこの四月で二百號を重ねてゐる。二百號と云ふ言葉が婦人公論の場合には、「古い」と云ふよりも寧ろ一種の力強さ、頼みがひを感じさせるのは何故だらう?古い傳統の、云ひ換へると確固とした基礎に立つて互に新らしく生長してゆく潑溂さにあるのである。四月は附錄の月だが、試みに附錄を例にとると、どの婦人雜誌も七轉八倒の苦しみの跡がありありと解る割に、平凡な別冊に落ちついてゐる。が、婦人公論の繪封筒は誰もが意外とする着眼だ。伊藤深水、北野恒富、長野草風、平福百穗、山川秀峰と云つた一流畫家執筆の京封筒を自慢の極彩色印刷で美術的に、かと思へば今春の流行を寫眞で說明した大畫報。引くに便利、解り易く讀んで面白い「モダン手ほどき」。底知れぬ附錄陣。

それにもまして記者の面白いと思つたのは婦人公論の懸賞だ。嶋山文相、安部磯雄、大山郁夫、正宗白鳥、佐藤春夫、野上彌生、與謝野晶子、志賀直 、細田民樹諸氏の新舊女性訓を集めて誰が何と女性を訓すかを當てさせる。從來の懸賞問題の形式を破つた最も新らしいよい意味での知的遊戲だ。その賞品が婦人公論の二百號を祝つた現代名士の肉筆の色紙一千枚で、喜びを讀者と共にしたいと云ふのだから心嬉しい。

本誌の「美しく賢く生きる十年の途」は女學校を出てから十年間を八時代に分けて、寫眞入りで讀物風の社交、美容、衞生、家事、服飾等々の最も賢明な方法の指導。怖るべき春の病氣は五博士が特に念入りに平易にその手當法を述べてゐる。佐藤春夫氏の「大婦讀本」は讀書人の均しくきゝたい處。山川菊女史の「內外時評」はさることながら、麻生久氏の論文は新女性必讀の文字だ。

文藝陣は婦人公論の特色の一つだ。地下の合唱(下村千秋)それを敢てした女(細田民樹)青空俱樂部(北村小松)情死未遂(宇野千代)は益々讀者をひきつけてゆくが、特別讀物の「戰國後家」は吉川英治氏快心の大衆ものだ。

また、「倒れる未亡人」は近代日本の生んだ最高の女流作家三宅やす子女史が淚も血も注ぎ込んで精根の枯れるまで自己と鬪ひ乍ら綴つた戀愛の告白の名長篇だ。第一回を讀んだゞけでも自己淸算と云ふ言葉が流行してから長いが記者はこれ程のものを讀んだことがない。讀んでゐるうちに眼頭が熱くなつてゆくのだ。

この外、隣邦支那を知ることだけは知られば恥の特輯、面白い「夫婦千夜一夜物語」等々、興味實益の記事滿載。讀了後一服の微風を味ふの感を得たのも亦うれしかつた

(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)

けふの停戰會議
撤收區域と時期明示
我囘訓にて妥協成立か

【上海特電二日發】三月二十四日以來本日迄會議を開く事八日、回を重ねる事十回に及ぶ停戰會議本會議は今朝十時から小委員會と共にイギリス總領事館に開かれた、本日の會議中心題目は撤收區域としての閘北の三角地及び日本軍撤收時期明示の二件である事明らかで、田代參謀長の請訓に對して陸軍省からは既に相當讓歩を許した囘訓が到着した模樣であるから樂觀されつゝも結局妥協成立するものと樂觀されてゐる

參謀本部囘訓內容

【東京二日發】田代參謀長よりの請訓に對し一日午後參謀本部より白川軍司令官に左の趣旨の囘訓を發した

一、吳淞砲臺、江灣鎭の線を縮小して閘北は六三園、日本人墓地以東地區より松滬線以東の線により吳淞クリーク棧橋を中心に二キロの地域に至るまで縮小する事を承認す

一、派遣軍の上海撤兵期日は地方的事情の平靜に歸したる時で決して明示すべきでない

支那側の妥協空氣

【上海二日發】停戰會議本會議は午前十時開始された、顏觸れは前回同樣で支那代表は最近民衆の停戰反對運動に鑑み寧ろ早く會議を纏め擧げんとする空氣が見えて來た且つ我方も撤收地點につき大讓歩をなし撤兵時期さへ解決すれば前途頗る樂觀すべきものと觀らる

全般的諒解成立
撤兵時期明示は反對
支那側固執せば交涉決裂

【上海特電二日發】停戰會議本會議は午前十一時半散會、全般的諒解成立せるものと觀らる

【東京二日發】上海の日支停戰交涉は既に九分通りまで諒解成立したが最後の問題たる日本軍の租界內撤兵の時期に關し支那が日本の主張を容易に容れず、そのため二日の正式會議もまだ樂觀を許さぬものがある、卽ち日本軍の租界外駐屯は兵員馬匹數の關係から絕對に必要で、而もその駐兵目的は居留民の生命財產の保護に在るから租界附近の治安回復されぬ限り租界內への撤兵は當然不可能でこれが時期を明示することは出來ぬ、且この問題は圓卓會議の議題となるべきものでなく、この點では日本側は何等妥協の餘地はないと日本側では主張してゐる、よつて支那側が飽くまで時期明示を固執するにおいては二日の停戰會議は決裂するやも知れず、萬一決裂の際は我政府は右は全く支那側の責任なることを世界の輿論に訴へる方針である

會議の進捗を豫想
日本代表の樂觀的口吻

【上海特電二日發】田代參謀長は會議出席に先立ち小委員會では撤收時期問題には觸れない事にした地區問題だけだ、本省からの回訓も來た、會議は相當進捗するものと思ふと語り、重光公使も會議參加前に松岡洋右氏と公使館にて會見したが、會議の空氣は案外よくなつたと樂觀を見せてゐた

蔡廷楷虛構の談話

【南京一日發】蔡廷楷は一日午後崑山より南京に來り蔣介石を訪問して停戰交涉の經過を報告し日本軍撤退後の措置につき蔣介石の訓令を仰いだ、又蔡廷楷は支那記者團に對し
日本は多數の支那人を日本軍の便衣隊として支那軍の戰線に入込ましてゐるがその多くは無教育者で恐れるに足らぬ
と我軍を誣ふる虛構の談話をなした

蔡廷楷負傷說

【上海一日發】支那側情報によれば上海衞戍司令に任命された蔡廷楷は昨日太倉の前線視察中銃彈を受け負傷し蘇州の病院に入院してゐる

犬養首相、春光を浴びて散步

議會すんで重荷を下した犬養首相は三十一日午前十一時頃折柄の好天氣に春日をあびてブラリと永田町の官邸を出かけ新議事堂の前から永田町通りをテクテク歩きながら伊東巳代治伯を一寸訪づれ時局問題を中心に約一時間近く與談を重ねてから又もブラブラ官邸に歸つて來た【寫眞は永田町通りを散步する犬養首相】

閘北撤退と期日明示を主張
郭泰祺支那代表談

【上海二日發】本日の會議出席に先立ち郭泰祺は次の如き談話を發表した
停戰會議の重要點は日本軍の撤兵、ただこの一點に在る、連日この點につき協議するが少しも進捗しない、自分は一昨日の會議において日本代表に「一體如何なる狀況になつたら日本軍は完全に撤兵して一月二十八日以前の狀況に復し得るのか」と問ふたが、これに對し日本代表は「秩序が完全に回復した後」といふから自分は又「共同租界も佛租界も既に戒嚴令を取消した、これこそ秩序が完全に回復した證據ではないか」とつつ込んだ處日本代表は「まだ現狀では安心出來ない」と答へた、自分は又閘北に駐兵せんとする日本側に對し閘北は復興工事を急ぐのだから日本軍が駐屯しては人民に事變の記憶を新にせしめ將來の和平のため面白くないといふ點を強く主張して置いた、本日の會議でも日本側から一月二十八日前の舊狀に復し得るか期日明示が得られない限り撤兵問題の解決は不可能だと思ふ、その他の點で諒解成立するも何等の効果はないと思ふ

支那軍の同志討

【上海一日發】軍司令部發表、一日朝の支那紙は昨夜太倉方面に銃聲を聞いたが右は日本軍が太倉を攻擊したのだと報道してゐるが軍は一日朝飛行機で偵察の結果太倉の西北にある支那軍の一部が同地北方より南下しつゝある支那軍に對し射擊してゐるのを發見した、察するに兵變が起つたか、又は同地を放棄せんとして日本軍に攻められたやうな狂言ではないかと觀られてゐる

虹口開店少し

【上海二日發】上海の開店は殆ど平常通りとなつたが虹口方面は未だ開店數僅少である、租界內支那商人は工部局に對し戰禍の慘害を蒙つた地區に對し家屋稅一期分の免除方を要求し居り二、三兩月分の免除方に猛烈な運動を起してゐる

聯盟調査團に對し
支那、我を誣ふ
排日指導をも否認し

【南京一日發】聯盟調査團は一日午後汪精衞の官邸にて支那要人と滿洲國問題に關する最後の意見交換をなしたが、公式の會合はこれで三度目である、なほ同一日の會見において支那側要人は調査團に左の如く訴へた
一、日本軍閥に對する抵抗は正義に基く自衞手段であつて外國排斥ではない
二、日貨排斥は國民の自發的愛國行爲で政府の指揮によるものでない
三、滿洲國は人民の意思に基くものではなく全く日本の煽動によつて出來たものだ
四、日本軍の支那文化施設破壞と無辜の人民の虐殺は人道に反するものだ

調査團一行
一日漢口へ向ふ

【南京二日發】聯盟調査團一行は六日に亙る多忙な滯在の後一日夜汽艦連和號にて漢口へ向つたが、國民政府は途中の事故を虞れ沿道に軍警を配備し警戒した、南京を去るに臨みベルツ博士は左の如く語つた
一行は南京滯在中國民政府要人と四回に亙り會見し大いに得るところがあつた、殘るところ滿洲で日支双方の報告を受けるのみだ、一行は北平に着くと支那側から七項目に亙る覺書を受けることになつてゐる

松岡洋右氏

【上海一日發】松岡洋右氏は一日出帆の長春丸で大連に向ふ旨發表された氏は去月廿七日歸國の豫定なりしを變更せるものである

將星御勞慰の午餐會

【東京二日發】天皇陛下には來る四日凱旋入京する厚東中將、三宅參謀長、下元少將等上海凱旋將星並に香椎前支那駐屯軍司令官等御慰勞の思召を以て四日正午宮中豐明殿に召されて午餐會を御催しの御豫定であるが、厚東師團長、下元旅團長より上海派遣中の情況を

南京洛陽西安間に新航空路

【南京一日發】南京、洛陽、西安をつなぐ新航空路開設され、一日朝七時その第一回が當地發洛陽へ向つたが、同十一時半洛陽着更に西安に向ふ筈である、一般旅客郵便物を積む定期航空は十五日から正式開始の筈

奉天とハルビンの
郵務電政處を接收
滿洲國交通部が直轄

滿洲國の郵便および電信電話は從來張學良政府の直轄下にあつたが今度これを滿洲國に接受回收することに決定、かねて接受員を奉天およびハルビンの郵務電政處に派遣してあつたが、四月一日午前十時を期して兩地とも無事回收を了した旨、電報が入つた、なほ接受後の郵電事務は交通部の直轄に屬することになつてゐる、右に關して交通部總長丁鑑修氏は語る
郵務電政權は內務行政に關するものであるためその回收聲明は中外にせない、しかし制度は從來通りにやつて行く、なほ職員も依然留職希望のものはそのまゝにしておく郵便切手印紙は追つて改正するが當分は從前のものを使用する【長春電話】

龍江、中東間每日四往復

洮昂、齊克線經由東支線乘換旅客の便宜を圖るため齊克線では今回滿鐵から輕油動車一輛を借入れ四月三日より龍江中東兩驛間に每日四往復運轉を行ふこととなつた

龍江發	中東着	中東發	龍江着
八、三〇	九、一八	九、四〇	一〇、五五
一五、三〇	一六、四七	一七、一〇	一八、〇〇
一九、一〇	一九、五八	二二、〇〇	二三、二三
二三、〇〇	二三、四八	二一、四四	〇、五八
〇、一〇			

今年の教育召集
在滿者も內地原隊で

【東京二日發】關東州及滿洲(間島を除く)在留者の教育召集(未教育補充兵)に關して二日左の如く陸軍省令が公布された
一、關東州及滿洲(間島を除く)在留者中步兵にして陸軍召集規則第百八十六條の規定により教育召集をなすべき者は本年に限り本籍地師團長これが召集を行ふものとす
二、前項の規定により教育のため召集すべき者ある時はその本籍地の師團長はその召集年、兵種召集部隊及召集期日を成るべく速に關東軍司令官に通知するものとす

七年度の

く愈々進展し警察力の擴大充實は焦眉の急となつたので、山岡長官の上京と共に警官四千名增員案提議され、取敢ず一千五百名の募集となり三月中の三十二萬餘圓は六年度追加豫算として第二豫備金より支出、四五兩月分は豫算內にて支拂する事となつた、而して六月以降の分は次の議會にて協贊を經、國庫の補助を受くるか、公債によつて新財源を作るか或は又拓務大藏兩省內の合議で某方面から補給を受くる事になるか其のいづれかの新方法に據られねばならぬ、然るに國庫補助としては年額四百萬圓といふ巨額を既に受けてゐるのだから各省の新規要求二億圓に垂んとする際、政府首腦者の頭が內地側の要求を抑へて滿蒙のため特殊の考慮を拂ふといふ情勢に好轉せぬ限り至難で結局、公債による外はなきものと看做され橫田課長の觀察も茲に存するものゝ如くである

全融梗塞の現狀において

日銀を經て大藏當局の施しつゝある緩和策が母國の經濟狀態を傷けずして如何程の公債を募り得るかの問題となるが、この公債政策にも限度あるべきにより餘りの樂觀は許されぬ、すると既に長官が秦拓相の承認を得た警官增員四千名中の第二次募集、航空警察隊其他內務局關係の經費の出所は或はこれを內に求めればならぬ事になりはせぬかといふ結論に到達するのである、いづれにせよ時局は重大である、その財源がいづこに出づるにせよ關東廳として滿蒙百年の大計のため

全能力を

擧げ積極的行動に出でつゝあるといふ事は對外的効果は勿論の事、對內的にも非常な刺戟と活氣を與へてゐる

新情勢に伴ふ
諸施設と財源難
關東廳當局の惱み

關東廳では山岡長官來任以來、從前の消極主義から猛然積極主義に轉換し軍部、滿鐵、外務省、朝鮮總督府と協力その全力を擧げて警察力の擴張、奉天出張所の充實等着々滿蒙の新情勢に順應し有效適切なる施設を爲しつゝあるが、山岡長官の言を以てすればこはその所期の一端に過ぎず、これより來智を蒐め更に積極的活動を開始するといふ然るに茲に問題なのは其財源である、人材や技術の供給でも旅費や滯在費が要る、況んや新計畫實現には猶更の事である、右につき山岡長官並に關東廳の豪所を預る橫田財務課長その他當事者の意見を綜合すると「滿蒙の重大時局に善處する爲めには關東廳內部の經費はたとへ極度に切つめても對外活動に全力を注ぐ」といふ結論に到達するものと推定される、それには昭和七年度の豫算の內容並に追加豫算の運命から檢討せねばならぬ、大體、關東廳の昭和七年度豫算は政府當局の

緊縮方針

に基き數度、算盤を彈き直し、半年より約半年遲れ今春ヤツと出來上つたのだから滿蒙の現勢に即し、編成されてあるべき筈のところ、政府の財政狀態と滿蒙の新形勢に對し關東廳としては何を爲すべきかの根本案未定の爲め、たゞ前年の實行豫算を本位とし三百三十七萬餘圓を削減し歲出入總計一千八百七十九萬一千八百十五圓と政府當局の緊縮方針に答へたのみであつた、然るに滿蒙の事態はそれに介意する所な

滿洲國の土地開放
一般外國人への土地貸與許可
瀋陽縣公署にて公告

瀋陽縣公署は布告を以て「土地を有するも耕作の力なき農民にして土地貸與する意嚮ある者は漸次外國人に貸與を開始せしむるを得る」旨通令した、右は滿洲國政府の訓令によるものであつて各縣共同樣布告された、之によつて滿洲國の土地は完全に外國人に開放され懸案の商租權問題等も從つて自然解決をみる筈である【奉天發】

東支鐵道回收の方針
滿洲國の最初の對露交涉

【ハルビン二日發】滿洲政府はその版圖內の一切の鐵道の國有化の第一步として既決協定に基き相當の價格を以て全延長千七百二十一キロに亙る東支鐵道をロシアより回收するに決し、準備整い次第建國以來最初の對外交涉をロシアと行ふ事になつた

空閑少佐の自盡、忠誠心の表現、眞に軍人精神の精。

滿洲國政府からの借款申込二千萬圓、預金部から融通、滿鐵、東拓、鮮銀等から應付する事になつた、滿洲景氣も金に附いて來やう

內地農、鮮農の移住に愼重の研究進められ、知識階級及熟練工の先驅移住が考へられる、其指導補助の爲に、拓務省二百萬圓の豫算を立案中、堅實な滿洲景氣を作れ

瀋陽縣公署、外人への土地貸與差支へなき旨通令した、商租權解決の端であり、門戶開放政策の一端でもある。

本年一月の失業總數四十八萬五千八百八十五人、失業率六割九分四厘、調査開始以來の最高レコード、早く滿洲景氣で救はれたいもの。

鄭秘書來連

滿洲國々務總理秘書鄭垂氏は一日午後八時着の急行にて來連、數日滯在家族その他引纒めの上赴長する豫定である

大每奉天支局長

支那通として知られてゐる大每奉天支局長に崎觀一氏は今回重要性を加へゐる滿洲における中心地奉天支局長に榮轉を見たが二日入港うらる丸にて家族同伴赴任の途來連したが三日朝急行にて赴奉の筈

人事

◆中尾國次郞氏(關東廳遞信局管理課長)二日朝歸連
◆小川順之助氏(大連市長)赴奉中の處二日朝歸連
◆難波義雄氏(前關東廳教育主事)選官挨拶の爲め二日來連
◆鍋島嘉門氏(滿鐵參事)二日入港奉天丸にて上海方面視察中のところ歸連
◆淺沼謙三氏(實業家)同上
◆佐藤吉雄氏(陸軍步兵中佐)同上
◆土屋義郞氏(元大連中央電話局長)退任挨拶のため二日各方面訪問

東亞の謎(234)
國枝史郞
插畫 伊藤順三

四組の自動車隊(四)

洋子は武村を見たのであつた。そう、武村俊三を。
事實武村俊三であつた。
彼も祭を見やうとして、一人で旅舍を出てやつて來た。
と見ると見物の群集の中に、洋子と也速該と巴林との姿が、不明瞭ではあつたが見えて取れた。
(こんな所に彼奴等がゐる)
彼はすつかり驚いてしまつた。
(まだ沙漠にゐたのだらうか。それにしても也速該や巴林などゝ一緒に洋子がゐるとは何うしたものだ)
何が何んだか解らなかつた。
しかし彼は洋子は兎も角、也速該達に逢つては不味いと思つた。
あんな事情で音車顚城を出て、それつきり音信をしないのであつたし、也速該や巴林を裏切つたと、かう思はれても仕方なささうであつた。
それで二人には逢ひたくなかつた。
とはいへ洋子が何故二人に、あんな鹹梅に附いてゐるのか、その事情は知り度かつた。そうしてあはよくば洋子そのものを、此方の手中に納めたかつた。さいふのは洋子を手に入れたなら、松下伯の一行を、自由に牽制することが出來、彼等の目的を失れに連れて、自由に此方のものにすることが出來るとそんなやうに思つたからであつた。
(それにしても洋子は伯達の一行が、この騷店に來てゐることを、果して知つてゐるのだらうか?)
そんなことも考へられた。
洋子は洋子で考へてゐた。
どうして今頃武村などが、こんな所にゐるのだらう? あのまゝずつとこの沙漠に、滯留してゐたのだらうか?
それより彼女はこんなやうに思つた。
彼奴なんかに捉へられるより、現在のやうに暮してゐた方がまだしも安全だといふことが出來る。それに彼女は日本人のくせに、日本人の秘密をすつと以前から、迫害して苦めてばかりゐる。あんな奴思ひ切つて涉して了つた方がいゝ。
で、彼女は也速該と巴林とへ、焚きつけるやうにかう云つた。
「ご覽よ也速該。巴林もご覽よ。あそこに武村がゐるぢやアないの。あいつ惡漢よ、解つてゐるわれ。きつと談識するわれ。……ちやア彼奴をやつゝけなけりやア。」
——あいつ妾を狙つてゐるのよ。さうよ妾を誘拐しやうとして……よくつて妾誘拐されて?あんた達の。……妾、あいつをノシた人いゝわ。すぐに行つてノシつちもうされ、さうよ彼奴をノシて了ふのよ。
に、さうれ、さうれ、妾の方から進んで、體まかせるかもしれないわよ。……早くさ、早くさ、ノシてお了ひよ!」
也速該も巴林もそんなやうに云はれて、はじめて武村に氣がついた。
成程武村が群集の中にゐた。
(彼奴、謂はゞ裏切者だ!)かう也速該が憎々しく思つた。
も洋子を攫はうとしてゐる。こいつは何うでも處分しなければ不可ない)
也速該はゆるゆると群集を分けて、武村の方へ步いて行つた。
巴林も武村の方へ步いて行つた。
也速該と同じ心持の下に。
これは危險だと突嗟に思つた。
で、避けやうと步き出した時に松下伯が群集を縫つて、此方へ近寄つて來るのが見えた。
(こいつ腹背に敵を受けたぞ!)
さすがに武村も狼狽した。

朝來空軍總出動して 賊の司令部爆撃

滿洲國軍の行動完了を待ち 總攻撃開始の作戰

滿洲國の治安を亂しわが在留邦人の生命財産に絶えず危害を加へんとする匪賊團への總攻撃の日は來た、二日午前六時地上部隊援護と賊情の偵察空爆任務にある飛行隊は長春飛行場から總出動、銀翼を朝日に輝かせながら農安へ向つた、先づ第一に賊團の司令部の所在地たる西興隆鎭（農安北方四キロ）を朝食前に攻撃多大の損害を與へて賊の心膽を寒からしめたが日滿聯合軍の作戰は滿洲國軍との連絡不完全から未だ大なる發展を見るに至つてゐないそのため賊の殲滅は二日中に終る手筈であつたが現在の處戰鬪は三日まで續けられるより外ないものゝ如くである、滿洲國軍が作戰通りの地點に完全に到着後總攻撃を開始したなれば賊を一擧に撲滅し得たであらうが滿洲國軍の作戰地點への進出を完了してゐない事情にあるので賊の敗退四散は再度將來の禍根を殘すものでないかと見られてゐる因に農安長春間十三、四邦里は飛行機の往復織るが如く空軍の活躍は目ざましい物がある【長春電話】

清水枝隊火蓋を切る 六間房の賊主力を攻撃

二日午前八時三十分飛行隊に達した情報によれば滿洲國軍張海鵬軍騎兵主力の第一戰鬪隊は六家子を通過前進中である、吉林警備隊、吉林鐵道守備隊の聯合軍は農安東方伊通河の河岸に於て對陣中だが兩岸は水面より頗る高く前進を阻まれ行動意に任せざるの狀態である、これがため我清水枝隊は滿洲國軍の行動遲々として捗取らないのに業を煮やし六間房にある匪賊團主力に向け前進を開始し午前八時半の現狀では彼我の距離二キロ半で猛烈なる銃火を交へゐるも彼我の姿は隱蔽され未だ大事なきを得てゐる、然して六家子にある張海鵬軍は敵匪賊軍の右翼點十里堡（農安西方一キロ半）に進出側面から攻撃の豫定である、なほ賊の司令部である西興隆鎭は二日朝我軍の飛行機爆撃により木端微塵多大の損害を受け四散したが北方二キロの哈拉海城子に編成を急いでゐる、なほ聯合軍の死傷は現在不明である【長春電話】

我軍六間房を占領 潰走した賊は集結中

二日午前十時四十分着飛行隊の情報によれば滿洲國軍の行動は依然はかどらずために清水枝隊は敵匪の遁走をおそれ前進、これとさかんに銃火を交へ午前九時六間房を占領したこの破竹の勢ひに匪賊は大恐慌を來し漸次農安の西方に向つて小部隊の潰走を見つゝある、これがため我軍は十里堡に向つて前進中の張海鵬軍に向け至急行進すべく命令した、なほ農安西南方約六馬河架には敵匪三千五百餘陣形を布いてゐる、哈拉海城子には匪賊約二百これより更に北方七里中の地點張家店に二百、扶餘方面に約二千名と點々として散在し漸次集結を圖つて增加しつゝある、しかして十里堡を守るべき張海鵬軍の前進がおくれるため六間堡にある匪賊はそれより遁走して扶餘にある大部隊と合體する氣配が見えて來た【長春電話】

森獨立守備隊司令官 戰鬪機で全軍指揮

滿洲國の軍指揮權も委任さる 執政代理鄭氏が訪問

二日午前九時滿洲國國務總理鄭孝胥氏は執政代理としてヤマトホテルに滯在中の獨立守備隊司令官森中將を訪問、農安における匪賊討伐の正式敕令を通達する處あつた、これによつて森司令官は直に自ら戰鬪機に搭乘農安へ出動全軍を指揮することゝなつた、而して執政は正式敕令によつて滿洲國軍の指揮權をも正式に委任する處あつた

なほ二日は前日の蒙古嵐は跡方もなく拭ひ落され天氣晴朗全くの飛行日和で戰鬪は豫定の如く開始され目下兩軍の間に火蓋が切られ激戰中である【長春電話】

優勢な匪賊 煙臺襲撃 遼陽から救援

煙臺炭坑東方耶山上から二日午前七時半頃突然附屬地に向け發砲する賊團あり同地駐在警官は防戰に努め目下應戰中なるも賊は相當有勢なる模樣でこの救援報告に接した遼陽警察署では菊池警部以下四十二名の警官は午前九時五十三分發列車で急行し守備隊よりも…中尉が部下五十名を率ゐて出動した、賊は午前八時半頃に到り下山せるも附近の部落に放火さかんに燃えつゝあり賊團は…約四百名位であると【遼陽電話】

一擧に敵匪の殲滅を期す 森司令官語る

今回の長安匪賊の總攻撃に當り森司令官は左の如く語つた

總攻撃參加の滿洲國軍は西南方面より進撃する張海鵬軍三千、東南方面より進撃する吉林吉興軍二千で北方の馬占山軍、東南方面進出中の吉林軍は直接追撃せず包圍の隊形を整へてゐる、我軍の參加部隊は約七百名足らずである、少數部隊を以て廣範圍の敵匪を包圍殲滅するのであるから空陸協力して神速に攻撃するを要する、今回の如く滿洲國軍大部隊との共同作戰は最初のことであり一擧に徹底的に匪賊の殲滅を期してゐる（長春發）

多門○團司令部 烏吉密河へ 反吉軍を掃蕩

【ハルビン特電二日發】方正、三姓方面の反吉林軍は幾度か歸順を誓ひながらその言を實行せぬのみか反つて我軍に對して敵對行動に出たので第○師團司令部は遂に賊の一味を掃滅すべく全線に亘つて總攻撃を開始することゝなり多門○團司令部は二日午前十時ハルビン發、村井○團○○大隊掩護の下に東支列車にて烏吉密河に出發三日早朝同地發戰線に向ふこととなつた、ハルビン軍用ホームには軍、小學校生徒其他在留民多數見送り多門○團長以下意氣揚々として出發した

彌生高女生歸る 內地で滿蒙事情を紹介し 各方面で歡迎さる

櫻花のたよりを滿載したうらる丸で內地見學旅行中であつた彌生高女生徒百十三名が茶谷、南部、織田、松村の四教諭に引率されて二日懷しい大連に十九日振りで父兄に迎へられ歸つて來た、各教諭連は交々語る

朝鮮經由、先づ宮島を見學して廣島に寄り一月で廣島衞戍病院に傷病兵をお見舞し大阪に出てB・Kで放送をしました、四年生の增永みどりは「私達の滿洲」と題し率直に女學生の觀た滿蒙觀を述べつゞいて滿洲の歌を十餘名で唄ひました、そして戰死者の宅を弔問し奈良から伊勢に廻り箱根、東京と參りました、一行中八十名は初めての內地なので非常に好い旅行でしたがそれにも增して事變後の滿洲の女學生といふのであちらこちらで歡迎され、又意義のある旅行でした、大阪東京では滿蒙の外觀と云ふパンフレットを東京大阪で約五十部各方面に頒付しました

聯合艦隊乘組將士 歡迎慰安演藝會

四、五、七、八日滿日講堂

出演者 小川席舞踊團、北村席藤間舞踊團、三田尻三繪會、大連舞踊研究所

時局寫眞展覽會

艦隊入港中每日公開

（イ）滿洲、上海事變に對する皇軍の各地に於る活躍（本社寫眞班撮影）
（ロ）滿洲建國に對する各種のポスター

主催 滿洲日報社

野球シーズン開きの 實滿混合紅白試合 明日滿倶球場で開催

全滿野球界のシーズン開きとして野球ファンの待望の日！本社主催の大連實業團對大連滿洲倶樂部混合紅白戰の日は愈々明三日に迫り滿倶球場にて午後二時半小川大連市長始球式後二神武、平田次郎、鎌川諸三氏審判の下に華々しく開始され野球シーズンに入る、今兩軍のメンバーを見るに紅軍は山口、片岡の滿倶バッテリーにリリーフとして實業の岩瀨投手を待ち一壘に實業山田二壘に實業濱小池を三壘に實業津田遊擊に滿倶梅本柴原を配し外野に實業中川室賀高橋滿倶和田を置く又白軍は木下、藤井の實業バッテリーに滿倶疋田を一壘に實業永澤滿倶立石を配し外野に滿倶吉野實業宮武和田を置き內野に德永實業の強剛を布き高須中島の士を以て針原滿倶藤澤の三新選手を加へる、紅軍に比し白軍はすでに練習を開始の國際運動チーム選手を大多數含んで居るのでこの點強味であるが紅軍は白軍に比し濱崎片岡野田岩瀨津田和田高橋等の好打者を揃へ居ることゝて兩軍勝敗の數は全く逆睹し難くシーズン開きの試合として必ず好ゲームを演ずることであらう

（紅軍）
投手 山口（滿倶） 濱崎（滿倶）
捕手 片岡（滿倶） 野田（滿倶）
一壘 山田（實業） 岩藤（實業）
二壘 濱（實業） 小池（滿倶）
三壘 津田（實業） 北島（實業）
遊擊 梅本（滿倶） 柴原（滿倶）
外野 中川（實業） 室賀（實業）
高橋（實業） 和田（滿倶）

（白軍）
投手 木下（實業） 內藤（實業）
捕手 武井（實業） 渡邊（實業）
一壘 疋田（滿倶） 古味（滿倶）
二壘 永澤（滿倶） 安藤（實業）
立石（實業）
三壘 吉野（滿倶）
遊擊 宮武（實業）
外野 和田（實業） 高須（滿倶）
中島（實業） 德永（實業）
針原（滿倶） 藤澤（實業）

滿蒙商業航空路へ 愈よ滿鐵進出 創立廿五周年記念に

新滿蒙の經濟的建設の進行につれて滿鐵が航空事業の開拓に進出するや否やに就ては從來注目されてゐたが仄聞するところによれば滿鐵では本年が創業廿五周年の記念すべき年なるに鑑みその意義深き記念事業の一として本年度よりいよいよ航空事業に手を染めることに內定し目下技術局を中心に使用機の購入其他これが具體的計畫を進めつゝありと傳へられ取敢ず大連、奉天、長春、チチハルの各地に飛行場用地を選定することゝなつたといはれるが將來發展すべき滿蒙商業航空への一階梯として注目されてゐる

事變殉職四警官 靖國神社合祀 けふ御裁可あらせらる

【東京二日發】霧社事件、滿洲事變による警官の悲壯なる殉職者の英靈を慰むため拓相は特に陸海軍大臣の諒解を得て之を靖國神社に合祀する事となり滿洲四、臺灣六計十名の合祀方につき上奏中の處二日御裁可を經たので愈々之を靖國神社に合祀する事となつた氏名左の如し

滿洲事變 關東廳巡査部長荒木嘉藏（佐賀縣）同長澤彌作（福岡縣）同藤內晃二（大分）同河內山敏夫（鹿兒島）

霧社事件 臺灣總督府警部榮田一（千葉）臺南州巡査部長崎手岡彥（大分）同坂井市郎（佐賀）花蓮港廳巡査丸田英太郎（長崎）同田島三郎（番人）臺北州巡査兵頭守（愛媛）

空閑少佐を語る

武士道の權化 軍人精神の精華 親友の上村中佐語る

【上海二日發】空閑少佐と同期の親友だつた○聯隊參謀上村中佐はその壯烈な自刄につき左の追憶談をなした

空閑大隊が苦戰した江灣鎭の戰場は攻撃困難な所で此處にぶつかつたのが二十日夜である、夜のことゝて

◇…**敵情判明** せず苦戰に陷つたことは已むを得ぬことである、空閑少佐の行動は味へば味ふ程軍人には興味津々たるものがある、國軍の操典には一旦占領した地點は尺寸の地と雖も捨てゝはならぬと戒めてゐるが少佐はその事を如實に實行した一人で實はその時既に戰死して居つたと同樣だ、幸か不幸か肉體再び息吹き返した爲あの結果になつた、軍律上から見て空閑少佐の行動は何等罪を構成しないと斷定されたにかゝはらず武士道的立場から生きてゐるべきでないと判斷し自決の途に就いたもので實に武士道の權化であり軍人精神の精華である、戰鬪の眞相を明かにするはその指揮官である、部下の

◇…**公平なる** 勳績の審査をなすことも隊長の責任である、この點を明かにするため早く捨つべき命を永らへ既に死を覺悟してゐたればこそ泰然自若たるものがある、人間空閑としてもやさしいところがある、夫人は目下妊娠中で本月が臨月であるから夫人に萬一のことがあつてはと思ひ自決のことは出產までは公表して呉れるなと遺言してゐる、夫人は一月前に流產されたことは知らなかつたのだが勇猛な一面床しい氣持もある

暗涙に咽ぶ 前原○團長

【上海二日發】前原○團長を寶山縣城の司令部に訪ひ空閑少佐の自刄につき感想を叩けば將軍は暗澹に咽びつゝ語る

空閑はその責任を痛感し武人の名譽のため所謂精神的背水の陣を布き遂に二十八日潔く自決し一死以てその罪を償ふべく悲壯な最後を遂げた、その死に際しては徐ろにその業務を處理し林聯隊長の戰跡を訪ひその墓前に詣で冥福を祈り部下苦戰の跡を訪れては自己の不德を陳謝し從容その死に就いた、その崇高なる義務心、旺盛なる責任觀念は少佐が平素武人としての德操節義を涵養修練した結果でその殘した教訓は必ず國軍の精神指導に偉大なる貢獻をなすであらう

戰友の追憶 無念だつたらう 東京衞戍病院で語る

【東京二日發】江灣鎭の攻撃戰に空閑少佐と共に奮戰重傷を負つて送還され目下東京第一衞戍病院に歸つて居る金澤步兵第○聯隊第○中隊長山本良一大尉、スツ○戰中尉に空閑少佐自殺の報をもつて訪へば兩將校は暗然として語る

エヲ、空閑少佐が俘虜となつて自決、本當ですか、我々は今の

◇…**今迄戰死** されたと許り思つてゐた、さぞ殘念だつたでせう、少佐の日頃の性質から考へても無念さが察せられる、彼の日は全く激戰で敵は江灣鎭を南北に貫いて鐵道線路西側に堅固な陣地を築き攻撃の師團命令が下つたのは確か二十日の夕刻で空閑大隊は最初から右翼第一線大隊として江灣鎭北側より攻撃をなして居り任務は確か前面の敵を牽制すべしと云ふのであつたが勇敢な少佐は二個中隊を提げて前進又前進江灣鎭の殆んど西側まで突入したが二十二日朝師團命令に依つて主攻撃正面が變り師團の豫備隊となつた、第○聯隊が復旦大學の廣場に集結した時は既に空閑大隊の消息は不明でやがて血だらけの小山大尉が大隊の全部を率ゐて歸り、同隊苦戰

◇…**大隊長は** 敵陣に突入したまゝ消息不明になつたと報告した事でした少佐は沈毅果斷、生一本の武士的性格の典型として知られ亦一面人情深く部下からは非常に懐かしまれて居た聯隊の一機關銃通として知られシベリア事變にも第六十九聯隊の機關銃隊長として出征し機關銃では戰術的にも技術的にも名をなして居た、俘虜となつた事は少佐には耐え難い思がした事でせう、彼の人なら必ず自決するでせう、それにしても二月七日の朝金澤驛で我々の肩をたゝいて「いよく本突出征だ、大いにやらうぜ」と朗かに笑つて居られたのに

なほ少佐は堂々たる巨軀で擊劍、馬術に長じて居たのは有名で盃の蒐集家で於酒は痛飲後を獻ずると云ふ酒豪であつた

聯隊の全將士 俸給を贈る 遺族に萬腔の同情

【上海二日發】空閑少佐の步兵聯隊の將士は少佐の遺族に萬腔の同情を注ぎ俸給全部を遺族に贈つた

氣の毒だ…… たゞ一言 白川大將同情

【上海二日發】空閑少佐自刄の報があつた時は軍司令部には白川大將以下幕僚が參集してゐた時で白川大將は「とうとうやつたか、氣の毒だ」と一言後は皆無言の內に空閑少佐の悲しくも奇しき運命に對し無言の同情を捧げた

在留邦人の 同情集る 遺族に慰問金

【上海二日發】一命を以て武士道を償つた空閑少佐に對する居留民の同情は翕然として集り司令部發表後二日にして既に數千圓の遺族慰問金が集つてゐる

日本刀で 質屋脅迫 旅順から盜んで來連し

一日午前十一時ごろ旅順西町四〇番地山下好太郎方同居人富山文十（二）は結城男着物一枚、銘仙着物一枚を竊取し同日午後一時列車で大連へ逃走、その足で市內吉野町四四番地諸野質店へ入質に赴いたところ質屋で怪しみ大連署司法係へ電話したので富山は竊盜品物を置いたまゝ逃出したが懷中に一

子供を轢逃げ

一日午後六時三十分ごろ市內淡路町十六番地白戶トシ子（二）が敷島町五品取引所前で遊戲中、疾走して來たオートバイがトシ子の背後から追突、全治二週間の負傷を與へて逃走した、前日も同樣のオートバイ轢逃げ事件があつた大連署で犯人嚴探中

圍碁大會

市內三河町日本棋院大連支部では來る三日正午より同院に於て春季圍碁大會を開催するが、一等より十等までには賞品を贈ると

天氣豫報 北東の風曇一時晴

各地溫度（二日午前十一時）

	二日午前十一時	最低
大連	一一、七	五、九
旅順	一四、三	五、九
營口	一二、九	四、一
奉天	一二、二	〇、七
長春	一一、八	〇、二

けふの小洋相場（正午） 金百圓は一六七圓五五錢

武門血笑記 （103）

下村悅夫作
布施長春挿畫

無明の闇（一）

降りつゞけてゐた梅雨時の永雨が、からりと晴れて、膨つと照り上つた日差が、急にめつきり夏らしくなつた頃である。

淺草田町の櫻湯と云ふ、名には相應しくない、小つぽけな薄汚い錢湯では、未だ宵の口の事とて、仕事歸りらしい近處の職人連中が立込んで、濛々と立ち登つてゐる湯氣の中では、お極りの世間話に花が咲いてゐる。

「眞實、ひでえさも、ひでえさも、これから、これへかけ、ざつくりと一太刀、我身ちやれえが、五臟六腑が食出してゐるつてえ始末だから、眼も當てられねえ」

仕事師らしい中年男が、流場に陣取つて、これも職人らしい隣りの男に、身振手眞似で話し込んでゐる。

昨夜、つい近處にあつた辻斬の話しである。

「それでれ、その斬られた奴つてえのが、立派に二本差した侍でな、刀ァ拔いてゐる處を見ると、不意打ちを喰つたわけぢやれえ、兎にも角にも渡り合つたらしいんだ、そ奴を一太刀でやろつてえんだから相手の奴あ、よつぽど手利きだらうて、話だがれ」

「よう、仙さん、あんまり凄げえ話しをするなよ、怨つかなくなつて歸れねえぢやれえか」

と、誰かが横から口を入れる。

「はつはつ……笑はせるなよ、お鉢を怒鳴る時だけが度胸ぢアあるめえし」

と、あさは、どつと笑ひになる。

「辻斬りと云へば」

と、別の男が話し出す。

「昨夜、藏前の藤川屋へ五人組の强盜が入つて、隱居をばつさりゆはして、千兩箱を持つて行つたてえぢやないか」

「うむ、そんな話しや此頃珍しくもねえや、こちとらが聞いただけでも、昨夜は、牛込に二ケ所と、高輪に一ケ所、神田に確か二軒ばかり入つたつて事だ」

「へえ、驚いたなあ」

「まつたく、物騒だつて云へば、辻斬なんざあ、話にならないや、江戸中を探したら一晩に幾らあるか分りやしれえ」

話しはこうして次から次へと進んで行く。

「どうして此頃あ、こう物騒なんだらう」

「俺んとこの大家の話ぢや、黒船なんか寄せつけるから、その祟りだつて事だ」

「ふうん、さうかなあ……」

「さあ〳〵斬られえうちに、早く歸らう」

と、早々、尻を上げる男もある。

こうしたごつた返した騒ぎの中に、たゞ一人、湯槽の隅に身體をつけたまゝ、死人のやうに眞蒼な顔を、ぼんやりと薄暗い光に浮上らせて、眼を閉ぢたまゝ、ぢつと身動きもしないでゐる男があつた。

月代が伸びて、前より一層げつそりと頬の肉が落ちてゐるが、その男は、東海道の白須賀の宿以來行衛の知れなかつた、鷲木源之丞であつた。

源之丞は、夢でも見てゐるやうな、うつとりした氣持で、町人達の噂話を聞いてゐた。

思ふ事も、考へる事も、彼には悲しく、もの憂かつた。衰へきつた肉體、荒みきつた心、無明の闇に投出されたまゝに轉がつて行くに等しい彼の生命は、全身に傳はつて來るお湯の温氣で、生きてゐる事のほのかな悅びを感じてゐるのであつた。

入江たか子 沿線で實演

大日活の入江たか子の實演「大尉の娘」は愈々明三日限りで四日旅順で舞臺挨拶をなし、その後左記日程で沿線を巡演するが、映畫は壽郎作品「江戸育ち繁平小僧」寛と結城重三郎主演「御意見番登城」である▲撫順六、七日▲奉天八、九、十日▲長春十一、二、三日

日本少女歌劇 沿線巡演日程

目下沿線巡演中の日本少女歌劇座は各地で好評を博してゐるが、四月の沿線日程は左の如く安東を最後に朝鮮に入ると▲鞍山演藝館（一日から六日まで）▲奉天（七日から十日まで）▲本溪湖公會堂（十一、二日）▲橋頭（十三日）▲安東劇場（十四日から十六日まで）

河合ダンス來演 いよ〳〵常盤座に決定 來る廿五日から一週間の豫定

昨年來各方面で度々計畫された大阪名物の河合ダンスの招聘は今春に入り再び常盤座が積極的に動きかけ折衝中のところ愈々交渉が纏まり昨日ギヤランティを送金すると共に契約をなし四月廿五日初日で七日間常盤座で開演するとに確定し遂に懸案の河合ダンス來演が實現するに至つた、一行は來る廿一日神戸出帆のうらる丸で廿四日來連の豫定で一行の顔觸れは里三駒菊、花榮、みつ子等のスターをはじめ踊り子全部に專屬ジヤズバンドを入れ三十二名全員が顔を揃へて來連するから麗人を揃へてその新奇な按舞と斬新な舞臺效果を誇る一行の來連は今春演藝界最大の收穫として大いに期待されてゐる【寫眞は花榮とみつ子のロマンツア】

入江プロ新興提携の 滿蒙建國の黎明 中野英治ら新興撮影隊は 來る十四日に來連

目下大連に滯在して大日活で實演中の入江たか子が新興キネマの中野英治その他と共に滿蒙背景の映畫を撮影することは既報の如くであるが、一日新興キネマよりの來電によれば今回のシナリオは同キネマ脚本部合作の「滿蒙建國の黎明」と決定した模様で、物語は全滿蒙を背景とした雄大なスケールを持ち、又世に知られたる實在の人物が多數現はれて來る興味多いものであるが右映畫の撮影に當る中野英治以下約三十餘名の新興キネマ撮影隊は來る十一日神戸出帆のはるびん丸で來連の豫定で入江たか子一行と共に來連した米田新興宣傳部長及び藤田滿洲氏は撮影打ち合せに多忙を極めてゐる、なほ「滿蒙建國の黎明」は新興キネマが社運をかけた大作で特に入江プロダクシヨンが共同撮影に從ふことになつたもので、入江たか子と新興キネマ提携の第一回作品は別に目下選定中である

高松舞踊團 七日來演 常盤座に

昨秋九月常盤座に來演し、達者な舞踊を認められ好評を博した高松紅天氏が主宰する高松ベビー舞踊團は來る七日初日で再び常盤座に來演することになつた、昨秋は初日の夜滿洲事變が突發した爲に奧地行を中止したので今回は捲土重來の意氣込みで沿線各地を巡演するが、レビユウ十二曲の内に「山田一等兵」「肉彈三勇士」等の軍事時局ものを入れて呼物としてゐる

噂話

寶館と絶縁した河合映畫の峰島氏が昨日常盤座に提携を申し込んだが▲二十錢の大衆興行をやつて立行く小屋だつたら、とつくに東活か何かでやつてゐると小泉氏が常盤座經營の苦心を物語つてゐる▲その苦心を裏書して常盤座始まつて以來の大物河合ダンス招聘を實現させ、昨日前金を送つたが▲ギヤランティは一日八百圓と某方面に交渉して來てゐるたといふから七日間で一萬圓仕事だらう

本社特選 新棋戰【其五】

香落 六段 △飯塚勘一郎
四段 ▲鈴木禎一

【圖は八六歩迄の局面】 ▼鈴木氏「持駒」歩 △飯塚氏「持駒」角歩

△六四歩 ▲六六歩 △五七飛 ▲六四銀 △八五銀 ▲八二飛 △八六歩 ▲七五歩 △三五歩 ▲七六歩

【土居八段講評】▲鈴木君の六六歩打は穩かな手段であるが積極的に攻勢法を採る事が出來ない故强く八七歩成、六三歩成、七七歩、五二と、六七と、四一と、同玉と決戰の意味に指す處である△飯塚君は左翼よりの急戰を避け機會を待つ意味に三五歩と突出し敵の玉頭へ痛を作つておいたのは賢明な策である。

【萩原六段解説】飯塚氏の六四歩は八六同歩では同飛と指されて惡いので六四歩と指したのである若し敵八七歩成なら六三歩成七七と、七二と、六七と、四一と同玉、八五歩と打つて上手と指しては指せるのである。鈴木氏の六四銀で八七歩と成つては敵に六五桂と跳られ六四銀、五三歩、六二金、六三歩の順で下手惡いので六四銀と指したのである。鈴木氏の七五歩で七三桂と指しては七四歩八五桂、同桂で惡いので七五歩と指したのである。飯塚氏の三五歩は敵の玉頭を覗ひ七一角打の順も含まれてゐるのである、最初鈴木氏が二二角と打てばこの突は餘り響かなかつたのである鈴木氏七六歩で三五同歩では三四歩と打たれ四四角、六五歩と打たれて惡いのである。

見本市開催地問題 奉天と大連の長短

有力筋は大連說主張

第三回滿洲見本市を大連、奉天のいづれにおいて開催するか、內地出品者側の意向によつて決定すべく、かれて內地出張中の中村輸組聯合會常務理事は歸任早々、滿鐵當局に報告、愼重協議中であるが仄聞するところによれば、內地において府縣當局や有力當業者方面では主として實質的に

考慮 し締定成績などより大連開催を希望するもの多きも、一般當業者は滿洲進出熱の旺盛なる折柄、進出或は奧地視察の便宜などより奉天開催を希望するものが多い模樣である、而して同一府縣內においても希望を異にしてゐる有樣であるが要するに奉天說は數多きも有力筋は大連說を主張するものが多いといふ情勢にて大勢を見定め難きため主催者並に滿鐵當局ではこれが決定に愼重の態度を持してゐる、かくて今年は奉天說も內地出品者側の意向と奧地輸入組合方面の熱心な支持と相俟つて目下のところ五、六分の實現性があるとみられるが、奉天に開催する場合を假定するに經費は大連開催に比べ招待者旅費や聯合會の出張費などが嵩むため二、三割の增加を見るが、この經費高については

滿鐵 でも大して意に介しない模樣であり、見本輸送上の稅關關係、會場、旅館などについても大體支障ないとみられ、而して奧地進出といふ一般的空氣に對して添ふ次第であるが、見本市場內取引は大連ほどには多きを期待されず、大連商人も旅費支給のため參加することはいふまでもないが見本市開市前後に出品者側の大連における個別訪問や店先取引が競爭的に行はれることは容易に想像され、この點において綜合見本市の趣旨方針に背くといふ論難が行はれてゐる

內地を おびやかすものだといふ向もあるがこれは單なる杞憂に過ぎない、工業なぞは一度にポンと起るものでなく粗工業から漸次精密工業に移るので別に心配はないと思ふ、いづれにしても共存共榮を旨として需給相通ずるを理想とすべきだ、滿洲を一廻りして廿一日頃奉天に歸り奉天で放送したり內地新聞へ寄稿したり色々忙がしい用務を帶びてゐる、視察前に餘り偉さうな事を云はぬ方がよからう

上陸と共にヤマトホテル投宿

大阪と滿洲との 產業機關を結ぶ

高岡博士來連語る

大阪市立工業研究所長理學博士高岡齊氏は近くうすりい丸で來滿豫定の大阪工業會視察團の先發として二日入港うらる丸で來連したが船中剃を通すれば快く語る

まあ先發の形だが決めたのは單獨に決めたもので約六週間で滿導機關のものゝやうな關係で今度はこの際大阪と滿洲との產業機關の結びつけをはかり兩者の融合を畫するのだ、自分達はどちらかと云ふと技術的なのだから單なる政策ではなくて具體的案を一般に提供する責任がある滿洲國は農業立國をもつてたてまへとするさうだがこれがためには當然工業的開發に俟つ必要がある、農によつて得た材を工業化し人類の生活に福利をもたらすものだ、一部では滿洲國の工業化は

經濟座談會開催

當日の座談事項大要

大阪工業會視察團一行は來る六日着連の豫定であるが大連商議では一行の來滿を機に八日午後二時より大連商議所內で經濟座談會を開催することゝなつた、右座談會に對する大阪工業會よりの座談事項は左の通りで何れも工業界の權威者揃ひ實際的意見も豐富にもつもの、みなれば當日の座談會は今後滿蒙に於ける企業統制上之れに寄與する處頗る大いなるものありと一般から期待されてゐる

一、鐵道の管理方法及將來敷設する鐵道網と呑吐港との關係に就て
三、滿洲國內の運輸交通機關として道路網及河川利用に就て
三、在留金融機關の整理統制と興業金融機關に就て
四、滿蒙に於ける鑛產資源と其の利用に就て、鑛產物の種類特に從來調査困難なりし地域の鑛產物發見され運輸の途開かれたる場合に就て
五、農產資源と其加工業に就て
イ、棉花栽培の實績及將來の計畫
ロ、大豆其他農業品の工業的研究の結果
ハ、農事經營に對し邦人の進出すべき最も可能的具體方策
六、畜產資源とこれが改良に就て
イ、食料としての滿洲牛
ロ、皮革としての滿洲牛
ハ、緬羊の改良と羊毛、豚毛、獸骨
七、林產資源と其運搬方法に就て
イ、建築材料と工業原料
ロ、既設製紙工業の營業狀態如何
八、鹽業及曹達工業に就て
九、鐵、石炭の利用方法に就て
イ、石炭の內地移入と其價格關係
十、滿洲における工業動力
イ、電力供給の現狀及將來の計畫
十一、從來滿洲に於て興されたる各種工業の成績に就て
十二、滿洲における企業統制と內地產業との調節に就て

中國銀行調查員一行來滿

二日入港奉天丸で中國銀行調查員と稱し上海より中國銀行總管理處人事課長臧超氏、同檢查員劉靜民安東中國銀行會計課長張漢超氏の三名が來連したが一行の語るところによると滿洲各地に點在する同銀行支店、出張所の定期檢查のため來連したもので約一ヶ月滯在の豫定であると、滿洲國の新設により中央銀行創設の際はる今日一行の來滿は注目に値するとする、然しながら州內、州外を別々に施行することは出來得ないでのゆきがゝり上出來得ない大いに改善せられんとする滿蒙の現局に鑑みて是非實施させたくは思ふが勅令によることは手續上種々と困難が伴つて却つて實現性に乏しくなるから他に何等か便法を見出す事に努力しやう

鴨綠江材の 落葉松拂底

銀高に祟られ一時商談皆無であつた鴨綠江落葉松材は最近製材の內地輸出增加に連れ昨今注文殺到して民間の手持材が激減した折柄朝鮮總督府營林署が落葉松の貯材拂下を中止したので今年度の落葉松材は大拂底を豫想され相場も前途高見越である因に朝鮮總督府山林部が昨年度に拂下げた落葉松は僅か七萬尺締卽ち例年の約三分の一にして其の大部分は枕木電柱に使用され製材には極めて僅かのものであつた【安東發】

特產暴騰す

歐洲筋の需要喚起

二日前場の大連特產市場では銀價は六十九圓臺をみせて崩落したると輸出筋の買氣旺盛で各品共一氣に締立ちさなり大豆、豆粕、高粱はそれぞれ暴騰を演じ豆油は昂騰を遂つた先月下旬は歐洲市場はイースター祭による休日の結果、同方面との商談は全く停止し勢ひ內地方面の需要を緩漫ならしめ、且南支筋の不振等で落潮を續けてゐた反動もあり旁々爲替の回復と相俟ち歐洲筋の需要を喚起したもの、如く、大豆は輸出筋の買進みをみてゐる、豆粕は日本向けに對する瓜谷商店の一手買あり、現物のみにて十萬枚を買ふなど一氣に暴騰した

關東州內だけの 商議法施行不可

大連商議の陳情に對する 關東廳側の意嚮

滿洲に商工會議所法を制定の實現は喫緊缺く可からざるものと見て關東廳は中央政府當局に對する猛運動を續けて來たが、本法を滿洲に實施要望の聲は古く大正年間より唱へ續けられ

爾來 引續き關東廳當局の支持を受けつゝ今日に及んだもので拓務省では既に採託濟みとなり單に外務省の贊同を待つばかりとなつてゐたものである、然るに張學良の舊奉天政權の現存の時代は州內の事情が本法施行に極めて困難で外務省もこれがため逡巡の態度を示したとも云はれてゐたが事變後東北國家の政治經濟事情は大いに改善せられ會議所が一般商工業者の指針として大いに活躍の時期は到達したので、大連商工會議所は一日村井會頭その他を關東廳に派し差當り該法の州內急設方を

陳情 するところあつたが目下內務局長は關東廳の意嚮として右の如く回答を與へた
本法をさし向き州內に限つて急設したいといふ各位の主意は諒

任期が充ちたら 辭めるのが當然

政府の承認も何も要らない

大汽問題で 滿鐵田所次長談

去る廿一日開催された大連汽船の定時株主總會の內容に關聯して最近一部の新聞紙上に種々の流言が行はれてゐるが右につき當の滿鐵監理部次長田所耕耘氏は左の如く語つた

大連汽船の總會の事について妙なことが新聞に出てゐるが會社の重役が任期が來てやめるといふことは當然のことでその事柄が發生することに就て政府の承認が要らないといふことは判り切つたことである、誰れでも判つてゐる筈だ、固よりその事の認可を滿鐵から政府に申請する譯もなく政府から承認が來る筈もない、今回安田社長が任期滿了でやめたことに就ては何等問題が滿鐵と政府との間に起つてゐない

二月末全國 銀行勘定

【東京二日發】大藏省發表＝二月末現在全國銀行勘定は左の如し（單位十圓）

總預金高 一〇、七〇六、二六五
（前月に比し七、八〇〇減）
總貸出高 一、一九一二、四八〇
（前月に比し三三、五〇〇減）
手持有價證券 五、九〇四、一三八
預ケ金現金
（前月に比し四三二減）

家の資源調査、產業狀態視察のために來たのだ、新滿洲國こそこれから

產業の 振興を計るべき國で軍事狀態から新國家、次に來るべきものは正しく產業による振興策に進むであるまい、そして國民の福利の增進、物資の供給失業者の救濟を計るべきだ、自分達は大阪の生產工業機關の指

四百萬圓 米國へ現送

【東京二日發】政府の海外拂充當の爲め過般來政府に代つて日銀が買上げた內地產金は約四百萬圓に達したので政府は來る四月神戶發の氷枝丸に積込み米國に現送することに決定した

上海商品市場 遂に開市せず

【上海二日發】上海の各商品市場は四月一日より一齊開市する豫定の處外人關係の證券市場を除く紗布、公債、小麥粉の各交易所は事件發生前の受渡未決濟のため遂に開市するに至らなかつた

郵船近東航路

【東京二日發】日本郵船では近東航路のスミルナ寄港を廢しシシリ

黃塵

◇…銀市場が動かすものは獨り爲替關係のみでなく滿洲に於ける金資金の多寡が重要な役割を演ずることも閑却出來ない。

◇…花旗銀行が弗買ひの跡始末をする爲め奉天で旺に銀賣りの圓買ひを行ひ金資金を日本內地に送つて居る。

◇…その結果さうなくても乏しい在滿金資金が愈々缺乏を告て來た

◇…金資が多ければ銀價が騰る可能性をもつて居るが斯うして金が拂底して來ると對外的の採算上より銀價が下落にならざるを得ない。

◇…隨つて目先的に見た銀市場は現實悲觀から脫却し難い譯であるが前途には樂觀材料が認められる。

◇…however日本政府に借入交涉中の滿洲國の借款二千萬圓を大藏省預金部から短期貸付することに決定したこともその一つの現れである。

◇…愈々この二千萬圓の金資が滿洲に流入して來ると氣息奄々たる銀價の恢復に相當の效果を齎すべきことは豫想するに難くないところである。

◇…更に日銀の保證準備擴張その他日銀改革案が成立したら圓安の銀高を招來せざるを得ないであらう、銀市場もまた現實悲觀の理想樂觀と見ることが出來る。

經濟解說

棉花綿製品の 上海輸出入高

支那紡績發達の跡

昨年度上海港に於ける綿糸及び綿製品の輸入高は一九二九年及び三〇年度に比べて著るしく減少を示した。之に反し外國棉花の輸入は逐年漸增の傾向にある。支那の棉花並に製品輸出入總額の約八割以上は上海港を通じて行はれる事に先づ上海港の輸出入に就いて檢討すれば全支の大勢は闡明出來る譯である。

綿製品輸入減 在華日本紡績同業會の調査によると、昨年の上海港に於ける外國綿糸布輸入總額は百八萬八千ピクルで、一昨年より四割五分、更に一九二九年度よりは六割七分の大激減である。それは支那國內に於ける紡績業の發達に基くもので ある。支那の紡績は近年左の如く增加してゐる（在支外人紡績を含む）

	千錘
一九二五年七月末	三、三五〇
三〇年同	三、八二九
三一年同	四、〇五四
三二年一月末	四、〇九三

尙綿製品輸入減の原因としては日本品ボイコットも擧げ得るであらう。

輸入の內譯を示すと別表の通り

綿糸布輸出は增加 一方昨年度に於ける支那綿糸布の對外輸出高は一昨年度より十七萬ピクル卽ち一割一分方の增加を示してゐる、之は爲替安による輸出促進と見ることが出來やう。然し支那內地への積出は却て一昨年度よりざつと二割方減少してゐる、之は銀安と大水害による購買力の減退を意味するものであるその內譯は左の通り（單位千ピクル）

三年間の綿糸綿製品輸入內譯 (單位千ピクル)

	一九二九年	一九三〇年	一九三一年
△外國品			
綿糸	一九	一三	[illegible]
金巾	一、九五三	一、七三五	[illegible]
粗布	一七三	九三	[illegible]
細綾	一三八	一三八	[illegible]
合計	二	三	[illegible]
△內國品（在支外人紡績製品も含む）			
綿糸	一〇七	一〇一	[illegible]
金巾	一三四	二二二	[illegible]
粗布	三九五	二五八	[illegible]
細綾	八三	三五	[illegible]
合計	七一九	六一六	[illegible]

（註、內國品と云ふのは上海以外の支那各地紡績製品）

△外國へ

		一九三〇年
綿糸		二六三
金巾		一三三
粗布	一、〇五一	

棉花輸出入高

[illegible]

市況（二日）

特產

銀安と買氣で 一齊暴騰

今朝の定期は銀價の安と買氣で各品共一氣に昂騰を示した大豆、豆粕、高粱は暴

◇定期前場 ◇現物前場

[illegible]

錢鈔

買方投げ 當市低落

[illegible]

株式

內地株崩落 當市も軟弱

[illegible]

商品

麻袋ヂリ安 綿糸強保合

[illegible]

豆 銀 糸 株

[illegible]

市場電報

銀塊及爲替 神戶日米 棉花 大阪株式 東京株式 神戶期米 東京期米 大阪期米 大阪綿糸 大阪棉花 橫濱生糸 印度麻袋 上海爲替情報 上海標金 奧地市況 錢鈔 手形交換 鮮銀帳尻 各地特產發送高 大連埠頭滯貨高 滿鐵株 籾取引

[illegible]

物貨在庫頭埠

3月26日

[illegible]

發行人 本村武雄 編輯人 橋本壽代治 印刷人 本村武雄 發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月金一圓二十錢 郵稅金十五錢 一部賣金五錢
廣告料 普通一行金一圓三十錢 特別一行金二圓六十錢 場所指定二割以上加徵

停戰會議大部分纏る
撤收の時期、地區、支那軍行動の三點以外は諒解成立

【上海特電二日發至急報】停戰本會議は午前十一時例になく早目に散會し而して寫眞班を會議室に招き日支代表並に四ヶ國代表が並んで記念撮影を許した、もう會議はすつかり出來上つた程の和氣靄々の光景で、代表は孰も上機嫌である、會議は既報の通りに日本軍撤收期間問題を議題に上して協定成立後一週間以內に撤兵を開始する點及び之が完了時期は各地域の遠近に依り不同であるが大體六週間を要する點に就いても諒解成立した、撤收區域から租界內に引上げるべき即ち支那側要求の一月二十八日以前の原狀に戻る時期に就いては聯盟決議に基く地區行政に依り決せらるゝ譯で日本軍としては別に他國の干涉に應ずべき筋合のものではないので本日の會議では相當論戰が行はれたが四國代表の慫慂等もあり支那側は遂にある程度の諒解を示して來た模樣である、又混合委員會の仕事に關する細目、その協定文作成、字句の修正等を決定し、支那軍の行動日本軍の撤收地區及び撤收期間の三點を除く他全部條文の作成を終つた、日本軍の撤收地區に就いては引續き小委員會に於て最後の手續きを急いでゐるのであと二三回會議を重ねれば正式調印をみるものと期待される、尙次回の會議は小委員會の進行の都合もあり、支那側回訓の關係上四日午後五時から開催するに決定した

四日に假調印か＝重光公使談

【上海特電三日發至急報】會議後重光公使は語る

本日の會議では協定の細目たる地帶に就いて非常に進捗を見た、未決定の問題はあるが之に就いては全力を盡して解決に努めてゐるが日本側は枉げられない主張があるので最後的協定は出來てゐない然し諒解の出來上つてゐる點もあるから速かに調停せしめたいと努めてゐる譯だ月曜日の會議で假調印が出來るかも知れないがそうはゆくまい

軍司令部發表

【上海二日發】軍司令部發表＝本日午前十時より停戰本會議開催され甚だ良好なる進展をみた現在殘つて居る問題は「支那軍の現駐地點」「日本軍撤收地區及期間」のみとなつた、小委員會は同時に開催され重要問題に就き審議しつゝあるが進捗に困難を極めつゝある、尙月曜に午後四時から兩會共開く筈

撤收地區問題を論議
きのふ開いた小委員會

【上海二日發】小委員會に於ては討議の進捗甚だ困難を極めてゐるが軍司令部より發表された重要問題に就き軍部代表某氏の談に依れば豫想に反して日本人墓地六三園等の地區に就いて支那は依然讓らず又吳淞に關する日本側の新要求に對し支那側は強く反對し居るを指すものである

【上海二日發】日本軍撤退地區に關する小委員會の會議は頗る順調に進捗をみせてゐた處支那側は政府の訓令に接したとの理由に依り吳淞クリーク以北の地點を包含出來ないと前回の會議で成立した諒解を取消しその代り閘北の地點を讓つてもよいと云ふ風をみせたが日本側は吳淞棧橋を中心とする二キロの地點は絕對に讓れないと主張して遂に行惱みの形となつた、日本側は北岸のみを主張してゐるのに砲臺等を問題としてゐるのではなく喜和紡永安紡等に駐兵の爲めである、又午後迄會議を延ばしたのは支那側に反省の時間を與へる爲めと觀られてゐる、英國側では今週中討議された點を纏めあげて第二次制限案を作成し各代表に配布することになつてゐるので午前中これが研究をなした

飽く迄原案を固執
英公使の補足提議に我外務省訓電を發す

【東京二日發】二日の停戰會議本會議は日本軍の撤收時期問題を中心に審議する事になつたが支那側は飽くまで右時期の明示を要求し、會議は難關を豫想されるに至つたので英國公使ランプソン氏は妥協案として羅に地方狀態が改善され安寧が確保されるに至つたならば日本軍は速かに租界並に租界延長道路へ撤收すると提議し日本側之を承認したが支那側が依然明確なる期日を求めつゝあるに對してランプソン公使は右字句を補足し但し日本軍は三月四日の聯盟總會の決議並に決議討議の精神に基き之が撤收は出來る限り速かに行ふとの字句を加へる事を提議するに至つた、依つて重光公使は右の點に關して一兩日前外務省に訓令を仰ぎ來たつたが外務省では陸軍省と愼重協議の結果飽く迄ランプソン公使妥協案の原案に依るべきものとし補足的字句は絕對承認し難しとし一日深更重光公使に訓電した即ち我政府の立場は

ランプソン公使の補足の字句は三月四日總會決議討議中支那が停戰に關し一切政治的條件を含まざる事

を主張したもので支那側の右主張に依れば速かに日本軍を完全に撤退せしめ內地歸還まで行はしめ且圓卓會議の開催を忌避する意圖をも含むものであつて斯る紛らはしい字句を挿入するは支那をして後日種々の口實を設けしむる事となるので一切之を削除せんとするものである

小委員會散會

【上海二日發】小委員會は午後零時四十分散會した

國府公債發行
十九路軍の軍費

【上海二日發】支那側公報に依れば國民政府は第十九路軍の軍費として相當多額の公債を廣東で發行する事を承認した、蔡廷楷の代表は既に香港に行き目下公債募集中である

滿洲海關問題で
支那、日本に抗議
わが南京領事に提出

【上海二日發】滿洲國が安東、營口等の海關を押へたとの報に對し南京政府は昨日わが南京領事を通じわが政府に對し抗議を提出し、直に此種の行動を中止せしめ舊狀に復せしめよと要求したと、尙宋子文は之が對策を總稅務司メイズ氏と協議のため昨日南京から飛行機で來滬した、メイズ氏は未だ何等意志表示をなさない

失業者は最高記錄
四十八萬五千八百餘名

【東京二日發】失業者激增の傾向は愈々深刻化し內務省社會局一日發表の本年一月における失業者總數は四十八萬五千八百八十五人で失業率は六割九分四厘といふ高率を示し、本調査開始以來の失業最高レコードである

滿洲國の借款申込
我政府應諾に決定
滿鐵に引受けしめる

【東京二日發】滿洲國よりの二千萬圓借款申込に對し政府は一日の閣議で滿鐵、東拓、鮮銀の內より融通せしむる方針を決定したが拓務省では同日午後協議の結果滿鐵をして引受けしむるを最も妥當と認め同社首腦總理部長を招致し其の旨傳へる處あり滿鐵側も之を應諾するに決し近く拓務、大藏、兩當局と事務的協議開始に決した尙右借款の貸付は滿洲國の必要に應じ隨時數回に分けて交付する模樣で右資金は預金部より仰ぐ筈であるが、四日頃具體化すか圓程度と見られ四日頃具體化すかと思はれる

滿洲への融資に
兩財閥蹶起
近日中に具體化せん

【東京二日發】三井、三菱兩財閥首腦部當局は滿洲の事態を重大視しこれが成行如何は直に我國家百年の大計に根本的大影響を與へるものであるが故に本問題解決には獨り政府、軍部にのみ賴る事なく實業界方面からも出來るだけ協力せねばならぬとの見地から昨年十一月以來三井の有賀長文氏、三菱の木村久壽彌太氏兩巨頭提攜し陸軍其他關係者と協議中だつたが上海事件一段落、滿洲國獨立完成と共にいよいよ蹶起するに決し兩巨頭は二日午前十一時小野寺計理局長を訪問種々協議する處あつた右協議の結果具體的方針に就いては高橋、芳澤兩相と協議する事とし其の足で直に高橋、芳澤兩相を訪ひ懇談した、その內容は滿洲に關する資金の融通問題でその金額は合せて最低二千萬圓、最高一億圓程度と見られ

唯指導的に援助を與ふ
政府の方針

【東京二日發】三井の有賀三菱の木村兩氏は本日午前十一時三十分高橋藏相を訪び滿洲國開發に關する出資の具體的方法に關し約一時間に亘り意見交換をなしたが政府首腦としての高橋藏相がこれに積極的に參加する事は滿洲國を正式に承認してゐない今日デリケートな問題も考慮しなければならぬ處から唯三井、三菱に指導的援助を與へるものと見られてゐる

第二次歸還部隊
一日、富浦丸で上海發

【上海一日發】第二次歸還部隊中○○聯隊の四十七名は本日午後一時大連汽船碼頭發の富浦丸で內地歸還の途についたこの歸還部隊は全部後備兵で四日宇品着の豫定である

【上海一日發】第二次歸還部隊中兵站部電信隊は第○○隊飯田大尉引率のもとに三百七十九名、立川飛行隊の四十名七○○師團管下の機關銃隊三十四名和歌山步兵第○○

依然モラ狀態で
危機を脫せぬ上海財界

【上海一日發】上海財界は二日二ヶ月振りで蓋を開けて又復根本的缺陷を暴露し金融界は又も破產の危機に直面してゐる、卽ち事件發生以來取付け防止の爲め各銀行は外國に向ける爲替資金其の他一切の資金を注ぎ込んで聯合準備庫を組織し小康を得てゐたが一方銀行の資產として殘されたものは不良貸附か公債價殘りの不動產位のもので、いざ取引を始めるとなるとさ資金の缺乏(取付懸念の爲め持ち兩は殆ど銀に替へられてゐた)に惱まされるに至り準備庫を整理すると他の銀行が立行かず進退谷まつた形でモラトリアムも實際問題としては依然繼續の他ない情勢である上海一と言はれる福康號の如きも店を開けると破產すると悲鳴をあげてゐる

反戰ビラ押收

【上海一日發】卅一日藤務印書館

米國關稅改訂案
きのふ上院を通過

【ワシントン一日發】大統領ノーヴアー氏の重要政綱たる農業救濟の一策として一九二九年實施の關稅改正法改訂案は愈々本日上院で表決の結果四十二票對卅票で可決直に下院に廻附された本案は共和黨の伸縮關稅を廢止し且つ關稅委員會の勸告に依り關稅の變更に當つては議會の協贊を必要とすべきを規定するもので關稅設定に關する大統領の權限を廢止せんとするものである、フーヴアー大統領は之を拒否するものと觀られてゐる

米增稅案
主要項目

【ワシントン一日發】本日の下院で可決された增稅案主要項目は
一、最大限四割五分の相續稅
一、年收十萬弗以上の所得に最大限五割の所得稅を課す
一、石油石炭輸入稅
一、第一種(封書)郵便物の郵稅を二セントより三セントに增加する案
一、株式配當に一般所得稅を課す
一、證券取引稅
一、自動車稅
一、不動產賣買に就き五百弗每に六十セントの課稅

米新歲入法案
下院を通過

【ワシントン一日發】アメリカ政府の直面する未曾有の赤字を補塡

滿洲擾亂の魔手を
揮ふ張學良

張學良が最近滿洲國の擾亂を企圖してゐることは既報したが去る二十九日は、泰山總統中の義勇軍に使者を派して連絡しこれに對する兵二百名の歸奉につき計畫中である一方丁超と連絡し北滿の擾亂を計畫してゐると【奉天電話】

上海代表不出席
洛陽國難會議

【上海二日發】來る七日洛陽で開會される國難會議の上海代表五十餘名は昨日會議の結果全員出席せぬことに決定した、その理由は曩に請願せる國民黨の一黨專制廢止憲法制定の要求に對し政府が色良い返事をせぬのと國難會議を南京で開くべしとの要求が拒絕されたためこれに旋毛を枉げたゝめである

停戰成らば蔣汪を討伐

【漢口一日發】廣東派中央委員は「日支停戰協定成らば廣東軍は蔣介石、汪精衞討伐軍を起す」と通電した

接見代表資格
羅外交部長訓電

【天津二日發】國民政府外交部長羅文幹は地方官憲に對し聯盟調査員に對する接見代表の資格に關し次の如く電報して來た
一、接見團體は官憲の許可を受けたもの
一、代表は抗日救國に經驗を有するもの
一、代表は他方面より利用され易きものたるべからず
一、反日思想に關し相當の訓練を經たるもの

移動式傳單

【天津二日發】聯盟調査委員の來津が近付いたので當地市黨部、官憲の手で凡有る反日抗爭の傳單を剝取つたが今回更に木版其の他に色々のスローガンを掲げ臨時持運びの出來る樣にし在來の固定式から移動式宣傳に早變りして來た

山梨中將進級發表

【東京一日發】吳鎭守府長官山梨中將は一日左の如く海軍大將に親任せられた
海軍中將正四位勳二等功五級 山梨勝之進
任海軍大將

飛行機を寄附

【上海二日發】香港來電に依ればフイリツピンの華僑團體は十九路軍に對し飛行機十五臺を寄附し既に昨日香港に到着したと、右飛行機は內亂には使用せず專ら對日作戰に使用すべしとの條件が付けられてゐる

機詳內部搜査の結果支那共產黨員が我軍に宣傳のため印刷した共產主義反戰ビラを發見押收した

すべき新歲入法案は本日三百七票對六十四票の壓倒的多數で下院を通過し上院に廻附された

新設の海軍航空廠
幹部の任命

【東京一日發】ロンドン條約の產物たる海軍航空廠は愈々四月一日橫須賀市外矢部に新設され四月一日附同廠幹部を左の如く任命發表した

補海軍航空廠長 少將 枝原百合一
補海軍航空廠總務部長 大佐 原五郎
補同廠飛行機實驗部長 大佐 市川大治郎
補同廠飛行機部長 大佐 和田秀穗
補同廠兵器部長 大佐 中村藤藏
補同廠化學部長 機關大佐 多田永昌
補同廠發動機部長 機關大佐 花島孝一
補同廠會計部長 主計大佐 本田增藏
補同廠醫務部長 軍醫中佐 原隼人

右航空廠は豫算四百七十萬圓の六年度繼續事業で各地に散在する航空關係施設を一ヶ所に集め統一充實を圖るもので完成の曉は非常な威力を發揮するであらう

地方金融不安の對策を講究

【東京一日發】黑田大藏次官は一日午前十時五十分土方日銀總裁を招き次官室にて大久保銀行局長列席の上地方金融不安の事前對策に關し約三十分協議、大體意見の一致を見たので大藏當局は日銀と協力して具體案を講ずるに決定した

久留島氏上京

一日出帆あめりか丸にて鞍山製鐵所採礦課長久留島秀三郎氏が社用を帶び上京の途についたが同氏はさきに馬賊に拉致され問題を起したものであるが甲板上刺を通じると今度上京の用件は東京で開催される鑛學會に出席のためで學會は五、六、七の三日間に亘り帝大で行はれ自分は渡邊賞と云ふ賞牌を受ける事となつてゐます約十日內で歸滿の豫定です、例の事件は內地の人達にも隨分心配をかけましたからお詫びに行きますよ

なほ同船で滿洲技術協會長貝瀨謹吾氏も出發したが同氏は久留島氏同樣鑛學會に出席更に秋田において開催される燃料研究會、橫濱において開かれる能率調査會に出席する

張本政氏赴津

一日午後出帆天潮丸で紅卍字會大連支部長張本政氏副部長劉仙洲氏並に旅順、蓋平、莊河各地代表一行廿三名は天津に向つたが天津における紅卍字會本部における記念祭に出席の爲であると

ロシアの增兵
注目さる

ソウエートロシアは最近反吉林軍の諸領に逃亡するものを防止するためと稱して極東地方(東沿海州)に約四個師團の增兵をなし近日イマン及びスパスカヤの二ヶ所に飛行機八十餘機を增加した、ロシアが斯く多數の增兵を敢行した事については一般に非常に注目されてゐる【奉天發】

四國經濟會議

【ロンドン三十一日發】ダニューヴ河畔諸國の經濟的救濟問題に關する英、佛、獨、伊四國會議は來週開會さるゝ事になつた

七年度の實行豫算
大藏省の計數整理了る

【東京一日發】七年度一般會計實行豫算は大藏省で計數整理の上一日左の如く決定した(單位千圓)

項目	金額
歲入經常部	一、二六〇、七七九
臨時部	一二五、四四〇
內譯 普通歲入	三六、五五三
公債金	八八、八八六
計	一、三八六、二一九
歲出經常部	一、一四四、六五〇
臨時部	三一〇、一一二
計	一、四五四、七六二
差引歲入不足額	六八、五四三

各省別歲出

項目	金額
皇室費經常	四、五〇〇
同 臨時	—
計	四、五〇〇
外務省經常	一四、八三三
同 臨時	三、六七九
計	一八、五一一
內務省經常	四三、七八一
同 臨時	五八、三四四
計	一〇二、一二五
大藏省經常	二九六、九四一
同 臨時	一二、四六八
計	三〇九、四〇九
陸軍省經常	一六五、八八〇
同 臨時	五〇、〇八六
計	二一五、九六六
海軍省經常	一三八、三九三
同 臨時	九六、四八九
計	二三四、八八二
司法省經常	三〇、八一五
同 臨時	三五二
計	三一、一六七
文部省經常	一二七、三一八
同 臨時	五、二五八
計	一三二、五七六
農林省經常	二六、七六三
同 臨時	二一、三四五
計	四八、一〇八
商工省經常	四、五三一
同 臨時	五、二四五
計	九、七七六
遞信省經常	二八八、七五八
同 臨時	三六、九〇九
計	三二五、六六七
拓務省經常	二、一三八
同 臨時	一九、九三七
計	二二、〇七五
合計 經常	一、一四四、六五〇
臨時	三一〇、一一二
總計	一、四五四、七六二

歲入豫算の內容

【東京一日發】七年度歲入實行豫算は左の通りである(單位千圓)

歲入經常部

項目	金額
租稅	七〇四、四五七
(內譯) 所得稅	一三一、一四二
地租稅	五八、四八二
營業稅	三二、三五八
酒稅	一七六、四八八
砂糖消費稅	七一、九五二
織物消費稅	三〇、四三三
關稅	一二一、七八六
其他	九〇、八一六
印紙收入	六五、九〇一
官業及官有財產收入	四四七、三三七
郵便電信及び電話收入	二三〇、一三一
森林收入	三一、三五四
專賣益金	一七三、〇二三
其他	一二、八二九
雜收入	二七、三六一
特別會計よりの繰入	一五、七二三
計	一、二六〇、七七九

歲入臨時部

項目	金額
普通歲入	三六、五五三
公債金	八八、八八六
道路公債及繰替借入金	六、〇二八
滿洲事變公債及繰替借入金	五九、五一九
電話事業公債及繰替借入金	一四、七九〇
震災善後公債及繰替借入金	七、六七〇
電信事業公債及繰替借入金	八七九
計	一二五、四三九
合計	一、三八六、二一九

二千餘萬圓
增收見積

【東京二日發】政府は昭和七年度實行豫算編成に當り金再禁止後の財政、經濟が歲入に及ぼす影響を考慮し經常歲入全般に亘る昨年十二月決定せる七年度不成立豫算の歲入見積りに對し見積り替を行つたが、之によると歲入總計は一千百八十七萬六千圓を增加し經常歲入のみにおいて二千二百三十萬圓の增收を見積つた

赤字公債と歲出便法

【東京二日發】七年度實行豫算は歲入十三億八千六百餘萬圓に對して歲出十四億五千四百餘萬圓差引六千八百五十四萬八千圓の歲入不足となり、特別議會に赤字公債法案を提出して之を補ふ事となつてゐる、而してこの赤字公債法案も兩院通過するとしても協贊以前に其他の確定財源と同樣に取扱つて之を歲出に振當てる事は政治的に重大なる問題を惹起するのみならず、財政將來の事務的見地からも穩當を缺くので財政當局は此點を愼重審議の結果、昭和七年度實行豫算による歲出に關し各歲出官廳に對し四、五兩月のみ支拂ひ豫算を附して六月以降の歲出に對しては支拂豫算を附する事を停止する但し分轄して支出する事が困難なるものはこの限りでない旨の通牒を四月一日附で發表し、六月以降歲出を押へ特別議會終了後歲入補塡公債法案の通過を待ちそれ以降の歲出に支拂豫算を附する事となつた

赤字公債で賄ふ
歲入不足、六千八百萬圓

【東京一日發】豫算閣議で正式に決定した七年度實行豫算は歲入不足六千八百五十四萬八千圓を示してゐるが、これは追加豫算財源を加へ赤字公債で賄ふこととなつてゐる(單位千圓)

項目	金額
歲入 經常部	一、二六〇、七七九
臨時部	一二五、四三九
普通歲入	三六、五五三
公債金	八八、八八六
計	一、三八六、二一九
歲出 經常部	一、一四四、六五四
臨時部	三一〇、一一三
計	一、四五四、七六七
差引歲入不足額	六八、五四八

家庭

尋常一年の 擔任教師から保護者方へ…(下)

幼兒童を斯く指導したい

南山麓小學校 佐藤一氏(談)

道德心の萌芽

反射的に衝動的に行動する時期の子供には眞の道德的行爲は極少い子供のした事で誠に感心な行ひであると思はれる事も有るが、これは多くの場合反覆して出來た習慣から來てゐます。習慣は實に子供の道德心發展の根柢である。よい習慣を造りませう。習ひはやがて性となります。

學校での指導法

家庭生活を延長して學校生活家庭の兒童は生々してゐる。伸びのびしてゐる。積極的である。屈託がない。遠慮がない。誠に自由である。この氣持をそのまゝ學校で表現させて學校での指導をさせればならぬ入學しての子供が家庭程伸びのびしないのはなぜか。何のてれ隱しなく純な家庭生活の氣分を持たせたいのが私等の念願であります。そこに尋一兒童の持つ心理上の特徴は存分に發揮されて、指導する教師としてどれ位滿足するか判らない。

遊びの善導

遊びは兒童の生活の全部である。遊びは兒童の仕事です。生命です。遊びを兒童の生活から除いたら何が殘りませう、吾々はこの遊びを善導する事を指導の第一とし又全部ともしたいと思います。遊びの間にこれ迄生長して來ました彼等を入學したからとて急に遊びをとつたならば兒童の生命は枯れてしまひませう。教師はよい遊び對手に過ぎません最もよい遊び對手の出來る教師が一年擔任として最もよい教師とも言はれませう然して遊ばせる間に、自然的に彼等を伸ばし、發展させる樣

環境の整理をしたい

兒童の接する總ての環境が、兒童に最も適當になされた時その發展は、どんなに能率的で効果的でせう。環境は少くとも、教育的に整理されなければなりません

家庭へのお願ひ

一、學校と協力して貰ひ度い。家庭と學校との連絡問題は何れの學年でも大切な事ですが、新一年の保護者と教師、これ程密接な連絡と協力を要する學年が他に有りませうか。參觀にお出で下さい。學校參觀をおつくうに思はず、ごく氣輕い氣持で、家庭そのまゝの服裝でサッサとお出で下さい、衣裳萬端相とゝのへ、いざお出まし式の參觀はとかく、おつくうになります、そして教師の指導法を會得して、家庭で若しも指導する場合の御參考にされたいものです。相談せられたい、何でも遠慮なく擔任教師と、打合せをし、相談し合つて、協力の實を擧げねばならぬ、兎角、擔任教師と父兄との誤解は相互の連絡の足らない事から起ります。私等教師としても、出來るだけ、近い中にお宅を訪問して打解けた談合をいたしたいと思ひます。

二、兒童の持ち物には一々名前と學年名(學校名をつけると一層よろし)をつけて下さい。

三、服裝は質素輕裝で、男子は正帽を用ひ下さい。

四、靴はなるべく運動靴で登校させられたし。

三、入學後は、なるべく單獨で通學させられること。

六、缺席の時は、その事由をすぐお届け下さい。電話でも、幸便でも、何でもよいから手輕の方法で至急御通知が願ひたい。

七、轉居の時も是非お届け下さい

八、自分の名前、親の名前、學校の名前、先生の名前、それから自分の住所が言へる樣にしておかれたい。

九、何でも遠慮なく、たづねるやうに。

一〇、返事が「ハイ」とはつきり出來る樣に。

一一、服は自分でぬいだり、着たり出來る樣に。

一二、用便は自分一人で出來るやうに。

一三、道路步行上の諸注意殊にお注意しておかれたい。

一四、鉛筆は毎日けずつてやつて下さい。

一五、必要以外の品物は持たせぬやうに。

一六、平素の歸宅時刻に歸らぬならば、學校にお問合せ下さい。

一七、入學當日の記念祝賀を家庭でなさる事も、意義あることゝ思ひます。

春へかけての家庭衛生(K)

肺結核の我滿洲

冬損ねた健康を取戻せ

弘濟病院長 辻慶太郎氏談

★…滿洲に住む日本人に肺結核の多いのは今更述べるまでもありませんが、少年期や青年期の前途洋々たる多數の男女がこの病のために毎年たほされてゐるのをこのまゝ見すごしにするわけには行きません。では支那人には結核が尠いかと申しますと決してさうでなく自然淘汰によつて虚弱な者は幼少のうちに死んでしまつて優秀な精選された健康なものだけがあとに殘るので大きくなつて病氣にかゝることが少いのです。しかし小さいうちに死ぬ支那人の子供達を見ますとその多くが肺結核に冒されてをり、生長してから死亡する者の中にも肺結核患者が相當見受けられます。

★…これを以て見ても滿洲に肺結核が特別に多いといふことがわかります、勿論これはわれわれの冬の生活が惡いのが最大原因です。あの殆ど半年に亘る蟄居的な生活、一歩外に出れば太陽の影すら見えぬ位のおびたゞしい煤煙の中に生活してほとんど新鮮な大氣と紫外線に浴することの出來ない滿洲の都市生活者の健康が若し何ともないとしたらそれこそ却て不思議な位です煤煙の防止といふことは内地の各市都でも大問題となつてゐますが、煤煙だけでなく塵挨の防止に就いても在滿人は内地に住む人々より一層意をそゝぐべきではありますまいか。

★…昨年十一月大連醫師會は市に向つて煤煙と埃の防止を是非やつてもらひたいと進言しました勿論これは大問題で貧しい市の財政上色々困難な事情もありませうが、大連全市民の健康と幸福のため早晩何とか解決されねばならぬ問題です。私共今日の問題としてはめいめいがよく氣をつけて冬中に失つたものをとり返すつもりでなるべく戸外へ出て新鮮な空氣と日光に曝され各個人の健康增進を計る事が何よりです。たゞ困ることは滿洲は春先になると風が強く塵埃が多いからひどい日にはマスクでもかけて塵埃をなるべく吸はないやうにしなければなりません。

パリジャン 春のお好み

シャンゼリゼーの大通りとセーヌの河畔からパリの春の便りが來る頃パリジャンヌ好みの流行は電波に乘つて全世界の尖端娘達を悩殺し「今年流行は」と彼女達の第一生命を憂慮させます【寫眞は今春パリのアラモードの代表的のものでベレ風の帽子、ひだのないスカート、その長さ等も著しく目立つてゐるぢやありませんか】

少年よみもの

父と子(七)

政本いさお

姉さんは二人を厄介者扱ひにしました。伶悧な玉明はお母さんにいひました。

「お家をかはりませう。僕、どんなにでも働くから、こんないやな思ひをしながら人のお世話になるよりはどんなにその方がましかも知れないよ」

お母さんもさう思つてゐる所でした。二人は姉さんの家を出て、家を探しました。物置小屋のやうな小さいお家を見付けて二人はそこへはいりました。

玉明は學校から歸るとよく働きました。山へ行つて木をきつて來たり、人に頼んでいろんな仕事をさせて貰つたりしました。

學校ではいつも優等でしたから、どんなみすぼらしいなりをしてゐても、それは却てお友達から同情されるばかりでした。

級の中で同じ優等生の五人が玉明の最も仲のいゝお友達でありました。

玉明の貧しい暮しをよく知つてゐるお友達は、何やかやと持つて來てくれたり、お金までも惠んでやらうとしましたが、玉明は決して貰ひませんでした。

「僕、唯では貰へないんだ。何か仕事でもした代りなら兎も角」

「ではお仕事でもしてれ」

めいめいお父さんに話しますと、お父さんもお母さんも玉明の心掛けに涙を流して同情しました。そして、そんなお友達を持つたことを心から喜び合ふのでありました。

「今日僕のうちへ來てくれ給へ。お父さんがさういつたよ。是非れよし」

玉明はお友達のうちへ行きました。

「今日は僕のうちだよ」

四人のお友達のうちは揃ひも揃つてお金持でしたから、どこへ行つても玉明を自分の子のやうに可愛がつてくれました。

玉明は三年生になりました。待ちに待つてゐた十年の月日がめぐつて來たのであります。

「お父さんが、もう歸るに違ひない」

さう思つて母子は嬉しくてならないのでした。が、何の便りもありません。そのうち玉明母子にとつて又大變な事が起つたのであります。學校へ馬賊がやつて來て生徒をかつぱらつて行つてしまつたのです。

お晝の時間でありました。玉明等五人のお友達が運動場の隅で、緑の若草を敷いて青いお空を眺めながらいろいろ話合つてゐました。そこへ五六名の支那人が近よつて來て、やにはに五人をかつぱらつて逃げてしまつたのです。が、學校では大騒ぎをしました。が、どこへ行つたか影も形も見えません。

お引越季節

客室主義を捨て居室 こども部屋に主力を 斯んな家を選べ

▼…永い 滿洲の結氷期に於ける郊外生活はとかく不便なため借家住居をする者は郊外より便利な市内へと轉宅しますが、今日此頃のやうに心浮き立つ春になれば青葉芽ぐむ郊外生活をと借家住居をする所謂簡易生活者は轉宅し初め自動車會社のトラックもこれからは目まぐるしい活動を初めますで引越に當つて住宅の選定ですが近年建築費が安いため雨後の筍の樣に郊外にどんどん新築された家屋を求めて新築家屋に片つ端から入られる向もありますが、轉宅シーズンに當つて住宅の選定に就き澁谷博士は次の樣な注意をうながして居られます

▼…新築 された許りの未だ壁もよく乾燥してゐない家屋に住むことは衛生上非常に危險で呼吸器の惡い人は益々病氣を重らせます、呼吸器系病でなくてもセンソクの人とか、皮膚病の人又身體が餘り強くない人なども種々の病を誘發する恐れがありますから新築家屋は尠くとも三ケ月から六ケ月位經過したものでなくてはいけません、向きは東南か南向で、出來たら日光が三方から入る室であれば最も理想的です、特に今までの樣に客室主義でなく居室、子供室を主にして選ぶべきです、窓の面積は少くとも室の面積の十分ノ一以上なければいけません

▼…次は 煖房裝置です、一見文化住宅のやうに見えましても中に煖房裝置はストーヴ使用の家が隨分多くあるやうですが醫者の立場から見ます時ストーヴほど非文化的なものはないので、出來るだけ衛生的なスチーム、溫水煖房裝置のある家を選びたいものですしこれから暖くなるにつけ煖房は不必要になるので、この方面は自然省みられませんが特にこれは忘れられないやうに注意して欲しいと思ひます

▼…古い 家に引越す場合は必ず前住者を調べ傳染病患者の有無を問はず轉宅前に結核豫防協會に申込んで消毒して轉宅する必要があります、便所はできるだけ水便が望ましいのですが、從來のやうな汲取便所でしたら排氣窓の取りつけのあるところを、またお臺所の料理の臭が屋内に充滿するやうな家は從つて換氣が惡いのですから餘り感心できません、次は空氣の清澄な所で交通の便よく、しかも閑靜なところで夏期になりましても蠅や蚊を生長させるやうな不潔なジメジメした濕地が近くにないやうなところを選ぶべきです

滿日各地版

滿鐵線の列車警乘 增員して再び開始
安奉線は夜間通過の分に對し 機關銃を載せ嚴戒

【奉天】昨秋の事變以來滿鐵の列車警乘は廢止されてゐたが時局も一段落を告げたので一日から滿鐵本線の列車警乘を開始した、從來の警乘員は五十一名であつたが今後は更に警備の充實を圖るため七十名に增員し殊に安奉線は夜間通過の第一二列車に警乘員八名に機關銃を載せ嚴重警戒に當らしめてゐる、又時局以來奉天署では警戒本部を署長室に置き人員の繰出しをなし大警戒に當る一方匪賊の襲來毎に總動員の物々しい大活躍を續けて來たが時局和平に復歸すると共にその必要がなくなつたので卅一日限り同本部を廢した

誤解は遺憾
陰謀事件の取調を受けた 王安東郵政局長語る

【安東】抗日の大陰謀を畫策中安東憲兵分隊の探知するところとなり疾風迅雷的に一齊檢擧され嚴重なる取調べを受けた首魁王政郵局長はその後一應釋放されたが三十一日往訪の記者に左の如く語つた
憲兵隊には三回程引致された其の都度、終始一貫誤解なることを主張した、又た抗日に關する不穩文書を押收されたと言ふが自分個人に宛て來た書類は一枚もなく皆二、三年前の古雜誌、印刷物等で全く國民黨又は三民主義など自分は承知せぬことである、副局長錢光萬の轉動は自分の自由意志で左右される性質のものではない奉天郵政署からの命令に依るものである、現在局員は多數ゐるが其の樣な不穩分子は一人も居ないと信じてゐる、何にしても今度の事件は甚だ遺憾である、又職權を利用して不穩文書の往復を爲しつゝあると云ふが郵便物は一切憲兵隊の檢閲を受けてゐる點からみても絕對にその樣な事のあり得べき事でない、どうか宜敷誤解を解いて貰ひたい
と抗日畫策等全然誤解であると主張事實を否認しつゝけ滿洲國に對する感想に就いては奉天管理局からの命令で意見の發表は出來ぬと口を緘して語らず只日本人に對しては隣邦の誼みから宜しく提携して事に當りたいと述べたが眞意が奈邊にあるや到底計り難くなほ安東憲兵分隊でも引續き鋭意其の內容を調査中である

東陵遊覽 列車運轉
來る十五日から

【奉天】瀋海鐵路局では來る十五日から當分毎日曜を期し大北門より東陵遊覽列車一列車を往復運轉せしめることゝなつた

軍警聯合の稽查處設置

【營口】汽車汽船の發着毎に旅客の出入頻繁なので便衣隊の潛入の虞あるにより軍警聯合の稽查處を設け警備に任ずることゝなり該軍警には特別の腕章を使用せしむると

滿洲號の献金 安東は豫定突破
大連本部宛て送金

【安東】安東に於ける飛行機「滿洲號」の献金は日を追ふて增加し市民の赤誠は萬遺漏なく發揮され愈々募集も三十一日を以て締切られたが、各委員の献身的努力と市民の熱誠と相俟つて遂に本部の割當額を斷然突破し一萬二千五百六十四圓四十錢となつたまだこの外に約五百五十圓程度の献金がある筈だつたが、これは安東外に本社を有する關係上安東支店の各會社銀行方面のサラリーマンは直接本社宛送附を見てゐると云ふから差當り安東の献金となるものが控除されてゐる譯である尚地方事務所當局では即日大連本部宛之が送金をなした

滿洲號献金
奉天署扱ひは 二千百餘圓

【奉天】全國民の熱誠に溢れて出來上つた愛國號と並んで軍部の飛行隊に入り滿洲警備の重要任務に就く我等の「滿洲號」募金は卅一日を以て締切つたが奉天署で取扱つた献金は二千百廿五圓廿二錢で一日奉天事務所に屆けた

滿洲號の献金
撫順い成績

【撫順】滿洲號建造に關する撫順の醵金割當額は約一萬二千圓であ

初年兵元氣で遼陽着

大石橋警察署の 警備力充實
小阪署長大に期待さる

【大石橋】事變突發以來大石橋警察署管內は南滿中より北滿に至る迄何處として安逸を許さゞるのみならず或は大石橋の襲擊說傳はり或は南滿居留民の引揚げ等沿線中最も危險區域にありたるも好く少數の警察官にて其不眠不休により治安を維持管內に賊指一點を染めしめなかつたのは等しく在住民一同の感激措く能はざる所である
二月に十四名の警官を增員したるが關東廳にかては限りある人員の好く永續出來得ざる所なりとして更に白鳥、木田、中川、井上、入江、西澤の六警官及び安、金、王、孫、趙の五巡捕を增員何れも一日着任した、且つ既報の如く大阪府警察より加賀美警部補も等しく同日着任し保安係主任として其敏腕を振ふ事となり、司法の岩木警部補は警務主任に、警務主任の林警部補は海城派出所に、海城の鹽島警部補は司法主任にそれ〴〵陣容も整つた、更に關東廳よりサイドカー附警備用オートバイ一臺增加これも同日着荷、加へて乘馬七頭も增し從來の二頭と共に九頭の乘馬あり近く乘馬警察隊の編成も成るべく、小阪署長着任日尚淺き計り其 實効を期しつゝあるこれより愈々小阪署長の敏腕の冴え各方面の期待甚大である

初年兵遼陽に 到着

【遼陽】遼陽駐劄步兵第〇〇聯隊の初年兵〇〇〇名は市川大尉に引率され海陸共恙なく一日午前六時四十二分着列車で到着驛頭には官民多數が出迎へ驛前廣場に整列を終れば關屋地方事務所歡迎の挨拶を述べ市川大尉之に答へそれより隊伍を整へ遼陽神社に參拜し兵營に入つた

……るので炭礦事務所では實業協會と協力し三月初頃來炭礦側は各事務所、採炭所市中は各區長に於て夫々取纏め中であるが、三月末日迄の寄附額累計は炭礦側三千七百七十二圓九十一錢市中側千七百五十圓六十錢合計三千九百二十三圓五十一錢となり豫定額には未だ程遠いが、炭礦在席者は各自月俸の百分の三を三、四、五月の三ケ月で醵出することになつてゐるし、市中も六區中三區だけしか屆出てゐないので五月末には豫定額に上るであらうと

初年兵公主嶺につく

【公主嶺】公主嶺駐劄騎兵第〇聯隊に入營の初年兵〇〇名は一日午前四時五十七分當驛着の北行列車にて何れも元氣旺盛來公多數官民の出迎へをうけ隊伍堂々入隊した

熊岳城部隊 出動す

【熊岳城】當地守備隊初年兵六十餘名は片山中尉統率の下に三月卅一日午後三時十六分發列車にて〇〇方面に出動したが驛頭には在鄕軍人及び多數官民の熱意溢るゝ見送りの中に萬歲聲裡雄々しく出發した

近く開業する
金州、普蘭店間のバス

【金州】滿電では旅金間バスの成績極めて良好なるに鑑み豫て金州普蘭店間の定期線延長を計畫し其筋に許可出願中のところ種々の關係上許可に至らず今日に及んでゐるがこの程に至り關東廳では許可することに方針決定せしものゝ如く近く許可あり次第滿電では一日六往復の運轉を開始すべく準備全く成つてゐる、今後貔子窩線の完備を俟つて金州を中心とする交通網を完成し茲に州內居住民は交通文明の恩惠に浴することゝなる

朝鮮の警察官 引揚ぐ

【安東】關東廳巡查教習所に於て豫て鋭意教習中の巡查、巡捕等を愈々四月一日より各方面に向け配屬することゝなり安東署へは巡查二百名、巡捕八十一名配屬さるることとなつた從つて去る二月一日より來援警備中の朝鮮警察署は三日原部署に引揚げることゝなつたが三日は公會堂に於て高山安東署長の慰勞、感謝の辭あつて解散式を擧行し歸鮮する筈であると

奉天に空家 殆んどない

【奉天】事變前八百餘軒の多數に達してゐた奉天の空家は最近激減しその大家主である鴻業公司でも所有家屋の約一割八十戶に減じしかもそれらの殆ど全部が店舖向のものばかりとなり住宅としての空家は殆ど皆無といつてもよいほど拂底して來た、伊豫組その他大小の家主所有の貸家の如きも一戶の空家なく大袈裟に建てられた各デパートでさへ一つの空家さへない有樣で一時は家と家賃滯納の多……鮫で泣いてゐた家主連は今では全くホク〳〵ものとなつてゐる

稽核所を閉鎖し 鹽運使公署で執務す

【營口】鹽務稽核所營口分所は二十八日を以て滿洲國に引繼がる、ことゝなりたるにより今後は鹽稅を滿洲政府に於て收むることゝなり事務一切も今後は鹽運使公署に於てすることゝなり同所は自然閉鎖さるゝこととなつた

一命を拾つて 井田警部補歸任

【公主嶺】舊臘公主嶺支那町に於て馬賊と格鬪肝臟部に貫通銃創を負ひ危篤狀態に陷つたのであるが新井博士の手術に奇蹟にも一命をとりとめ別府溫泉滿鐵療養所にて加養中であつた公主嶺警察署勤務井田警部補一日午後七時二十七分着の急行列車にて歸署した

日語科新設 二中學校に

【開原】開原縣敎育局にては新國家建設以來靑少年の日語修得熱益々旺盛なるに鑑み敎育主腦者を集め各中小學に日語科設置を計畫中であつたが先づ開原公署の陳通譯を敎師とし縣立女子中學私立省城中學の二校に一週間の豫定で三月廿六日より實施したが適當なる敎師を得次第縣下各中小學校に及ぼすべき計畫であると

滿洲靑聯支部 代表者會議

【奉天】滿洲靑年聯盟支部代表者會議は一日午前九時から奉天公會堂に於て開催された、金井理事を始め各地代表者三十餘名參集第五回聯盟會議開催の件へ聯盟第二次宣言に關する件民族增加運動に關する件聯盟決議案等につき協議したが、來る十五日までに九十名の議員選擧及び五月一日に聯盟會議を奉天に開催する外諸件を決定して午後三時散會した

滿洲國人の 指紋採取
大石橋南滿鑛業會社で

【大石橋】今回滿鐵傍系會社に於ては久留島事件に鑑みてか犯罪防止及犯人檢擧上の便に資するため全滿傍系會社滿洲國人の指紋採取をなす事となり滿鐵本社人事課指紋係主任栗林庫太氏が二十九日來石、當地南滿鑛業株式會社に雇傭せる滿洲國人約百名に對し精密なる指紋を採取し、なほ爾後のため同會社佐藤主任に指紋の採取方法を教示したる上北行した

酌婦願ひ出の女 『助けてやりたい』
長春の長崎縣人會有志から 奉天署に素性照會

【奉天】父の病死で多額の借金を背負ひ何とかしてこれを支拂ふため女給稼業したが女給では將來之を滿足に支拂ふ收入の見込みなく女心にも一人で奉天まで落ち延び思ひ餘つた末料理店 酌婦稼業を淚ながらに奉天署の保安に願ひ出た長崎縣南高來郡深江村生れ橋本あきの(二〇)に對し長春の長崎縣人會有志荒木伸、鵜殿長壽意、三宅源次郎峰直の四氏から左の如き淚ある書信を一日奉天署に送つて來た(原文のまゝ)
拜啓益御淸榮の段奉賀候陳者去る三月廿八日の滿洲日報に記載されし「失戀に惱む女」長崎縣南高來郡深江村生橋本あきのにつき同縣人たる私達は同情に堪へず何とかして助けてやり借金は都合では縣人會にて返濟仕り當地にて職を探し眞面目な人間として世に出し苦界に身を沈めさする處を助けたく思居候就ては本人の性質素行及び借金の金額につき……べく被下度尚本人の意中の程も詳しく御問合せの上至急御通知被下度私共の心持を御理解の上宜敷御援助の程奉願上候
金に苦るしんだあきのは是非とも酌婦を願ひ出てゐるが奉天署としても何とかして救ひ出したいと色々な方法を講じてその身許につきあきのの鄕里に照會中の折柄かうした同情ある依賴を受け奉天署でも一層心強く感じ彼女を救濟すべく努力してゐるのでこれ等淚ある人々から近く安全に救ひ出される時が來るであらう

御取調

滿鐵廿五周年 遼陽の勤續者

【遼陽】滿鐵入社以來廿五年格勤精勵能く其の職責を盡し成績觀るべきものがあると云ふ廉で金杯一個を授與された遼陽關係者は驛長田中幸英、機關區長高橋敬藏、同區田沼田福藏、橋口市之助、阿部嘉介、井上和一郎、保線區豐田小太郎、宇佐美龍吾、大橋千次郎、小山爲治の諸氏……た在勤十五年で銀杯一組を授與

官有林の 山火事

【旅順】三十一日午後三時半旅順管內王家店會王家屯の官有林約二百坪の松林から發火同四時過ぎ鎭火した損害約五百圓の見込、原因は附近の子供が燐寸を弄でゐたらしい

強盜犯人逮捕

【撫順】昨夏八月下旬老虎台新市街にて西三番町燒酒製造業孫方店員蘇榮光(二〇)の集金歸りを襲ふて拳銃にて脅喝し現大洋二十一元、同票七十六元、奉票七百九十六元を强奪した强盜犯人に就ては撫順署より各署に手配搜查中のところ本溪湖煤鐵公司支柱夫になりすまし同社三宿舍にゐること判明一日撫順署に連行された

腦脊髓膜炎 旅順にも發生

【旅順】步兵第三十聯隊第二中隊二等兵小山等次は一日流行性腦脊髓膜炎と診斷され即時旅順衞戍病院へ收容された發病は三十日で傳染系統は不明なるも原隊新潟より罹病せるものにて目下のところ蔓延の兆はなき模樣なりと

中間驛慰安

【遼陽】滿鐵の第二回中間驛慰安は九日沙河、十二日十里河、十三日煙臺、十四日張臺子、十五日首山の日割で實施すると

白晝の小火

【開原】三月三十日午前十一時四十分頃開原附屬地昌平街十八番地王佐臣方物置より出火したが消防隊の迅速なる出動により物置小屋の高粱殼及薪を燒失したのみで鎭火したのは幸ひであつた

煙草耕作面積

【鳳凰城】南滿黃煙組合本年度の葉煙草耕作面積は昨年同樣六百五天地と決定し組合員は昨今苗床準備に忙殺されてゐる

金丸富八郎氏母堂

【奉天】奉天取引所信託株式會社專務金丸富八郎氏母堂そめ刀自は佐賀縣武雄町河良に於て永らく病臥中の處卅一日夜遂に逝去した享年七十七歲

沿線往來

▲今井田朝鮮總督府政務總監 一日來奉
▲岩月拓務省技手 二日十三時着安奉線急行にて來奉
▲千葉凱雄氏(滿鐵社員) 一日過奉赴連
▲田有吉林公所長 一日來奉
▲保氏 一日安奉線にて內地へ
▲潤麒氏 同上
▲鄭垂氏(國務總理秘書) 一日過奉赴連
▲小林海軍中將 四日午前六時四十分着列車にて來奉の筈
▲末次海軍中將 八日同上
▲水野豐氏(旅順民政署庶務課長) 一日各方面を歷訪新任挨拶を述べた
▲坂元彥吉氏(同財務課長) 同上
▲尾立米喜氏(旅順郵便局長)同上
▲三宅良憲氏(金州民政署地方主任) 在任中の挨拶を兼ね告別の爲め一日各方面を歷訪
▲村井正人氏(旅順民政署土地主任) 着任挨拶の爲め歷訪
▲篠田廣海氏(同水道主任) 同上
▲七島立太郎氏(同地方主任) 同上
▲澤口留藏氏(大連署水道係) 告別の爲め同上

滿洲里

評議員 選擧終る

民會評議員選擧は廿八日小學校で行はれたが今年は時局重大の折にも係はらず棄權者六割五分に及んで選擧に頗る冷淡で熱がなかつた當選者は左の如くである

三浦龜忠、宮本熊平、北浦松太郎、稻田梅十、白石茂七、平島七助

金融組合監事選擧

金融組合監事の選擧は廿九日小學校で行はれたが是又棄權約半數に及んだ、當選者左の通りである

北浦松太郎、白石茂七

尚總代互選の結果白石茂七氏當選した

財政難の民會 豫算編成に四苦八苦

民會は昭和四年露支紛爭に引續き昨夏突發せる日支衝突事變で數回引揚に次ぐに引揚をなし警備や籠城等の爲め十數年來刻苦貯蓄した非常特別費も殆ど費消したが一方居留民も極度に疲弊して居るので賦課金も低減する外なく新年度の豫算編成に當り民會當局は四苦八苦してゐる

錦州

警官の來往

三十日午後五時着の軍用車にて北原巡査以下七名來錦就任早川巡査部長、小谷巡査の兩氏は三四日以内に來任の筈なほ多端時に在邦人の保護發展に盡力した田井、西本、矢野三氏は奉天に榮轉に決し三十一日午前七時半赴任の途についたが見送り盛であつた

赤十字社の施療

日本赤十字社奉天支部柴田源藏氏一行七名は視察を兼ね四月四日來錦當日より一般日支人の施療を行ふとの由

吉林

珠河縣長の更迭

珠河縣長楊鳳玉は健康を害して辭職したるため二十五日附にて吉林省政府科員郝秉鉞氏を後任に任命し同氏は二十九日赴任した

公主嶺

高橋氏離公

滿洲銀行公主嶺支店次席高橋俊平氏今回撫順に榮轉二日當驛發の第十二列車にて一路任地に向け離公した

六年生の獻金

既報公主嶺における飛機滿洲號の獻金は豫定額を突破好成績を示しつゝある折りから小學校尋常六年生一同は學級自治會の申合せにより得た金十一圓二十八錢を獻金した

内譯

一金四圓六十九錢 パン賣上
一金三圓五十四錢 雜巾賣上
一金三圓五錢 おやつ儉約
計金十一圓二十八錢

開原

小學校の異動

開原小學校恒成佐戸訓導は撫順實業訓導の爲め長春實業學校に轉じ後[illegible]

任には撫順より渡邊訓導教專卒業生是枝訓導來任し從來缺員であつた保姆主任には遼陽より加藤八重子氏が來任する

防備隊に寄附

開原時局後援會は今次の事變以來獻身的活躍を續けて治安の維持に努めた開原義勇團國防隊並に在郷軍人自警團に對し慰勞の爲め清酒代として金一百圓を贈つた

撫順

增員警官到着

撫順署に增員された關東廳巡查三十二名並に巡捕五名は一日午前十一時着列車で一同元氣で來撫したが直に撫順署に入り樓上會議室に於て寺田署長の訓示を受け即日勤務についたが獨身宿舍に定められた西一番町長崎屋跡に合宿することゝなつた

縣下署長會議

撫順縣警務局では三十一日正午より賀局長以下縣下九分署長集合し戸口調査の實施匪賊被害狀況報告地方問題としての救濟事項その他管内の警察事務刷新に關する諸般の協議を遂げた

鳳凰城

官民懇親會

鳳凰城縣自治委員長(縣長)李鎬生氏及委員九氏は三十一日午後四時より板津獨立守備第四大隊長始め在住文武官民三十餘名を南大街[illegible]雲樓に招待して懇親宴を張つた、定刻一同着席と同時に李委員長の挨拶ありこれに對し板津中佐一同を代表して謝辭を述べ大盛會裡に同六時頃散會した

通信練習實施

獨立守備隊第四大隊の通信練習は當地に於て行ふことゝなり本四月一日より實施されてゐる

遼陽

增員警官到着

遼陽警察署には一日巡査二十名巡捕二十名が增配され總員百三十餘名の多數となり聽て市街地は勿論沿線派出所にも增員して匪賊の警戒居住民の保護に遺算なきを期することになつた

電燈公司招宴

遼陽電燈公司中村支配人は三十一日午後六時半から新聞關係者を玉泉に招待した

熊岳城

小學校の異動

熊岳城小學校訓導宮本久雄氏は今回奉天彌生小學校へ榮轉する事となり不日赴任の筈尚後任には奉天加茂小學校より玉利貞道氏來任の由

小學校へ寄附

熊岳城小學校へ左記父兄よりそれぞれ寄附申出ありたりと

轉任につき金十圓 杉浦榮作氏
同上金五圓 山崎、福三氏
卒業記念金十圓 久米梅藏氏
卒業記念金五圓 岡田喜藏氏
同上金五圓 木村鄰次氏
同上金五圓 岡島貞氏
同上金五圓 入江カナ氏
同上金五圓 島本利三氏
寺建立返却につき其の一部中より金五圓 伊藤榮之助氏

營口

王殿忠軍大勝

王殿忠軍は三十一日大窪に於て匪賊頭目九勝の部隊と交戰の結果九勝外六名を逮捕し内二名は警備司令部に護送し來れるも他は現場に於て銃殺した

警察に乘馬を配置

營口警察署は今回警備並に連絡用として乘馬數頭を配置さるゝことゝなりたる爲め購入馬四の下見を行ひたるが之れが爲め警備力は一層充實する譯である

新任巡査を配屬

營口警察署には警官練習所卒業の新任巡査十三名を配屬され一日着任した

金州

三宅課長の來任

民政署新庶務課長兼財務課長三宅良憲氏は卅一日單身赴任各方面を歷訪新任の挨拶を述べた

三氏の離金

新貔子窩民政署庶務兼財務課長平井齋三氏は家族同伴二日午前九時新大連民政署用度係主任泉柳治郎新伏見小學校訓導阪成信夫の兩氏は二日午前十一時半何れも驛頭多數の見送りを受けて離金した

向井、本田兩氏離金

勇退した民政署土木係主任向井友次郎氏及地方係本田與造氏は三日午前十一時半の列車にて離金する

旅順

大谷司令官の招宴

大谷旅順要塞司令官は四日、九日兩夜偕行社に於て第二、第一兩艦隊幹部を招じ歡迎宴を開催する

艦隊歡迎にホール提供

旅順ヤマトホテルでは帝國艦隊歡迎の爲め四、九兩日午後七時から無料ダンス會を開催しホールを提供すると

新入營兵到着

第○師團新入營兵○○○名は豫定より遲れ三十日午後七時五分着列車にて着旅驛頭には殘留隊を始め永山市長各町内會官民多數の出迎へあり永山市長一場の歡迎辭を述べ鈴木輸送指揮官の謝辭があつて歩武堂々市民歡呼裡に營内に入つた

新警官出發

一ケ月の速成訓練を受けた警察官五百名、及び新採用の巡捕二百五十名は三十一日午後七時十二分發臨時列車にて夫々沿線各署に向け出發した

新任飜譯生 旅順警察署飜譯生は今回沙河口署より西義胤氏が來任する事となつた

傳染病發生 水師營東北街番外ノ二佐甲ヤス(六〇)は一日赤痢と診斷さる

昭和園の入江たか子

大連で素敵な人氣を呼んで日延さなつた入江たか子實演は四日一晩限り昭和園に於て開演される入場料は八十錢と六十錢で「大尉の娘」實演の外映畫は寬十郎主演江戸有ち「業平小僧」新興キネマ時代劇々特作「御意見番」である

野犬に咬まる

[illegible]ヤマトホテル井上神吉四女聖子(一〇)は三十日午後七時五十分頃驛前に於て野犬から右手拇指を咬傷されたので直に應急治療を行つたが該野犬は其後捕獲し撲殺の上解剖に附した

おめでた

▲朝日町二ノ一四 諸戸繼次郎氏長男寶幸君二十三日出生
▲朝日町二ノ一四 犬塚平次氏長男滿生君同上
▲明治町三 木村正光氏三男正見君十六日同上

兎耳鷲目

大日本武德會滿洲支部では三十一日午後三時から收支豫算及大連武德殿建設資金特別會計に關し協議會を開催した

◇

旅順署より應援ぜる警察官は三十一日夜及び一日夜二回に亘りいづれも歸署した

◇

龍頭驛員一同は飛行機滿洲號へ金五圓を獻金した

第二の反抗 (191)

三宅やす子
阿部金剛畫

冷たき心臓(三)

「もうやつて來るだらう」

亮は大して氣にもして居ない。カフエーで逢ふ時よりも、一層入念に、上品な化粧をして彼の傍に坐つて居るお靜を、あらためて見なほすやうに感じて、内心嬉しいのだ。

「どうなすつたんでせうね」

喜美が心配さうに云つた。

うかうかこんな席に出て來たけれど、自分の來るべきところでは、なかつたのかしらん、と喜美は氣になる。

「兄樣、おなかお空きになつたでせう。お酒はじめてらつしやらない?」

佐枝子は呼鈴を押して、兄のためにお銚子を通した。

「橋本樣──と仰しやいますか。お電話でございます」

女中は注文の酒を運ばないうちに、電話を報らせて來た。

「ハイ」と立ち上り、佐枝子は何か不安になり乍ら、廊下を走るやうに出て、受話器をとりあげた。

「モシ、モシ──え、、橋本でございますが──あら黎一さんなの?どうなすつたの。すぐいらして頂戴。みんなさつきから待つてるのよ。え?え?一寸聞えないの。用が出來て?何處からかけてらつしやるつて?遲くなつたら失禮するの?そんなことつてないわ。御用はあとにして早く來て頂戴。兄樣おなかすかして待つてるんですもの──どうしていらつしやれないの?行き度くなくなつた?ひどいわ。そんなお約束ぢやなかつたのに。あんなに堅くお約束したぢやないの?一寸いらしてね。でないと、私だつて顏が立たないのよ。なあに?少し電話が遠いのね。大きな聲して頂戴。大きな聲ぢやいはれない?ホ、、、ぢや、こつちに來てから仰しやつて頂戴。あらツこつちに來ちや云へないことなの?ぢや、早く、そいつてよ。え?え?モシモシ」

佐枝子は電話口であせつた。

「ひどいいたづらをするつて仰しやるの?そんな風におさりになるもんぢやないわ。私が謝つちやへば、また一寸みんなで逢へないでせう。だから──逢ふ必要はないつて仰しやるのね。そんなことを仰しやらないためにも、今日は、こだはらずに御飯つきあつて戴きたいの。それやあ──それやあれ」

佐枝子は一寸行きづまり

「私だつて、二人きりで御飯頂く方が氣らくでいゝわ。さうしたいのよ。でもそれぢや用が足りないわ。え?用?わかつてらつしやるでしよ、みんなで一緒につきあつてしまへば、にくみあひも何もなくなるんですものね。あんまり長話ね。もう切りませうか。だけど今どこにいらつしやるの?切つてしまふと心配だわ。何?約束すればいゝ?するわ。どんな約束?」

電話はしばらく先方の話しが續いて

「わかつてよ。無理にそんなことすゝめやしないのよ。只機嫌よく來て下さればいゝの、お互に諒解して居た私たち、二人が、仇でなくなればいゝの。それのために呼び出すのは犠牲だつて?さう重く考へないで頂戴。何も考へないで今夜は遊びませう。ね、それだけのことよ。さう。ぢや、すぐれきつさよ。大急ぎよ」

ベルの音がけたゝましく鳴つた

姙婦に伴ひ易い病氣とその手當

惡阻や浮腫、便秘を防ぎ、結核性の婦人も安全にお產をするにはどうすればよいか?

「お產は女の大役」と申しますが事實姙娠中種々の病氣にかゝつたり、流產や早產をしたり、或は難產で母子共生命の危險に脅かされるといふ樣なことは決して珍しくございません。しかし姙娠中からの注意一つで、それらの危險は大部分防がれ、所謂「案ずるより生むが易い」で、安々と玉のやうな赤ちやんを龢けることが出來ます。

姙娠するとなぜ病氣に罹り易いか

一體姙娠をしますと、母體の榮養が胎兒の方に奪はれますので、自然母體が榮養不足に陷り、病氣に對する抵抗力が衰へます。そのために種々の病氣に罹り易く、罹れば重くなり、また前からの病氣は再發したり、ひどくなつたりし勝ちです。殊に注意の肝要なのは結核性の病氣、ヒステリー、貧血性の人々であります。からいふ人が姙娠しますと、その病氣が重くなるばかりでなく、餘病を惹き起すことがよくあります。それは胎兒を育てるために、心臟、腎臟、呼吸器などは殊に餘計に働かなくてはならないからです。

浮腫に油斷するな 多くは病氣の徵

一般に姙娠にむくみは付物のやうに考へられてゐますが、七月八月にもなつて下肢に多少現れますのは、大きくなつた子宮のために血管が壓迫されて起る生理的のもので、心配に及びません。しかし姙娠の初期から現れ、指で押せばその痕が長くへこんでゐる程の強いものや、顏にまでも現れるものは心臟、腎臟、又は脚氣から來たもので油斷がなりません。

それらの病氣がありますと、胎兒を死產したり、出產時に心臟痲痺を起したり、陣痛微弱で難產したり、母子共に命を取られる子癇を起したりすることがあります。浮腫には色々の藥が出てをりますが、わが榮養學の大家、澤村帝大名譽教授が、ヘーフエといふ微生物から發見された「錠劑わかもと」は、著しい利尿作用があつて浮腫を去る特效があるのみならず、殊に脚氣から來たものにはヴイタミンBはじめ諸種の治療效果ある成分を非常に多量に含んでゐて驚く程よく效くと大學の諸博士も推奬されて居ります。

便秘から起る姙娠中の病氣

つはりと便通の微妙な關係

今一つ姙婦のもつとも注意しなくてはならないのは便通です。姙婦でなくとも、便通の停滯が健康と美容に害あること申すまでもありませんが、姙婦では膨大した子宮の腸を壓迫すると相俟つて、便秘の害は一層著しいものがあります。浮腫を起す心臟、腎臟、脚氣等の病氣が癒り難くなるのはもとより、流產をひき起す虞れある膽石病や盲腸炎の誘因となつたりもいたします。

便通をなほすと つはりがなほる

姙娠二、三ケ月の婦人を惱すことの多いつはり――この、つはりはインシユリンといふ一種のホルモンを注射すると效果がありますところが、ヘーフエから發見された「錠劑わかもと」には、人體になくてはならぬ蛋白質、アミノ酸、ヌクレイン、有機燐、ヴイタミンA、B、C、E等の貴重な榮養素の外に、更に、つはりに特效あるホルモンと同樣の成分や、直接に身體の諸機官の組織細胞に活力を與へる各種の酵素等が多量に含まれてゐますので、つはりの方にも「錠劑わかもと」は最も有效であります。

また、間接ではあるが效果があるのは、つはりは單に、便通をつけるだけでもとみに輕快することであります。では、便通をつけるにはどうすればよいか。

姙婦に奬められる 安全な便通法

便通をつける方法として適當の運動すること、早朝一杯の冷水を飮むこと、果物を食べることなどは、姙娠中の方にもお奬め出來ますが、妄に下劑を用ふることは考へなくてはなりません。ある姙婦が便秘に下劑をのんで、そのため腸の捻轉を起し大手術によつて辛うじて助かつた例が石崎醫學博士の報告中にも見えております。

たゞ何誰がのんでも安全な便秘の藥として推奬出來ますのは、澤村博士發見の「錠劑わかもと」であります。これは便秘によいとはいへ、決して下劑ではありません。獨特の酵素の働きと整腸作用によつて腸內の異常醱酵を去り、無理に腸を刺戟することなく、自然に適當の軟便を排出せしめますので何等副作用がありません。

それに著しい食慾亢進の作用もありますので、旁々つはりの主要症候である食慾缺損に對しても著效を認められます。

更に結核性の素質のある方には「錠劑わかもと」は現今の最も進步した結核治療劑として各地の療養所でも用ひられて居ります程ですから發病を豫防し、進行を停め進んで治癒に導く效果が顯著であります。結核病があるにも係らず姙娠中絕をしないで、是非とも子寶を儲けたいといふ方には「わかもと」は缺かされぬ持藥であります。

博士の篤志から 頒布は最も便宜に

何よりよろこばしいことに、この誇るに足る「錠劑わかもと」は、發見者たる東京帝國大學名譽教授澤村眞博士の篤志によつて、わが國民の健康增進のため種々の社會事業を行ひつゝある「榮養と育兒の會」から、二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓といふ奉仕的廉價で頒布されてゐます。全國各地の藥店にもありますが、お望みの方は東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)へ藥價だけお送りになれば、送費は凡て會で負擔して急送されます

母乳を賣る女

乳兒には母乳が一等よいといふので、只今では我國でも、乳母をおいて人乳を病兒に與へる設備をした病院もありますが米國では以前から、大仕掛の母乳配給機關があつて、一年間に七千圓位、自分の乳を賣る婦人もあるといひます。

日本では、昔から、乳の出る食物としては、鯉コク、味噌汁、鰊煮などがよいと云はれてゐますが、近來は「錠劑わかもと」をのんで、乳不足から救はれたといふ話を頻りにきゝます。

「錠劑わかもと」が、榮養を昂める效果から考へれば「錠劑わかもと」をのんでお乳が澤山出るのは當然の譯で、これは、現代科學の進步を如實に示したものとして注目されてゐます。

水さへ通らぬ重症のつはりが癒り

妹の不眠症も同じ藥で恢復

(靜岡市) 矢月明子

私は二十一歳の六月に結婚いたし翌年三月には、姙娠三ケ月でございましたが、その頃

重いつはりに罹つ

てゐまして、十日間ばかりは水さへもおさまらない程でございました處へ、喘息が併發しましたから身體は俄に衰弱いたしました。早速、當地の病院へ入院いたしましたが、衰弱は加る一方でございました。

醫師はエフエドリンの注射とカンフルの注射を交互に打つておられましたが、はては醫師も匙をなげられて、胎兒を犧牲にするか、でなければお產するまで病院に居なければとても駄目だと申されました。

併し私は、このまゝ入院してゐて單に注射でおさめるだけなれば家に歸つて皆と一緒に暮した方がいゝし、若し

死ぬものなら歸宅

してからと考へ、三月三十一日に院長にお願ひして、無理に人力車に乘り、家に運ばれました。

翌日は、氣分が變つた故か、大分氣持ちが良いまゝに、雜誌をみてゐますと「錠劑わかもと」の服用體驗が出てゐました。早速、藥店で買つて服用しました處、大變のみよく、二、三日するうちに食慾も出て參り、少しづつ安眠出來る樣になりました。そして一週間目頃からは益々食慾も增し、先づ、つはりが癒るとそれから間もなく夜間の喘息も一向出なくなつて參りました。

その後も續けて「錠劑わかもと」を服んでゐましたら、やがて

人並に働ける樣に

なりました。そして、あんなに案じてゐたお產も、何の苦痛もなく無事に、丈夫な女兒を分娩いたしました。

お產後も續けて服用してゐますので、お乳もふんだんに出て、何日もあて布を通して着物までよごしてをりました。

また、先頃妹が、夜眠られず大變疲勞して、痩せて參りましたので「錠劑わかもと」の服用を奬めました處、二、三日してお蔭に參りました。

私も、この頃は毎日、子供を背中に、健康に愉快に家中にいそしんでおります。

けふぞ迎へる——われらの海の勇士

聯合艦隊の艨艟舳艫啣んで 一齊に旅大へ入港

櫻花のたよりに魁けてパッと咲いた艦隊入港の噂に旅大市民はわく様な感激に滿され「今年こそ」とこれ等勇士を迎へる歡迎に各方面とも大童であるが、いよ〱今三日、金剛を旗艦とする聯合艦隊は舳艫相啣み堂々たる編成ぶりで旅大を訪れる事となつた

▲第一艦隊 兼聯合艦隊司令長官小林躋造中將坐乘の金剛以下霧島日向、伊勢の各艦、那珂阿武隈、由良の第三戰隊、第一潜水戰隊、迅鯨、第一航空戰隊加賀鳳翔その他峯風、快風、沖風、矢風の驅逐艦、伊號第一、二、三、四六十一、六十二、六十三の潜水艦は同日正午頃大連に入港、同時に

▲第二艦隊 司令長官末次信正中將坐乘の妙高以下那智、羽黒、足柄、第二水雷戰隊神通、第二潜水戰隊長鯨それに驅逐十二隻は旅順にその勇姿を見せる事となつた、交錯する國旗と軍艦旗、各所に立てられた歡迎アーチ、手軽で便利な土產物賣店、正に市中は艦隊入港の日早朝から景氣の好い色めきを見せてゐる、殊に今年は上海における海軍側の目覺ましい活動振りがまざ〱と記憶に殘つてゐる今日此頃、市民一般の海軍熱は一入煽りが加はつて湧き返ることであらう、聯合艦隊旅大寄港豫定日割は第一艦隊三日正午大連着、八日大連發旅順へ、十一日旅順出港、第二艦隊は三日旅順入港、六日午前旅順發大連へ、十一日出港の豫定である

大連婦人團體が艦隊歡迎の接待

三日から各團體手分けして 電園内で色んな催し

來る三日、六日の兩日に入港するわが帝國第一、第二艦隊を歡迎すべく大連婦人團體聯合會では三日より八日まで六日間電氣遊園內登瀛閣南方の地畔に於て茶菓の接待をなし支那手品、レコードコンサートを催して乘組將士の勞をねぎらふことになつた

第一日(三日)は滿鐵婦人社員會、婦人協會、女子商業同窓會、播磨町並に沙河口家事講習所、社會館ますみ婦人會、八千代會、第二日(四日)は霞婦人會、近江町婦人會、日出町婦人會、滿日婦人團、產婆會、佐保會、櫻陰會、第三日(五日)は羽衣高女同窓會、鴨沂會、眞宗婦人會、日本婦人會、友の會、大連婦人會、第四日(六日)は聖公會婦人會、組合教會婦人會、白百合會、櫻花臺婦人會、メソヂスト教會シオン會、人文學院婦人クラブ、兩親再教育協會、第五日(七日)は旅順高女同窓會、彌生高女同窓會、櫻會、日本キリスト教會婦人會、沙河口基督婦人會、沙河口天理教婦人會、產婆教婦人會

聯合艦隊主催『演奏と映畫の夕』

六日夜、協和會館で

來る四月六日午後六時より滿鐵協和會館に於て聯合艦隊主催の下に「演奏と映畫の夕」が開催される、演奏は第一艦隊軍樂隊、映畫は聯合艦隊持參に係る各種フイルムでプログラムは追つて發表の筈である。入場は聯合艦隊發行の招待券持參者に限るが、招待券は約半數を同艦隊より關係の向へ贈呈し、他の半數は廣く一般に配附することゝし、四月三日午前九時より滿鐵社員倶樂部に於て一人に一枚宛先着順に依り進呈するから希望者は取りに來られたしとのこと、本年は第二艦隊に音樂隊が乘組んでゐない關係上、例年の本社外三社合同主催の軍樂隊演奏會は開催されないから、この「演奏と映畫の夕」は定めし市民の歡迎を受けることゝ思はれる、招待券所有者は成る可く無駄にせないやうに、自分が行かれない場合は希望者に分けてもらひたいと

旗艦金剛にてアットホーム

聯合艦隊司令長官小林躋造中將は來る七日午後一時より旗艦金剛に於てアットホームを開催し竹內大連民政署長、內田滿鐵總裁、森本地方法院長、小川市長以下官民三百五十名を招待すると、當日は招待者のため特に甲埠頭西側より關東丸を用意する事になつたが埠頭發は正午で艦發が午後三時であると

警官隊長春着

一日午後五時十五分着南滿列車にて長春警察署に新に四十五名の警官隊が來長清水署長の訓示後直にそれ〲警備についた【長春電話】

戰車獻納の皮切り

「三勇士」の久留米から

【東京一日發】爆彈三勇士を誇る久留米市國防義會では今回原野市長を代表とし八九式輕タンク一臺(金額にして八萬圓)寄附を陸軍省に申出でた、タンクの獻納はこれが始めてである

東大生の赤化運動

逮捕者三十五名に達す

【東京一日發】三十日午後一時本郷區東片町で共產青年同盟帝大細胞メムバーが會合中を探知され一名逮捕五名逃走したが本富士署では爾來徹底的搜査の結果一日未明迄に帝大文學部經濟部醫學部に亘り八名を檢擧した彼等は昨年來一味數十名と各同學年內にフラクシヨンを作り左翼赤化に努めて居たものである、尙今迄檢擧された者を通算すると三十五名の多數に上つて居る

愛國五號機 全く絕望

【ハルビン特電一日發】方正方面で行方不明となつた愛國五號機搜査の爲一日出動した偵察機の齎したところによれば松花江沿岸方面を隈なく搜査したが全くそれらしきものを見ず絕望に近い狀態である或は敵の射擊を受けて墜落火災を起したか、賊に燒き拂はれたのではないかと憂へられてゐる

食もなく、彈丸もなく しかも再度の重傷

空閑少佐の奮戰を語る 田木上等兵

【上海發】武士道の華と消えた空閑少佐の最後を見屆けた步兵七聯隊第二大隊機關銃隊第五分隊長田木上等兵を訪へば當時の模樣は實際現場に居た者でなくては言葉には現はせぬと冒頭して語る

◇**自分の分隊**は二十日晝から例の陣地に到着したが約六十メートルの地點で江灣の西端及廟家宅から猛烈な射擊を受け義村橋からは砲彈が雨下するのに味方には小銃がなく反擊出來ぬので一應約六十米東方の第六中隊の居るところまで引返したがその後中隊が前の陣地に歸つたので我々も共同するため出發軍曹の率ゐる一分隊と共に進出した、空閑大隊長が辻井中尉等と我等の陣地に到着したのは二十一日朝でこの時居たのは大隊長を加へて

三十八名で あつた、大隊長が最初に負傷したのは二十二日午前九時頃で最も猛烈に攻擊して來る江灣の敵陣地を視察すべく顏を出した刹那右肩から左橫腹に貫通銃創を受け大隊長は一度はどつと塹壕の中に斃れたが「ちやんころの彈位で俺が死ぬものか」と軍刀を杖に重傷にもかゝはらず起上つたのを皆で抱き止め漸く六尺程後方の土饅頭の陰に運んで橫たへた、この時大隊長の顏色は既に土色に變つてゐた、二度目のは同じ日の午後四時頃でその日の午後三時半頃自分が側を通ると大隊長が私を呼んで飯を食はせて呉れと云ふのです、二十日來

大隊長以下 誰も飲まず食はずで幸ひ自分は二十日朝食事してゐなかつたので早速持つてゐた飯盒の飯を喰べさすと二匙目で「もう澤山、有難う」と息遣ひも苦げであつた水を飲ました時誰かゞ「逆襲だ」と怒鳴つた、約五十名の敵が何やらわめきながら足踏み鳴らして突貫して來たのでその時の光景は何とも形容することは出來ぬ、眞先に居た機關銃隊の者が最初の拳銃を放つたことを覺えてゐるこの亂軍の時大隊長は手榴彈の破片で背中に二度目の負傷をした、約一時間無我夢中に戰ひ土饅頭を廻る約三十メートルの壕は十數名の味方の死傷者で折重なつてゐた

敵が退却し てから自分は反對側(廟家宅)方面の警戒を命ぜられその部署に就くと辻井中尉が全身數ケ所に重傷して倒れてゐるので傍に行くと「田木」と呼ぶ者がある、見ると「腿が痛いから見て呉れ」と云はれるので見るとシャベルが腿に當つてゐるのでそれを直してやると「これで樂になつた」と云つたが間もなく絕命した、大隊長は何時誰の手に依つてか三メートル後方の壕中に運ばれてゐたがこの時既に言葉なく

人事不省に 陷つてゐた大隊長は全滅するまで一歩も退くなと云つてゐたのでこの狀況を聯隊本部に報告するため決死的傳令として機關銃隊から二名が大隊長最後の報告を攜へ大隊長中隊長の機密書類を持つて午後六時頃出發しそれから約二時間後我々は松浦曹長から一應引返して他部隊と一時に弔合戰をしようと申渡され生存者だけ全部暗に乘じて後方に引揚げ二十三日午前一時過天樂寺へ辿り着いた、何しろ我々には小銃六挺ピストル三挺有つても彈がない始末で

小銃彈藥は すぐ盡き手すきの者が機關銃彈を塡めかえて擊つと云ふ苦戰なので引揚げる時も大隊長は戰死されたとばかり思つてゐたのに人事不省の後であんな目に會ひ非業の最後を遂げたのはお氣の毒でたまらない

立派な遺書

【上海一日發】自刄した空閑少佐の遺書は植田師團長、前原旅團長、將校團、同期生等の軍部宛のものと嚴父、夫人、弟等に宛たもので全部で十一通ありいづれも理路整然一糸亂れず悲壯淋漓筆力勇健にして何等平常と異るところなく特に嚴父に宛たものは最も詳細を盡し淚なくして讀む能はず實に見事なもので日頃から武士道的行動について注意を拂ひたる心境は遺書中に躍如たるものあり、同期生に宛たものは罪の大なるを思へば死すとも補ふを得ず、殘念至極とありその責任觀念の強さを言々句々に現はれてゐる

讀者慰安映畫會

映畫(滿洲日報社撮影)

一、滿洲國建國式 三卷
奉天建國促進運動、長春における溥儀執政の就任祝賀觀兵式

二、滿洲國の產業側面 前篇二卷
吉林、敎化の實況
滿鐵々道部撮影

三、遼西の掃匪 五卷

日時 四月四日午後六時
場所 開原公會堂
場內整理料として金十錢申受けます

主催 開原滿日支局 森永販賣店 川瀨販賣店

三勇士の記念碑

久留米大隊營庭に建立

【東京一日發】廟行鎭の爆彈三勇士江下、北川、作江の三伍長は我陸軍の誇りであるがこの輝かしい名譽を永久に記念すべく原隊たる久留米工兵大隊が發起となつて全國各師團の工兵隊全將兵から獻金を募り久留米大隊營內に三勇士の記念碑を建立する事となつた

約一千の匪賊團 煙臺炭礦襲擊

附近部落火災を起す

煙臺炭礦出張中の菊地警部よりの電話(二日午後二時十分)によれば吳國壁、蔡恩好、飛龍その他の頭目の麾下約七百名、それに本溪湖方面より來れる于士操の部下三百名の匪賊應援し煙臺炭礦を襲擊した、そのため炭礦の水源地貴僕及び白嶺子部落を除き他の部落は全部火災を起してゐる、わが守備隊と警察隊は炭礦事務所、停車場、その他重要地點を警戒中である

中等學校選拔野球

明石大勝す 對小倉工業戰で

【大阪特電二日發】阪神對中京戰に次ぎ小倉工業對明石中學の試合は午後零時二十分より小倉先攻に始まり結局十六對一で明石大勝す 時に二時二十七分

回數	1	2	3	4	5	6	7	8	9	對
小倉	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
明石	4	2	0	7	2	1	0	0	A	16

中京辛勝す 對阪出商業戰

【大阪特電二日發】紅組一勝者戰阪出商業(先攻)對中京商業の試合は午前十時五分開始され兩軍伯仲大接戰後遂に補回戰に入り十回表阪出得點無きに比し中京よく攻めて一點を占め三對二で勝殘る、閉戰同十一時五十五分

回數	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
中京	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	3
阪出	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2

三日目の組合せ

全國中等學校選拔野球三日目の組合せ左の如し

▲午前十時より 白組 京都師範對明石中學
▲午後零時半より 紅組 長野商業對中京商業
▲午後三時より 白組 八尾中學對松山商業

南滿工業專門入試合格者

南滿洲工業專門學校本年度入學試驗合格者は左の如く決定發表された

▲建築分科(十四名) 延滿勝明、田中耕二、井城清孝、米岡誠一、渡邊武、松田悅一、大庭政雄、光田猛、木舟亨、三村豐、勝江正滿、志摩安一、有賀好人、野村一夫

▲土木分科(十四名) 佐々木重敏、眞山親雄、渡邊武比古、石田豐正、岡頭衛、由崎榮重、佐藤純孝、伊東大二、日賀野賢一、伊藤新、四元佩一、安田愼一、井ノ口忠孝、小島勇

▲鑛山分科(六名) 荻原忠興、岡田格男、江島茂人、倉橋一三、橋本七郎、關川六郎

▲農業土木分科(五名) 井手典治、問瀨慶吉、大野太一、井上義男、中村正二

▲電氣分科(十五名) 畑正雄、和田義正、永田春道、長井豐四郎、南多門、野尻眞次郎、前田駒次、福家資茂、折田善助、井坂治祿、上原郁美、吉田譽、森田茂、平川昇、數根清彥

▲機械工作分科(十三名) 三明亮一、問善作、谷內正三、竹內大三郎、內田芳夫、鴻野直文、大野篤雄、森下光一、服部圭次郎、白學善、石見隆男、杉江俊夫、野間勝也

▲鐵道機械分科(六名) 池本一郎、小泉敏、渴野定、目良正男、鈴木正美、島谷恒則

▲鑛山機械分科(六名) 神山正次、相良安元、中島博海、有村秀夫、牧野裕、杉谷游

青森縣の大火

既に三百戶燒失

【青森二日發】二日午前五時五分青森縣下北郡大畑村字新町より發火し午前十一時十五分迄に遂に三百戶を烏有に歸し尙熾んに燃えつゝあるが部落の大半燒失せん

安樂椅子

ダンス〱と今日此頃の大連は正にダンス狂時代、女給場ですらホールの出願をする程だから檢番藝妓にダンス狂が多くなつた處で別に不思議ではない

◇

ジャズで踊つて衣裳をマゲて、明日の座敷に出られない……と云ふ處まで行かればダンス狂藝妓のダンス狂たるユエンではない、その意氣や實に感服すべきだが、困るのは屋方だ、殊に丸抱へのこどもの場合一層そうだ

◇

處で從來三筋の糸に憚緖をうたはれた待合側でも鄕に入つては鄕に從へとばかり斷然モダンな女將が現はれ座敷で踊るなら勝手に踊れと假然三筋の糸の錦圖狀態を破り、さつ國の音色に解放したのが濱の井、扇屋、蝶々の三軒、先づ三羽烏といふ所

◇

これでどうやら落ちつきそうなものだが、たまらないのは座敷の疊、疊へでもくすぐすり切れてしまう……で綿扇、艦なんかあるから氣になるのだとばかり……とうとう床板の上で踊るやうになつてしまつた、この樣な設備……?……のあるのは今の處前記三待合に「しばた」位のものである

海の勇士の歡迎準備 きのふ市中所見

曙の鐘 (244)

倉田潮 / 河野想多畫

月光の下 (一)

マリアはOKチヤリネの小舍の窓に腰かけて、淺草の深夜の裏街を眺めてゐた。

前には銀龍館の汚い白壁が空にけづり立つて、その下に一間ばかりの細い露路が長く延びてゐる。上にもそれと同じ幅の細い青空が青い長旗のやうに裂かれてゐた。

マリアは大山家の怖ろしい運命と、冷たい獄舍に無實の罪を歎いてゐる淺輪や春木の上に思ひをはせてゐるのだつた。冷やかに遠く離れて考へて見ると、誰を憎み誰を恨む可きでなく、總てが運命の然らしめたところだと云ふより外はない。誰が善く、誰が惡く、誰が罪を犯したと云ふのではなく持つて生れた性格がおのおのの環境に從つて動いたと云ふより外はなかつた。

一度ならずマリアはそれ等の人の上に落ちかゝる運命を己が兩手を差しのべて未然にをさへ、怖ろしい破滅から總ての人を救ひ出さうとしたこともあつた。かくて彼女はたえ子を縛する繩をとき、あけみにはことばを以て其の非を悟らせようとしたのだつた。が、總ては、總ての試みは徒勞に終り、運命の歩みを止めることは出來なかつた。そして、今總ての人の身の上に悲慘と、苦惱と、墮落と、さうだ、地獄が迫つてゐる。

マリアは再び露路の上に長旗の如く延びた青い夜空を見上げた。初夏に似合はぬ澄んだ月が隣りの白壁の頂上につきさゝつてゐる。そして、その月光が長い三角形の筒を畫がいて露路の上に落ちてゐた。が、その下にははれて間もないのに、人影も灯影も全く見えなかつた。

彼女は手を胸に組んで薄く眼を閉じた。囁くやうな哀願するやうな低い呟きが其の唇から漏れ初めた。「全く人のない時の祈りこそ最も神に通じる」と祖父の云つた言葉を思ひ出して、彼女は總ての人の爲に祈つてゐるのだつた。

「運命だ」隱されない呟きの中から、この言葉だけがはつきりと聽えた。「でも、總ては運命だと諦つてゐることが出來るだらうか。祖父をして此の位置に立たしたなら何をするだらう、秋霜の冷たさをもつて、事件の眞髓をあばき、罪人の血をすゝつて勝報の宴をはりはしないだらうか」

それは確に正しいことであつたが、彼女には人を裁くことが出來ないのだつた。裁くには餘りに運命と云ふものを知り過ぎてゐた。惡人もその人自身が惡行をするのでなく、父祖の血と社會の環境によつて必然的にさうなることを知りすぎてゐた。いや、それればかりか、彼女は天から苛酷な運命を與へられて來た其の惡人こそ現世の苦業によつて、次の世には極樂に行くことさへ信じてゐるのだつた。

暗い部屋の中で焦慮する者のやうに、白い靴下をつけた彼女の兩足がゆれ初めた。

「マリアさん、まだ寢ないの」

タオルの寢卷きをつけたよもぎが這入つて來た。

「ええ。あなたも」

「私も眠れないのよ。公判が近づいたと聞いた晩から……」

「マリアは默つてたゞ闇の中に白い兩足を互ちがひに揺り動かしてゐた。よもぎは近づいて其の顔をのぞきこんだ。青い眼が泣いたやうに暗がりの中に光つてゐるよもぎはマリアもまた同じことを思つてゐたのを知つて感謝にふるへる聲で云つた。

「有り難う」

二人はしつかりと手を握り合つた。

マリアはますますよもぎの境遇に同情を感じて、運命と諦めて成り行きのままに任せておくことが出來ない氣がして來た。同時に彼女はかつて大山家に書き殘した「見よ、彼、わが前を過ぎたまふ然るに我これを見ず。彼、すゝみ行きたまふ。然るに我これをさとらず」と云ふ聖句を思ひ出した。そして祖父が案外身近にゐるのではないかと考へた。もし祖父に逢ふならば此の事に處してとるべき手段を訊いて見たいのだが――さう思つて、マリアはまた祖父のありかをたづれてみようと決心した。

第二回 滿日特選碁戰

先 橋本宇太郎(四段)
先 渡邊英夫(三段)

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

—【1】—

●一 ハの四 ○二 ホの三
●三 ヨの三 ○四 タの五
●五 レの四 ○六 レの五
●七 タの四 ○八 カの五
○九 ワの四 ○一〇 レの十五
●一一 レの九 ○一二 レの十一
●一三 ヨの九 ○一四 ワの五
●一五 ワの九 ○一六 チの四
●一七 ワの三 ○一八 ヨの四
●一九 ソの四 ○二〇 チの三

對局者の感想

白曰く 八は一寸普通と變へたまでゞす

黒曰く 一一は(タの九)と何れのものでしたか

黒曰く 一五を一六に受けると白から一五と帽子に來られてどうかと思ひました

白曰く 一八は黒一九と交換して一趣向でもした(チの九)に付け黒(ワの十)の時(テの九)(テの七)に打つ等考へて見ましたが

黒曰く 一八の當て込み又感想の(テの九)の付等一寸思ひ付かぬ面白い着眼と感じました

新刊紹介

▲女人藝術(四月號) ソウエートでは婦人は如何に生きてゐるか?(十氏の座談會)新滿洲國とはどんなところか?(八氏の座談會)社會時評(細迫兼光)文藝時評(窪川いね子)海外に放浪する天草女(安藤盛)神樣にされた女の告白ハワイ秘話―(美園萬里子)東モス第二工場(中本たか子)ソウエートロシアの飢饉を回顧して(坂本稲)コムソモールからピオニールへ(本間七郎譯 定價四十錢、東京市赤坂區檜町三番地女人藝術社發行

▲政界往來(四月號) 識別の力より強し(卷頭言)組識されない國家とされた國家(小牧近江)ほか十七氏の隨筆、中橋德五郎氏(下川凹天、前田蓮山)國際辯見と正論(杉森孝次郎)文化活動の重要性(江馬修)今次の總選擧に際して吾等は如何に闘つたか?七氏の談、新滿洲國の對來に就いて三氏の意見、その他中間讀物七篇(定價三十五錢、東京市芝區琴平町二虎之門會館政界往來社發行)

けふの放送

大連 JQAK 四月三日

▲午後零時三十分ニユース
▲午後三時三十分ニユース
▲午後六時五十分(歡迎の夕)一 ニユース
▲挨拶「艦隊歡迎の辭」大連市長小川順之助
▲軍歌(イ)海ゆかば(ロ)豐島の戰(ハ)勇敢なる水兵(ニ)水雷艇(ホ)廣瀬中佐(ヘ)軍艦、大連高等音樂學院生徒有志、指揮村岡樂童
▲長唄「杵の歌」長唄芽樂會社中、唄牧ふみ子、同山本幸子、三味線杵屋勝美乃、同仙波夫人
▲筑前琵琶「壇の浦」法照山横手旭鱗
▲新講談「黄海々戰の秘話鮮血犧牲」常盤座日藤六郎
▲天氣豫報
▲ニユース

東京 JOAK

四月三日午後六時卅分 花七夜(第三夜)
▲落語(長屋の花見)柳小さん家
▲ラヂオ風景「春宵狂燥曲」(場景)第一景春はカフエーより、第二景何か彼の女を、第三景花から花へ、第四景新羅華かなりし頃、第五景戰線草寄し、作並演出指揮(水島爾保布)伊志井寛(村田正雄)白河青峰(花和幸一)渡邊一郎(本郷道雄)高梨俵堂(山田己之助)南一郎(吉岡啓太郎)梅田重朝(松本要次郎)瀧蓮子(毛利菊枝)村田竹子(小村京子)北村定子(草間錦糸)擬音並樂指揮(福田宗吉)

女は何を讀むべきか?

學窓を出た彼女達、子に遅れまじとする彼女達は自らに問ひ、且つ迷ふ。それ程に婦人雜誌の數は多い。編輯室への照會も今春は一層激しいやうだ。答へを一束にして記者は讀後感を書いて見よう。

夫々に特色をもつてはゐるが、水際立つた新鮮な編輯振りを持續し、智識的な發展を恣しいまゝにしてゐるのは、矢張り婦人公論だ。

婦人公論はこの四月で二百號を重ねてゐる。二百號と云ふ言葉が婦人公論の場合には、「古い」と云ふよりも寧ろ一種の力強さ、頼みがひを感じさせるのは何故だらう?古い傳統の、云ひ換へると確固とした基礎に立つて互に新らしく生長してゆく溌溂さにあるのである。四月は附録の月だが、どの婦人雜誌も七轉八倒の苦しみの跡がありありと解る割に、平凡な別冊に落ちついてゐる。が、婦人公論の繪封筒は誰もが意外とする着眼だ。伊東深水、北野恒富、長野草風、平福百穂、山川秀峰と云つた一流畫家執筆の京封筒を自慢の極彩色印刷で美術的に、かと思へば今春の流行を寫眞で説明した大畫報。引くに便利、解り易く讀んで面白い「モダン手ほどき」。底知れぬ附録陣。

それにもまして記者の面白いと思つたのは婦人公論の懸賞だ。鳩山文相、安部磯雄、大山郁夫、正宗白鳥、佐藤春夫、野上彌生、與謝野晶子、志賀直哉、細田民樹諸氏の新舊女性訓を集めて誰が何と女性を訓すかを當てさせる。從來の懸賞問題の形式を破つた最も新らしいよい意味での知的遊戯だ。その賞品が婦人公論の二百號を祝つた現代名士の肉筆の色紙一千枚で、喜びを讀者と共にしたいと云ふのだから心嬉れしい。

本誌の「美しく賢く生きる十年の途」は女學校を出てから十年間を八時代に分けて、寫眞入りで讀物風の社交、美容、衛生、家事、服飾等々の最も賢明な方法の指導怖るべき春の病氣は五博士が特に念入りに平易にその手當法を述べてゐる。佐藤春夫氏の「夫婦讀本」は讀書人の均しくきゝたい處。山川菊女史の「内外時評」はさることながら、麻生久氏の論文は新■性必讀の文字だ。

文藝陣は婦人公論の特色の一つだ。地下の合唱(下村千秋)それを敢てした女(細田民樹)青空倶樂部(北村小松)情死未遂(宇野千代)は益々讀者をひきつけてゆくが、特別讀物の「戰國後家」は吉川英治氏快心の大衆ものだ。

また、「偽れる未亡人」は近代日本の生んだ最高の女流作家三宅やす子女史が涙も血も注ぎ込んで精根の枯れるまで自己と闘ひ乍ら綴つた戀愛の告白の名長篇だ。第一回を讀んだゞけでも自己清算と云ふ言葉が流行してから長いが記者はこれ程のものを讀んだことがない。讀んでゐるうちに眼頭が熱くなつてゆくのだ。

この外・隣邦支那を知るにはこれだけは知られば此の特輯、面白い「夫婦千夜一夜物語」等々、興味實益の記事滿載。讀了後一服の微風を味ふ感を得たのも亦うれしかつた

滿洲日報
發行人 [illegible] 編輯人 [illegible] 印刷人 [illegible]
發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金二圓二十錢 一部 金十五錢
廣告料 普通一行 金二圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上增

けふの停戰會議

撤收區域と時期明示

我回訓にて妥協成立か

【上海特電二日發】三月二十四日以來本日迄會議を開く事八日、回を重ねる事十回に及ぶ停戰會議本會議は今朝十時から小委員會と共にイギリス總領事館に開かれた、本日の會議中心題目は撤收區域としての閘北の三角地及び日本軍撤收時期明示の二件である事明らかで、田代參謀長の請訓に對して陸軍省からは既に相當讓歩を許した回訓が到着した模樣であるから難關視されつゝも結局妥協成立するものと樂觀されてゐる

參謀本部回訓內容

【東京二日發】田代參謀長よりの請訓に對し一日午後參謀本部より白川軍司令官に左の趣旨の回訓を發した

一、吳淞砲臺、江灣鎭の線を縮小して閘北は六三園、日本人墓地以東地區より松滬線以東の線により吳淞クリーク棧橋を中心に二キロの地域に至るまで縮小する事を承認す

一、派遣軍の上海撤兵期日は地方的事情の平靜に歸したる時で決して明示すべきでない

支那側の妥協空氣

【上海二日發】停戰會議本會議は午前十時開始された、顧維鈞は前回同樣で支那代表は最近民衆の停戰反對運動に鑑み寧ろ早く會議を纏め擧げんとする空氣が見えて來た且つ我方も撤收地點につき大讓歩をなし撤兵時期さへ解決すれば前途は樂觀すべきものと觀らる

全般的諒解成立

撤兵時期明示は反對

支那側固執せば交涉決裂

【上海特電二日發】停戰會議本會議は午前十一時半散會、全般的諒解成立せるものと觀らる

【東京二日發】上海の日支停戰交涉は既に九分通りまで諒解成立したが最後の問題たる日本軍の租界內撤兵の時期に關し支那が日本の主張を容易に容れず、そのため二日の正式會議もまだ樂觀を許さぬものがある、卽ち日本軍の租界外駐屯は兵員馬匹數の關係から絕對に必要で、而もその駐兵目的は居留民の生命財產の保護に在るから租界附近の治安回復されぬ限り租界內への撤兵は當然不可能でこれが時期を明示することは出來ぬ、且この問題は圓卓會議の議題となるべきものでなく、この點では日本側は何等妥協の餘地はないと日本側では主張してゐる、よつて支那側が飽くまで時期明示を固執するにおいては二日の停戰會議は決裂するやも知れず、萬一決裂の際は我政府は右は全く支那側の責任なることを世界の輿論に訴へる方針である

會議の進捗を豫想

日本代表の樂觀的口吻

【上海特電二日發】田代參謀長は會議出席に先立ち小委員會では撤收時期問題には觸れない事にした地區問題だけだ、本省からの回訓も來た、會議は相當進捗するものと思ふと語り、重光公使も會議參加前に松岡洋右氏と公使館にて會見したが、會議の空氣は案外よくなつたと樂觀を見せてゐた

蔡廷楷虛構の談話

【南京一日發】蔡廷楷は一日午後崑山より南京に來り蔣介石を訪問して停戰交涉の經過を報告し日本軍撤退後の措置につき蔣介石の訓令を仰いだ、又蔡廷楷は支那記者團に對し

日本は多數の支那人を日本軍の便衣隊として支那軍の戰線に入込ましてゐるがその多くは無教育者で恐れるに足らぬ

と我軍を誣ふる虛構の談話をなした

蔡廷楷負傷說

【上海一日發】支那側情報によれば上海防備軍總司令に任命された蔡廷楷は昨日太倉の前線視察中銃彈を受け負傷し蘇州の病院に入院した、彼は卅一日の支那人同志の衝突の際撃たれたものと觀られてゐる

犬養首相、春光を浴びて散步

議會すんで重荷を下した犬養首相は三十一日午前十一時頃折柄の好天氣に春日をあびてブラリと永田町の官邸を出かけ新議事堂の前から永田町通りをテク／＼歩きながら伊東巳代治伯を一寸訪づれ時局問題を中心に約一時間近く懇談を重ねてから又もブラ／＼官邸に歸つて來た【寫眞は永田町通りを散步する犬養首相】

閘北撤退と期日明示を主張

郭泰祺支那代表談

【上海二日發】本日の會議出席に先立ち郭泰祺は次の如き談話を發表した

停戰會議の重要點は日本軍の撤兵、ただこの一點に在る、連日この點につき協議するが少しも進捗しない、自分は一昨日の會議において日本代表に「一體如何なる狀況になつたら日本軍は完全に撤兵して一月二十八日以前の狀況に復し得るのか」と問ふたが、これに對し日本代表は「秩序が完全に回復した後」といふから自分は又「共同租界も佛租界も既に戒嚴令を取消した、これこそ秩序が完全に回復した證據ではないか」とつつ込んだ處日本代表は「まだ現狀では安心出來ない」と答へた、自分は又閘北に駐兵せんとする日本側に對し閘北は復興工事を急ぐのだから日本軍が駐屯しては人民に事變の記憶を新にせしめ將來の和平のため面白くないといふ點を強く主張して置いた、本日の會議でも日本側から一月二十八日前の舊狀に復し得るか期日明示が得られない限り撤兵問題の解決は不可能だと思ふ、その他の點で諒解成立するも何等の效果はないと思ふ

支那軍の同志討

【上海一日發】軍司令部發表、一日朝の支那紙は昨夜太倉方面に銃聲を聞いたが右は日本軍が太倉を攻擊したのだと報道してゐるが軍は一日朝飛行機で偵察の結果太倉の西北にある支那軍の一部が同地北方より南下しつゝある支那軍に對し射擊してゐるのを發見した、察するに兵變が起つたか、又は同地を放棄せんとして日本軍に攻められたやうな狂言ではないかと

虹口開店少し

【上海二日發】上海の開店は殆ど平常通りとなつたが虹口方面は未だ開店數僅少である、租界內支那人は工部局に對し戰禍の慘害を蒙つた地區に對し家屋稅一期分の免除方を要求し居り二、三兩月分の免除方に猛烈な運動を起してゐる

聯盟調査團に對し

支那、我を誣ふ

排日指導をも否認し

【南京一日發】聯盟調査團は一日午後汪精衛の官邸にて支那要人と滿洲國問題に關する最後の意見交換をなしたが、公式の會合はこれで三度目である、なほ同一日の會見において支那側要人は調査團に左の如く訴へた

一、日本軍閥に對する抵抗は正義に基く自衛手段であつて外國排斥ではない

二、日貨排斥は國民の自發的愛國行爲で政府の指揮によるものでない

三、滿洲國は人民の意思に基くものではなく全く日本の煽動によつて出來たものだ

四、日本軍の支那文化施設破壞と無辜の人民の虐殺は人道に反するものだ

調査團一行

一日漢口へ向ふ

【南京二日發】聯盟調査團一行は六日に亙る多忙な滯在の後一日夜汽艇連和號にて漢口へ向つたが、國民政府は途中の事故を虞れ沿道に軍警を配備し警戒した、南京を去るに臨みペルツ博士は左の如く語つた

一行は南京滯在中國民政府要人と四回に亙り會見し大いに得るところがあつた、殘るところ滿洲で日支双方の報告を受けるのみだ、一行は北平に着くと支那側から七項目に亙る覺書を受けることになつてゐる

松岡洋右氏

【上海一日發】松岡洋右氏は一日出帆の長春丸で大連に向ふ旨發表された氏は去月廿七日歸國の豫定なりしを變更せるものである

將星御勞慰の午餐會

【東京二日發】天皇陛下には來る四日凱旋入京する厚東中將、三宅參謀長、下元少將等上海凱旋將星並に香椎前支那駐屯軍司令官等御慰勞の思召を以て四日正午宮中豐明殿に召されて午餐會を御開催の御豫定であるが、厚東師團長、下元旅團長より上海派遣中の情況を[illegible]

南京洛陽西安間に新航空路

【南京一日發】南京、洛陽、西安をつなぐ新航空路開設され、一日朝七時その第一回が當地發洛陽へ向つたが、同十一時半洛陽着更に西安に向ふ筈である、一般旅客郵便物を積む定期航空は十五日から正式開始の筈

奉天とハルビンの郵務電政處を接收

滿洲國交通部が直轄

滿洲國の郵便および電信電話は從來張學良政府の直轄下にあつたが今度これを滿洲國に接受回收することに決定、かれて接受員を奉天およびハルビンの郵務電政處に派遣してあつたが、四月一日午前十時を期して兩地とも無事回收を了した旨、電報が入つた、なほ接受後の郵電事務は交通部の直轄に屬することになつてゐる、右に關して交通部總長丁鑑修氏は語る

郵務電政權は內務行政に關するものであるためその回收聲明は中外にせない、しかし制度は從來通りにやつて行く、なほ職員も依然留職希望のものはそのまゝにしておく郵便切手印紙は追つて改正するが當分は從前のものを使用する【長春電話】

新情勢に伴ふ諸施設と財源難

關東廳當局の惱み

關東廳では山岡長官來任以來、從前の消極主義から猛然積極主義に轉換し軍部、滿鐵、外務省、朝鮮總督府と協力その全力を擧げて警察力の擴張、奉天出張所の充實等着々滿蒙の新情勢に順應し有效適切なる施設を爲しつゝあるが、山岡長官の言を以てすればこはその所期の一端に過ぎず、これより樂智を竟め更に積極的活動を開始するといふ然るに茲に問題なのは其財源である、人材や技術の供給でも旅費や滯在費が要る、況んや新計畫實現には猶更の事である、右につき山岡長官並に關東廳の塞所を預る橫田財務課長その他當事者の意見を綜合すると「滿蒙の重大時局に善處する爲めには關東廳內部の經費はたとへ極度に切つめても對外活動に全力を注ぐ」といふ結論に到達するものと推定される、それには昭和七年度の豫算の內容並に追加豫算の運命から檢討せねばならぬ、大體、關東廳の昭和七年度豫算は政府當局の

緊縮方針 に基き數度、算盤を彈き直し、本年より約半年遲れ今春ヤッと出來上つたのだから滿蒙の現勢に卽し、編成されてあるべき筈のところ、政府の財政狀態と滿蒙の新形勢に對し關東廳としては何を爲すべきかの根本案未定の爲め、たゞ前年の實行豫算を本位とし三百三十七萬餘圓を削減し歲出入總計一千八百七十九萬一千百十五圓と政府當局の緊縮方針[illegible]であつた、然るに[illegible]れに介意する所な

滿洲國の土地開放

一般外國人への土地貸與許可

瀋陽縣公署にて公告

瀋陽縣公署は布告を以て「土地を有するも耕作の力なき農民にして土地貸與する意志ある外國人に貸與を開始せしむるを得る」旨通令した、右は滿洲國政府の訓令によつて各縣共同樣布告された、之によつて滿洲國の土地は完全に外國人に開放され商租權問題等も從つて自然解決をみる筈である【奉天發】

龍江、中東間

每日四往復

洮昂、齊克線經由東支線乘換旅客の便宜を圖るため齊克線では今回滿鐵から輕油動車一輛を借入れ四月三日より龍江中東兩驛間に每日四往復運轉を行ふこととなつた

龍江發	中東着	中東發	龍江着
八、三〇	九、一八	九、四〇	一〇、五五
一五、三〇	一六、四七	一七、一〇	一八、〇〇
一九、一〇	一九、五八	二一、四四	二二、三二
二三、〇〇	二三、四八	〇、一〇	〇、五八

各々奏上申上げる筈

今年の教育召集

在滿者も內地原隊で

【東京二日發】關東州及滿洲(間島を除く)在留者の教育召集(未教育補充兵)に關して二日左の如く陸軍省令が公布された

一、關東州及滿洲(間島を除く)在留者中步兵にして陸軍召集規則第百八十六條の規定により教育召集をなすべき者は本年に限り本籍地師團長これが召集を行ふものとす

二、前項の規定により教育のため召集すべき者ある時はその本籍地の師團長はその召集年、兵種召集部隊及召集期日を成るべく速に關東軍司令官に通知するものとす

七年度の

豫算內にて支辨する事となつた、而して六月以降の分は次の議會にて協贊を經、國庫の補助を受くるか、公債によつて新財源を作るか或は又拓務大藏兩省內の合議で某方面から補給を受くる事になるか其のいづれかの新方法に據らねばならぬ、然るに國庫補助としては年額四百萬圓といふ巨額を旣に受けてゐるのだから各省の新規要求二億圓に垂んとする際、政府首腦者の頭が內地側の要求を抑へて滿蒙のため特殊の考慮を拂ふといふ情勢に好轉せぬ限り至難で結局、公債による外はなきものと看做され橫田課長の觀察も玆に存するものゝ如くである

く愈々進展し警察力の擴大充實は焦眉の急となつたので、山岡長官の上京と共に警官四千名增員案提議され、取敢ず一千五百名の募集となり三月中の三十二萬餘圓は六年度追加豫算として第二豫備金より支出、四五兩月分は

金融梗塞

の現狀において日銀を經て大藏當局の施しつゝある緩和策が母國の經濟狀態を傷けずして如何程の公債を賣り得るかの問題となるが、この公債政策にも限度あるべきにより餘りの樂觀は許されぬ、すると旣に長官が樂拓相の承認を得た警官增員四千名中の第二次募集、航空警察隊其他內務局關係の經費の出所は或はこれを內に求めればならぬ事になりはせぬかといふ結論に到達するのである、いづれにせよ時局は重大である、その財源がいづこに出づるにせよ關東廳として滿蒙百年の大計のため

全能力を

擧げ積極的行動に出でつゝあるといふ事は對外的效果は勿論の事、對內的にも非常な刺戟と活氣を與へてゐる

空閑少佐の自殺、忠誠心の內面白熱の表現、眞に軍人精神の粹。

◇

滿洲國政府からの借款申込二千萬圓、預金部から融通、滿鐵、東拓、鮮銀等から應付する事になつた、滿洲景氣も金に附いて來やうといふもの。

◇

內地農、鮮農の移住に愼重の硏究進められ、知識階級及熟練工の先驅移住が考へられる、其指導補助の爲に、拓務省二百萬圓の豫算を立案中、堅實な滿洲景氣を作れ

◇

瀋陽縣公署、外人への土地貸與差支へなき旨通令した、商租權解決の端であり、門戶開放政策の一端でもある。

◇

本年一月の失業總數四十八萬五千八百八十五人、失業率六割九分、調査開始以來の最高レコード、早く滿洲景氣で救はれたいもの。

鄭秘書來連

滿洲國々務總理秘書鄭禹氏は一日午後八時着の急行にて來連、數日滯在家族その他引纏めの上赴長する豫定である

大每奉天支局長

支那通として知られてゐる大每松崎觀一氏は今回重要性を加へゐる滿洲における中心地奉天支局長に榮轉を見たが二日入港うらる丸にて家族同伴赴任の途來連したが三日朝急行にて赴奉の筈

人事

▲中尾爲次郎氏(關東廳遞信局管理課長)二日朝歸連

▲小川順之助氏(大連市長)赴奉中の處二日朝歸連

▲難波義雄氏(前關東廳教育主事)退官挨拶の爲め二日來連

▲鍋島藤門氏(滿鐵參事)二日入港奉天丸にて上海方面視察中のところ歸連

▲淺沼謙三氏(實業家)同上

▲佐藤吉雄氏(陸軍步兵中佐)同上

▲土居義郎氏(元大連中央電話局長)退任挨拶のため二日各方面訪問

東亞の謎(234)

國枝史郎
挿畫 伊藤順三

四組の自動車隊(四)

洋子は武村を見たのであつた。さう、武村俊三を。事實武村俊三であつた。彼も祭を見やうとして、一人で旅舍を出てやつて來た。と見ると見物の群集の中に、洋子と也速該と巴林との姿が、不明瞭ではあつたが見えて取れた。

(こんな所に彼奴等がゐる)

彼はすつかり驚いてしまつた。(まだ沙漠にゐたのだらうか。それにしても也速該や巴林などゝ一緖に洋子がゐるとは何うしたものだ)

何が何んだか解らなかつた。しかし彼は洋子は兎も角、也速該達に逢つては不味いと思つた。あんな事情で音車顧嫩を出て、それつきり音訊をしないのであつた。也速該や巴林を裏切つたと、から思はれても仕方なささうであつた。

彼奴なんかに捉へられるより、也速該と巴林との間にゐて、現在のやうに暮してゐた方がまだしも安全だといふことが出來る。それに彼奴は日本人のくせに、日本人の秘密をすつと以前から、迫害をして苦めてばかりゐる。あんな奴思ひ切つて消して了つた方がいゝ。

で、彼女は也速該と巴林とへ、焚きつけるやうにかう云つた。

「ご覽よ也速該、巴林もご覽よ、あそこに武村がゐるぢやアないの、あいつ惡漢よ、解つてゐるわれ。あいつ妾を狙つてゐるのよ。——あいつ妾を誘拐しやうとして……さうよ妾を誘拐しやうとして……よくつて妾誘拐されて?あんた達きつと悲觀するわれ。……ぢやア彼奴をやつゝけなけりやア。……それ、すぐに行つてノシつちもうといゝわ。さうよ彼奴をノシて了ふのよ。……妾、あいつをノシた人に、さうれ、さうれ、妾の方から進んで、體まかせるかもしれないわよ。……早くさ、早くさ、ノシてお了ひよ!」

也速該も巴林もそんなやうに云はれて、はじめて武村に氣がついた。

成程武村が群集の中にゐた。也速該が憎々しく思つた。(彼奴、謂はゞ裏切者だ!)かう洋子を攫はうとしてゐる。こいつは何うでも處分しなければ不可ない)

也速該はゆる／＼と群集を分けて、武村の方へ步いて行つた。巴林も武村の方へ步いて行つた也速該と同じ心持の下に。

武村はさういふ二人を見た。これは危險だと突嗟に感つた。で、避けやうと步き出した時に松下伯が群集を縫つて、此方へ近寄つて來るのが見えた。

(こいつ職者に敵を受けたぞ!)さすがに武村も狼狽した。

さはいへ洋子が何故二人に、あんな風に附いてゐるのか、その事情は知り度かつた。さうしてあはよくば洋子そのものを、此方の手中に納めたかつた。さいふのは一行を、自由に統制することが出來、彼等の目的を夫れに連れて、自由に此方のものにすることが出來るとそんなやうに思つたからであつた。

(それにしても洋子は伯達の一行と、どうして今頃武村などが、こんな所にゐるのだらう?、あのきゝすつとこの沙漠に、滯留してゐたのだらうか?)

そんなことも考へられた。洋子は洋子で考へてゐた。が、この驛店に來てゐることを果して知つてゐるのだらうか?)

それより彼女はこんなやうに思つた。

それで二人には逢ひたくなかつた。

朝來空軍總出動して 賊の司令部爆擊

滿洲國軍の行動完了を待ち 總攻擊開始の作戰

滿洲國の治安を亂しわが在留邦人の生命財產に絕へず危害を加へんとする匪賊團への總攻擊の日は來た、二日午前六時地上部隊援護と賊情の偵察任務にある飛行隊は長春飛行場から總出動、鐵翼を朝日に輝かせながら農安へ向つた、先づ第一に賊團の司令部の所在地たる西興隆鎭(農安北方四キロ)を朝食前に攻擊多大の損害を與へて賊の心臟を寒からしめたが日滿聯合軍の作戰は滿洲國軍との連絡不完全から未だ大なる發展を見るに至つてゐないそのため賊の殲滅は二日中に終る手筈であつたが現在の處戰鬪は三日まで續けられるより外ないもの〻如くである、滿洲國軍が作戰通りの地點に完全に到着後總攻擊を開始したなれば賊を一氣に根滅し得たであらうが滿洲國軍が作戰地點への進出を完了してゐない事情にあるので賊の敗退四散は再度將來の禍根を殘すものでないかと見られてゐる因に農安長春間十三、四邦里は飛行機の往復織るが如く空軍の活躍は目ざましい物がある【長春電話】

清水枝隊火蓋を切る 六間房の賊主力を攻擊

二日午前八時三十分飛行隊に達した情報によれば滿洲國軍張海鵬軍騎兵主力の第一戰鬪隊は六家子を通過前進中である、吉林警備隊、吉林鐵道守備隊の聯合軍は農安東方伊通河の河岸に於て對陣中だが賊岸は水面より頗る高く前進を阻まれ行動意に任せざるの狀態である、これがため我清水枝隊は滿洲國軍の行動遲々として捗取らないのに業を煮やし六間房にある匪賊團主力に向け前進を開始し午前八時半の現狀では彼我の距離二キロ半で猛烈なる銃火を交へゐるも彼我の姿は隱蔽され未だ大事をさつてゐる、然して六家子にある張海鵬軍は敵匪賊軍の右翼點十里堡(農安西方一キロ半)に進出側面から攻擊の豫定である、なほ賊の司令部である西興隆鎭は二日朝我軍の飛行機爆擊により木端微塵多大の損害を受け四散したが北方二キロの哈拉海城子に編成を急いでゐる、なほ聯合軍の死傷は現在不明である【長春電話】

我軍六間房を占領 潰走した賊は集結中

二日午前十時四十分着飛行隊の情報によれば滿洲國軍の行動は依然はかどらずために清水枝隊は敵匪の逃走をおそれ前進、これとさかんに銃火を交へ午前九時六間房を占領したこの破竹の勢ひに匪賊は大恐慌を來し漸次農安の西方に向つて小部隊の潰走を見つ〻ある、これがため我軍は十里堡に向つて前進中の張海鵬軍に向け至急行進すべき命令した、なほ農安南方約六馬河架には敵匪三千五百餘陣形を布いてゐる、哈拉海城子には匪賊約二百これより更に北方七里半の地點張家店に二百、扶餘方面に約二千名と點々として散在し漸次集結を圖つて增加しつ〻ある、しかして十里堡を守るべき張海鵬軍の前進がおくれるため六間堡にある匪賊はそれより逃走して扶餘にある大部隊と合體する氣配が見えて來た【長春電話】

森獨立守備隊司令官 戰鬪機で全軍指揮

滿洲國の軍指揮權も委任さる 執政代理鄭氏が訪問

二日午前九時滿洲國國務總理鄭孝胥氏は執政代理としてヤマトホテルに滯在中の獨立守備隊司令官森中將を訪問、農安における匪賊討伐の正式敕令を通達する處あつた

これによつて森司令官は直に自ら戰鬪機に塔乘農安へ出動全軍を指揮することとなつた、而して執政は正式敕令によつて滿洲國軍の指揮權をも正式に委任する處あつた

なほ二日は前日の蒙古嵐は跡方もなく拭ひ落され天氣晴朗全くの飛行日和で戰鬪は豫定の如く開始され目下兩軍の間に火蓋が切られ激戰中である【長春電話】

空閑少佐を語る

武士道の權化 軍人精神の精華 親友の上村中佐語る

【上海二日發】空閑少佐と同期の親友だつた○聯隊參謀上村中佐はその壯烈な自刃につき左の追憶談をなした

空閑大隊が苦戰した江灣鎭の戰場は攻擊困難な所で此處にぶつかつたのが二十日夜である、夜のことゝて

◇…**敵情判明** せず苦戰に陷つたことは已むを得ぬことである、空閑少佐の行動は味へば味ふ程軍人には興味津々たるものがある、國軍の操典には一旦占領した地點は尺寸の地と雖も捨てゝはならぬと戒めてゐるが少佐はその事を如實に實行した一人で實はその時旣に戰死して居つたと同樣だ、幸か不幸か肉體再び息吹き返した爲あの結果になつた、軍律上から見て空閑少佐の行動は何等罪を構成しないと斷定されたにかゝはらず武士道的立場から生きてゐるべきでないと判斷し自決の途に就いたもので實に武士道の權化であり軍人精神の精華である、戰鬪の眞相を明かにするはその指揮官である、部下の

◇…**公平なる** 勳績の審査をなすことも隊長の責任である、この點を明かにするため早く捨つべき命を永らへ旣に死を覺悟してゐたればこそ泰然自若たるものがある、人間空閑としても床しいところがある、夫人は目下姙娠中で本月が臨月であるから夫人に萬一のことがあつてはと思ひ自決のことは出產まで公表して吳れるなと遺言してゐる、夫人は一月前に流產されたことは知らなかつたのだが勇猛な一面床しい氣持もある

暗涙に咽ぶ 前原○團長

【上海二日發】前原○團長を寶山縣城の司令部に訪ひ空閑少佐の自刃につき感想を叩けば將軍は暗澹に咽びつゝ語る

空閑はその責任を痛感し武人の名譽のため所謂精神的背水の陣を布き遂に二十八日潔く自決し一死以てその罪を償ふべく悲壯な最後を遂げた、その死に際しては徐ろにその業務を處理し林聯隊長の戰跡を訪ひその墓前に詣で冥福を祈り部下苦戰の跡を訪れては自己の不德を陳謝し從容その死に就いた、その崇高なる義務心、旺盛なる責任觀念は少佐が平素武人としての德操節義を涵養修練した結果でその殘した教訓は必ず國軍の精神指導に偉大なる貢獻をなすであらう

戰友の追憶 無念だつたらう 東京衞戍病院で語る

【東京二日發】江灣鎭の攻擊戰に空閑少佐と共に激戰重傷を負つて送還され目下東京第一衞戍病院に入院して居る金澤步兵第○聯隊第○中隊長山本良一大尉、入ヶ崎軍醫中尉に空閑少佐自殺の報を齎して訪へば山本大尉は暗然として語る

エツ、空閑少佐が俘虜となつて自決、本當ですか、我々は今の今迄

◇…**今迄戰死** されたと許り思つてゐた、さぞ殘念だつたでせう、少佐の日頃の性質から考へても無念さが察せられる、彼の日は全く激戰で敵は江灣鎭を南北に貫いて鐵道線路西側に堅固な陣地を築き攻擊の師團命令が下つたのは確か二十日の夕刻で空閑大隊は最初から右翼第一線大隊として江灣鎭北側より攻擊をして居り任務は確か前面の敵を牽制すべしと云ふのであつたが勇敢な少佐は二個中隊を提げて前進又前進江灣鎭の殆んど西側まで突入したが二十二日朝師團命令に依つて主攻擊正面が變り師團の豫備隊となつた、第○聯隊が復旦大學の廣場に集結した時は旣に空閑大隊の消息は不明でやがて血だらけの小山大尉が大隊の全部を率ゐて歸り同隊苦戰

◇…**大隊長は** 敵陣に突入したまゝ消息不明になつたと報告した事でした少佐は沈毅果斷、生一本の武士的性格の典型として知られ一面人情深く部下から非常に懷かしまれて居た聯隊の一機關銃通として知られシベリア事變にも第六十九聯隊の機關銃隊長として出征し機關銃では戰術的にも技術的にも名をなして居た、俘虜となつた事は少佐には耐え難い思ひがした事でせう、彼の人なら必ず自決するそれにしても二月七日の朝金澤驛で我々の肩をたゝいて「いよ〳〵本望出征だ、大いにやらうぜ」と朗かに笑つて居られたのに

なほ少佐は堂々たる巨軀で擊劍、馬術に長じて居たのは有名で馬の蒐集家で赤酒は痛飲夜を徹するといふ酒豪であつた

聯隊の全將士 俸給を贈る 遺族に萬腔の同情

【上海二日發】空閑少佐の步兵聯隊の將士は少佐の遺族に萬腔の同情を注ぎ俸給全部を遺族に贈つた

氣の毒だ…… たゞ一言 白川大將同情

【上海二日發】空閑少佐自刃の報があつた時は軍司令部には白川大將以下幕僚が參集してゐた時で白川大將は「さう〳〵やつたか、氣の毒だ」と一言後は無言の內に空閑少佐の悲しくも奇しき運命に對し無言の同情を捧げた

在留邦人の同情集る 遺族に慰問金

【上海二日發】一命を以て武士道を償つた空閑少佐に對する居留民の同情は翕然として集り司令部發表後二日にして旣に數千圓の遺族慰問金が集つてゐる

優勢な匪賊 煙臺襲擊 遼陽から救援

煙臺炭坑東膽耶山上から二日午前七時半頃突然附屬地に向け發砲す

る賊團あり同[illegible]五十名[illegible]して出動[illegible]遼陽警[illegible]した[illegible]四十二名の[illegible]分發列車で急行[illegible]

一擧に敵匪の殲滅を期す 森司令官語る

今回の農安匪賊の總攻擊に當り森司令官は左の如く語つた

總攻擊參加の滿洲國軍は西南方面より進擊する張海鵬軍三千、東南方面より進擊する吉林吉興軍二千で北方の馬占山軍、東南方面進出中の吉林軍は直接追擊せず包圍の隊形を整へてゐる、我軍の參加部隊は約七百名足らずである、少數部隊を以て廣範圍の敵匪を包圍殲滅するのであるから空陸協力して敏速に攻擊するを要する、今回の如く滿洲國軍大部隊との共同作戰は最初のことであり一擧に徹底的に匪賊の殲滅を期してゐる【長春發】

多門○團司令部 烏吉密河へ 反吉軍を掃蕩

【ハルビン特電二日發】方正、三姓方面の反吉林軍は幾度か歸順を誓ひながらその言を實行せぬのみか反つて我軍に對して敵對行動に出たので第○師團司令部は竟に斷然膺懲の緒を切らし愈々彼等不逞の一味を掃滅すべく全線に亙つて總攻擊を開始することゝなり多門○團司令部は二日午前十時ハルビン發、村井○團○個大隊掩護の下に東支列車にて烏吉密河に出發三日早朝同地發戰線に向ふことゝなつた、ハルビン軍用ホームには將軍小學校生徒其他在留民多數見送り多門○團長以下意氣揚々として出發した

彌生高女生歸る 內地で滿蒙事情を紹介し 各方面で歡迎さる

櫻花のたよりを滿載したうらゝかな春風に乘つて內地見學旅行中であつた彌生高女生徒百十三名が茶谷、南部、織田、松村の四教諭に引率されて二日懷しい大連に十九日振りで父兄に迎へられ歸つて來た、各教諭連は交々語る

朝鮮經由、先ず宮島を見學して廣島に寄り一月で廣島衞戍病院に傷病兵をお見舞し大阪に出てB・Kで放送をしました、四年生の增永みどりは「私達の滿洲」と題し卒直に女學生の觀た滿蒙觀を述べつゞいて滿洲の歌を十餘名で唄ひました、そして戰死者の宅を弔問し奈良から伊勢に廻り箱根、東京と參りました、一行中八十名は初めての內地なので非常に好い旅行でしたがそれにも增して事變後の滿洲の女學生といふのであちらこちらで歡迎され、又意義のある旅行でした、大阪東京では滿蒙の外觀と云ふパンフレットを東京大阪で約五十部各方面に頒付しました

滿蒙商業航空路へ 愈よ滿鐵進出 創立廿五周年記念に

新滿蒙の經濟的建設の進行につれて滿鐵が航空事業の開拓に進出するや否やに就ては從來注目されてゐたが仄聞するところによれば滿鐵では本年が創業廿五周年の記念すべき年なるに鑑みその意義深き記念事業の一として本年度よりいよ〳〵航空事業に手を染めることに內定し目下技術局を中心に使用機の購入其他これが具體的計畫を進めつゝありと傳へられ取敢ず大連、奉天、長春、チチハルの各地に飛行場用地を選定することゝなつたといはれるが將來發展すべき滿蒙商業航空への一際標として注目されてゐる

野球シーズン開きの 實滿混合紅白試合 明日滿俱球場で開催

全滿野球界のシーズン開きとして野球ファンの待望の日!本社主催の大連實業團對大連滿洲俱樂部混合紅白戰の日は遂に明三日に迫り滿俱球場にて午後二時半小川大連市長始球式後二神武、平田次郎、松川郁三三氏審判の下に華々しく開始され野球シーズンに入る、今兩軍のメンバーを見るに紅軍は山口、片岡の滿俱バッテリーにリリーフとして實業の岩瀨投手を持ち一壘に實業山田二壘に實業藤濱小池を三壘に實業津田遊擊に滿俱梅本柴原を配し外野に實業中川室賀高、滿俱和田を置く又白軍は針原滿俱藤澤實業の三新選手を加へる、紅軍に比し白軍はすでに練習を開始の國際運輸チーム選手を大多數含んで居るのでこの點強味であるが紅軍は白軍に比し滿俱片岡野田岩瀨津田和田高等の好打者を揃へ居ることゝて兩軍勝敗の鍵は全く運に賭し願くシーズン開きの試合として好ゲームを演ずることであらう

(紅軍)
投手 山口(滿俱) 濱崎(滿俱)
捕手 片岡(滿俱) 野田(滿俱)
一壘 山田(實業) 岩瀨(實業)
二壘 藤濱(實業) 小池(滿俱)
三壘 津田(實業) 北島(實業)
遊擊 梅本(滿俱) 柴原(滿俱)
外野 中川(實業) 室賀(實業) 高橋(實業) 和田(滿俱)

(白軍)
投手 木下(實業) [illegible]藤(實業)
捕手 武井(實業) 渡邊(實業)
一壘 正田(滿俱) 古味(滿俱)
二壘 永澤(滿俱) 安藤(實業)
三壘 立石(實業)
遊擊 吉野(滿俱)
外野 宮武(實業) 和田(實業) 中島(實業) 針原(滿俱) 高須(滿俱) 德永(實業) 藤澤(實業)

事變殉職四警官 靖國神社合祀 けふ御裁可あらせらる

【東京二日發】霧社事件、滿洲事變による警官の悲壯なる殉職者の英靈を慰むるため拓務省は特に陸海軍大臣の諒解を得て之を靖國神社に合祀する事となり滿洲四、臺灣六計十名の合祀方につき上奏中の處二日御裁可を經たので愈々之を靖國神社に合祀する事となつた氏名左の如し

滿洲事變 關東廳巡查部長荒木嘉藏(佐賀縣)同長澤卯作(福岡縣)同藤內晃二(大分)同河內山敏夫(鹿兒島)

霧社事件 臺灣總督府警部柴田一(千葉)臺南州巡查部長福手國彥(大分)同坂井市郎(佐賀)花蓮港廳巡查丸田英太郎(長崎)同田島三郎(番人)臺北州巡查兵頭守(愛媛)

日本刀で質屋脅迫 旅順から盜んで來連し

一日午前十一時ごろ旅順西町四〇番地山下好太郎方同居人富山文平(二九)は結城男着物一枚、銘仙着物一枚を窃取し同日午後一時列車で大連へ逃走、その足で市內吉野町四四番地鶴野質店へ入質に赴いたところ質屋で怪しみ大連署司法係へ電話したので畠山は驚き品物を置いたまゝ逃出したが一文

のため入質品に未練があり再び鶴野質店にゆき品物を取戻そうとしたが警察の手を經なければ渡さぬと拒絕したので今度はどこからか日本刀を借りて來て鶴野方に乘り込み「渡さぬと日本刀が物いふぞ」といはぬばかりに松平を脅してゐるところを大連署員に逮捕された

一子供を轢逃げ

一日午後六時三十分ごろ市內濱町十六番地白戶トシ子(二)が敷島町五品取引所前で遊戲中、疾走して來たオートバイがトシ子の背後から追突、全治二週間の負傷を與へて逃走した、前日も同樣のオートバイ轢逃げ事件があつた大連署で犯人嚴探中

圍碁大會 市內三河町日本棋院大連支部では來る三日正午より同院に於て春季圍碁大會を開催するが、一等より十等までには賞品を贈ると

北東の風曇一時晴

各地溫度

	二日午前十一時	一日最低
大連	一一、七	五、九
旅順	一四、三	五、九
營口	一二、九	四、一
奉天	一二、二	〇、七
長春	一一、八	〇、二

けふの小潮 滿潮(正午)

金百圓は一六七圓五五錢

武門血笑記 (103)

下村悦夫作
布施長春挿畫

無明の闇（一）

降りつゞけてゐた梅雨時の永霖が、からりと晴れて、驟つと照り上つた日差が、急にめつきり夏らしくなつた頃である。

淺草田町の錢湯と云ふ、名には相應しくない、小つぽけな薄汚い錢湯では、未だ宵の口の事とて、仕事歸りらしい近處の職人連中が立込んで、濛々と立ち登つてゐる湯氣の中では、お極りの世間話に花が咲いてゐる。

「眞實、ひでえとも、ひでえとも、これから、これへかけ、ざつくりと一太刀、我身ちやれえが、五臟六腑が食出してゐるつてえ始末だから、眼も當てられねえ」

仕事師らしい中年男が、流場に陣取つて、これも職人らしい隣りの男に、身振手眞似で話し込んでゐる。

昨夜、つい近處にあつた辻斬の話しである。

「それでれ、その斬られた奴つてえのが、立派に二本差した侍で、刀ア抜いてゐる處を見ると、不意打ちを喰つたわけぢやれえ、兎にも角にも渡り合つたらしんだ、そ奴を一太刀でやるつてえんだから、對手の奴あ、よつぽど手利きだらうて、話だがれ」

「よう、仙さん、あんまり凄げえ話しをするなよ、恐つかなくなつて歸れれえぢやれえか」

と、誰かが横から口を入れる。

「はつはつ……笑はせるなよ、お嬶を怒鳴る時だけが度胸ぢやアあるめえし」

と、あとは、どつと笑ひになる

「辻斬りと云へば」

と、別の男が話し出す。

「昨夜、藏前の藤川屋へ五人組の強盜が入つて、鴨居をばつさりゆはして、千兩箱を持つて行つたて云ふぢやないか」

「うむ、そんな話しや此頃珍しくもれえや、こちとらが聞いただけでも、昨夜は、牛込に二ケ所と、高輪に一ケ所、神田に確か二軒ばかり入つたつて事だ」

「へえ、驚いたなあ」

「まつたく、物騒だつて云へば、話にならないや、辻斬なんざあ、江戸中を探したら一晩に幾らあるか分りやしれえ」

話しは、こうして次から次へと進んで行く。

「どうして此頃あ、こう物騒なんだらう」

「俺んとこの大家の話ぢや、黒船なんか寄せつけるから、その祟りだつて事だ」

「ふうん、さうかなあ……」

「さあく斬られねえうちに、早く歸らう」

と、早々、尻を上げる男もある

こうしたごつた返した騒ぎの中に、たゞ一人、湯槽の隅に身體をつけたまゝ、死人のやうに眞蒼な顔を、ぼんやりと薄暗い光に浮上らせて、眼を閉ぢたまゝ、ぢつと身動きもしないでゐる男があつた

月代が伸びて、前より一層げつそりと頬の肉が落ちてゐるが、その男こそ、東海道の白須賀の宿以來行衛の知れなかつた、鷲木源之丞であつた。

源之丞は、夢でも見てゐるやうな、子守歌でも聞いてゐるやうなうつとりした氣持で、町人達の噂話を聞いてゐた。

思ふ事も、考へる事も、彼には忌はしく、もの憂かつた。衰へきつた肉體、荒みきつた心、無明の闇を投出されたまゝに轉がつて行くに等しい彼の生命は、全身に傳はつて來るお湯の温氣で、生きてゐる事のほのかな悦びを感じてゐるのであつた。

入江たか子 沿線で實演

大日活の入江たか子の實演「大尉の娘」は愈々明三日限りで四日旅順で舞臺挨拶をなし、その後左記日程で沿線を巡演するが、映畫は壽々喜多呂九平作品「江戸育ち業平小僧」寛壽郎、嵐三郎主演「御意見番登城」である

撫順六、七日▲奉天八、九、十日▲長春十二、三日

日本少女歌劇 沿線巡演日程

目下沿線巡演中の日本少女歌劇座は各地で好評を博してゐるが、四月の沿線日程は左の如く安東を最後に朝鮮に入るさ

鞍山演藝館（一日から六日まで）▲奉天（七日から十日まで）▲本溪湖公會堂（十一、二日）▲橋頭（十三日）▲安東劇場（十四日から十六日まで）

河合ダンス來演

いよく常盤座に決定

來る廿五日から一週間の豫定

昨年來各方面で度々計畫された大阪名物の河合ダンスの招聘は今春に入り再び常盤座が積極的に動きかけ折衝中のところ愈々交渉が纏まり昨日ギヤランテイを送金すると共に契約をなし四月廿五日初日で七日間常盤座で開演するとに確定し遂に懸案の河合ダンス來滿が實現するに至つた、一行は來る廿一日神戸出帆のうらる丸で廿四日來連の豫定で一行の顔觸れは里三駒菊、花榮、みつ子等のスターをはじめ踊り子全部に專屬ジヤズバンドを入れ三十二名全員が顔を揃へて來連するから麗人を揃へてその新奇な接舞と嶄新な舞臺效果を誇る一行の來連は今春演藝界最大の收獲として大いに期待されてゐる【寫眞は花榮とみつ子のロマンツア】

入江プロ新興提携の 滿蒙建國の黎明

中野英治ら新興撮影隊は 來る十四日に來連

目下大連に滯在して大日活で實演中の入江たか子が新興キネマの中野英治その他と共に滿蒙背景の映畫を撮影することは既報の如くであるが、一日新興キネマよりの來電によれば今回のシナリオは同キネマ脚本部合作の「滿蒙建國の黎明」と決定した模樣で、物語は全滿蒙を背景とした雄大なスケールを持ち、又世に知られたる實在の人物が多數現はれて來る興味多いものであるが右映畫の撮影に當る中野英治以下約三十餘名の新興キネマ撮影隊は來る十一日神戸出帆のはるびん丸で來連の豫定で入江たか子一行と共に來連した米田新興寫眞部長及び織田滿洲氏は撮影打ち合せに多忙を極めてゐる、なほ「滿蒙建國の黎明」は新興キネマが社運をかけた大作で特に入江プロダクシヨンが共同撮影に從ふことになつたもので、入江たか子と新興キネマ提携の第一回品は別に目下選定中である

高松舞踊團 七日來演 常盤座に

昨秋九月常盤座に來演し、達者な舞踊を認められ好評を博した高松虹天氏が主宰する高松ベビー舞踊團は來る七日初日で再び常盤座に來演することになつた、昨秋は初日の夜滿洲事變が突發した爲に奥地行を中止したので今回は捲土重來の意氣込みで沿線各地を巡演するが、レビユウ十二曲の内に「山田一等兵」「肉彈三勇士」等の軍事時局ものを入れて呼物としてゐる

喇叭

實館と絶縁した河合映畫の峰島氏が昨日常盤座に提携を申し込んだが▲二十錢の大衆興行をやつて立行く小屋だつたら、さつくに東活か何かでやつてゐると小泉氏が常盤座經營の苦心を物語つてゐる▲その苦心を裏書して常盤座始まつて以來の大物河合ダンス招聘を實現させ、昨日前金を送つたが方面に交渉して來てゐたさいふから七日間で一萬圓仕事だらう

本社特選 新棋戰【其五】

香落 六段 △飯塚勘一郎
四段 ▲鈴木禎一

【圖は八六歩迄の局面】
▼鈴木氏「持駒」歩
△飯塚氏「持駒」角歩

△六四歩 ▲六六歩
△五七飛 ▲六四銀
△八五銀 ▲八二飛
△八六歩 ▲七五歩
△三五歩 ▲七六歩

【土居八段講評】▲鈴木君の六六歩打は穩かな手段であるが積極的に攻勢法を採る事が出來ない故強く八七歩成、六三歩成、七七歩、五二と、六七と、四一と、同玉と決戰の意味に指す處である△飯塚君は左翼よりの急戰を避け機會を待つ意味に三五歩と突出し敵の玉頭へ痛みを作つておいたのは賢明な策である。

【萩原六段解説】飯塚氏の六四歩は八六同歩では同飛と指されて惡いので六四歩と指したのである若し敵八七歩成なら六三歩成七七と、七二と、六七と、四一と同玉、八五歩と打つて上手と指しては指せるのである。鈴木氏の六四銀で八七歩と成つては敵に六五桂と跳られ六四銀、五三歩、六二金、六三歩の順で下手惡いので六四銀と指したのである。鈴木氏の七五歩で七三桂と指しては七四歩八五桂、同桂で惡いので七五歩と指したのである。飯塚氏の三五歩は敵の玉頭を窺ひ七一角打の順も含まれてゐるのである、最初鈴木氏が二二角と打てばこの突は餘り響かなかつたのである鈴木氏七六歩で三五同歩では三四歩と打たれ四四角、六五歩と打たれて惡いのである。

見本市開催地問題 奉天と大連の長短
有力筋は大連說主張
内地をおびやかすものだといふ向もあるがこれは單なる

第三回滿洲見本市を大連、奉天のいづれにおいて開催するか、内地出品者側の意向によつて決定すべく、かれて内地出張中の中村輸組聯合會常務理事は歸任早々、滿鐵當局に報告、愼重協議中であるが仄聞するところによれば、内地において府縣當局や有力當業者方面では主として實質的に

考慮 し約定成績などより大連開催を希望するもの多きも、一般當業者は滿洲進出熱の旺盛なる折柄、進出或は奥地視察の便宜などより奉天開催を希望するものが多い模樣である、而して同一府縣内においても希望を異にしてゐる有樣であるが要するに奉天說は數多きも有力筋は大連說を主張するものが多いといふ情勢にて大勢を見定め難きため主催者並に滿鐵當局ではこれが決定に愼重の態度を持してゐる、かくて今年は奉天說も内地出品者側の意向と奥地輸入組合方面の熱心な支持と相俟つて目下のところ五、六分の實現性があるとみられるが、奉天に開催する場合を假定するに經費は大連開催に比べ招待者旅費や聯合會の出張費などが嵩むため二、三割の增加を見るが、この經費高については

滿鐵 でも大して意に介しない模樣であり、見本輸送上の稅關關係、會場、旅館などについても大體支障ないとみられ、而して奥地進出といふ一般的空氣に對して添ふ次第であるが、見本市場内取引は大連ほどには多きを期待されず、大連商人も旅費支給のため參加することはいふまでもないが見本市開市前後に出品者側の大連における個別訪問や店先取引が競爭的に行はれることは容易に想像され、この點において綜合見本市の趣旨方針に背くといふ論難が行はれてゐる

大阪と滿洲との產業機關を結ぶ
高岡博士來連語る

大阪市立工業研究所長理學博士高岡齊氏は近くうすりい丸で來滿豫定の大阪工業會視察團の先發として二日入港うらる丸で來連したが船中刺を通ずれば快く語る

まあ先發の形だが決めたのは單獨に決めたもので約六週間で滿洲のものゝやうな關係で今度はこの際大阪と滿洲との產業機關の結びつけをはかり兩者の融合を畫するのだ、自分達はどちらかと云ふと技術的なのだから單なる政策ではなくて具體的案を一般に提供する責任がある滿洲國は農業立國をもつてたてまへとするそうだがこれがためには當然工業的開發に俟つ必要がある、農によつて得た材を工業化し人類の生活に福利をもたらすものだ、一部では滿洲國の工業化は

產業の 振興を計るべき國家の資源調査、產業狀態視察のために來たのだ、新滿洲國こそこれから軍事狀態から新國家、次に來るべきものは正しく產業によるべき振興策に違ひあるまい、そして國民の福利の增進、物資の供給失業者の救濟を計るべきだ、自分達は大阪の生產工業機關の指

二月末全國銀行勘定

【東京二日發】大藏省發表＝二月末現在全國銀行勘定は左の如し（單位千圓）

總預金高	10,十六六,二五五
(前月に比し七、八四〇減)	
總貸出高	一,一九二,四〇
(前月に比し二三,八〇〇減)	
手持有價證券預ケ金現金	三,九二四,二三六
(前月に比し四六二減)	

經濟座談會開催
當日の座談事項大要

大阪工業會視察團一行は來る六日著連の豫定であるが大連商議では一行の來滿を機に八日午後二時より大連商議所内で經濟座談會を開催することゝなつた、右座談會に對する大阪工業會よりの座談事項は左の通りで何れも工業界の權威者揃ひ實際的意見を豐富にもつもののみなれば當日の座談會は今後滿蒙に於ける企業統制上之れに寄與する處頗る大いなるものありさ一般から期待されてゐる

一、鐵道の管理方法及將來敷設する鐵道網と呑吐港との關係に就て
三、滿洲國内の運輸交通機關として道路網及河川利用に就て
三、在留金融機關の整理統制と興業金融機關に就て
四、滿蒙に於ける鑛產資源と其の利用に就て、鑛產物の種類特に從來調査困難なりし地域の鑛產物發見され運輸の途開かれたる場合に就て
五、農產資源と其加工業に就て
イ、棉花栽培の實績及將來の計畫
ロ、大豆其他農業品の工業的研究の結果
ハ、農事經營に對し邦人の進出すべき最も可能的具體方策
六、畜產資源とこれが改良に就て
イ、食料としての滿洲牛
ロ、皮革としての滿洲牛
ハ、緬羊の改良と羊毛、豚毛、駱骨
七、林產資源と其運搬方法に就て
イ、建築材料と工業原料
ロ、既設製紙工業の營業狀態如何
八、鹽業及曹達工業に就て
九、鐵、石炭の利用方法に就て
イ、石炭の内地移入と其價格關係
十、滿洲における工業動力
イ、電力供給の現狀及將來の計畫
十一、從來滿洲に於て興されたる各種工業の成績に就て
十二、滿洲における企業統制と内地產業との調節に就て

關東州內だけの商議法施行不可
大連商議の陳情に對する關東廳側の意嚮

滿洲に商工會議所法を制定の實現は喫緊缺く可からざるものと見て關東廳は中央政府當局に對する猛運動を續けて來たが、本法を滿洲に實施要望の聲は古く大正年間より喧へ續けられ

爾來 引續き關東廳當局の支持を受けつゝ今日に及んだもので拓務省では既に採託濟みとなり單に外務省の贊同を待つばかりとなつてゐたものである、然るに張學良の舊奉天政權の現存の時代は州内の事情が本法施行に極めて困難で外務省もこれがため逡巡の態度を示したとも云はれてゐたが事變後東北國家の政治經濟事情は大いに改善せられ會議所が一般商工業者の指針として大いに活躍の時期は到達したので、大連商工會議所は一日村井會頭その他を關東廳に派し差當り該法の州内急設方を

陳情 するところあつたが目下内務局長は關東廳の意嚮として右の如く回答を與へた

本法をさし向き州内に限つて急設したいといふ各位の主意は諒

任期が充ちたら辭めるのが當然
政府の承認も何も要らない
大汽問題で 滿鐵田所次長談

去る卅一日開催された大連汽船の定時株主總會の内容に關聯して最近一部の新聞紙上に種々の流言が行はれてゐるが右につき當の滿鐵監理部次長田所耕耘氏は左の如く語つた

大連汽船の總會の事について妙なことが新聞に出てゐるが會社の重役が任期が來てやめるといふことは當然のことでその事柄が發生することに就て政府の承認が要らないといふことは判り切つたことである、誰れでも判つてゐる筈だ、固よりその事の認可を滿鐵から政府に申請する譯もなく政府から承認が來る筈もない、今回安田社長が任期滿了でやめたことに就ては何等問題が滿鐵と政府との間に起つてゐない

特產暴騰す
歐洲筋の需要喚起

二日前場の大連特產市場では銀價は六十九圓臺をみせて崩落したると輸出筋の買氣旺盛で各品共一氣に棒立ちとなり大豆、豆粕、高粱はそれ〴〵暴騰を演じ豆油は昂騰を逆つた先月下旬は歐洲市場はイースター祭による休日の結果、同方面との商談は全く停止し勢ひ内地方面の需要を緩漫ならしめ、且南支筋の不振等で落潮を續けてゐた反動もあり旁々爲替の回復と相俟ち歐洲筋の需要を喚起したものゝ如く、大豆は輸出筋の買進みをみてゐる、豆粕は日本向けに對する瓜谷商店の一手買あり、現物のみにて十萬枚を買ふなど一氣に奔騰した

四百萬圓 米國へ現送

【東京二日發】政府の海外拂充當の爲め過般來政府に代つて日銀が買上げた内地產金は約四百萬圓に達したので政府は來る四月神戶發の氷枝丸に積込み米國に現送することに決定した

上海商品市場 遂に開市せず

【上海二日發】上海の各商品市場は四月一日より一齊開市する豫定の處外人關係の證券市場を除く綿布、公債、小麥粉の各交易所は事件發生前の受渡未決濟のため遂に開市するに至らなかつた

郵船近東航路

【東京二日發】日本郵船では近東航路のスミルナ寄港を廢しシシリ

中國銀行調査員一行來滿

二日入港奉天丸で中國銀行總行人事課長戴趙氏、同檢査員張某氏三名が來連したが一行の語るところによると滿洲各地に散在する同銀行支店、出張所の定期檢査のため來連したもので約一ケ月滯在の豫定であると、滿洲國の新設によ

鴨綠江材の落葉松拂底

萬 塵

◇…銀市場が動かすものは獨り爲替關係のみでなく滿洲に於ける金資金の多寡が重要な役割を演ずることも閑却出來ない。

◇…花旗銀行が弗買ひの跡始末をする爲め奉天で旺に銀賣りの圓買ひを行ひ金資金を日本内地に送つて居る。

◇…その結果さうなくても乏しい在滿金資金が愈々缺乏を告て來た。

◇…金資が多ければ銀價が騰る可能性をもつて居るが斯うして金が拂底して來ると對外的の採算點より銀價が下鞘にならざるを得ない。

◇…隨つて目先的に見た銀市場は現實悲觀から脫却し難い譯であるが前途には樂觀材料が認められる。

◇…隨て日本政府に借入交涉中の滿洲國の借款二千萬圓を大藏省預金部から短期貸付することに決定したこともその一つの現れである。

◇…愈々この二千萬圓の金資が滿洲に流入して來ると氣息奄々たる銀價の恢復に相當の效果を齎すべきことは豫想するに難くないところである。

◇…更に日銀の保證準備擴張その他日銀改革案が成立したら圓安の銀高を招來せざるを得ないであらう、銀市場もまた現實悲觀の理想樂觀を見ることが出來る。

經濟解說
棉花綿製品の上海輸出入高
支那紡績發達の跡

昨年度上海港に於ける綿糸及び綿製品の輸入高は一九二九年及び三〇年度に比べて著るしく減少を示した。之に反し外國棉花の輸入は逐年漸增の傾向にある。支那の棉花並に綿製品輸出入總額の約八割以上は上海港を通じて行はれる先づ上海港の輸出入に就いて檢討すれば全支の大勢は闡明出來る譯である。

綿製品輸入減 紡績日本紡績同業會の調査によると、昨年の上海港に於ける外國綿布輸入總額は百八萬八千ピクルで、一昨年より四割五分、更に一九二九年度よりは六割七分の大激減である。それは支那國内に於ける紡績業の發達に基くもので支那の紡績は近年左の如く增加してゐる（在支外人紡績を含む）

	千錘
一九二五年七月末	三,三五〇
三〇年同	三,八二九
三一年同	四,〇五四
三二年一月末	四,〇九三

尙綿製品輸入減の原因としては日本品ボイコットも擧げ得るであらう。輸入の内譯を示すと別表の通りである。

綿糸布輸出は增加 一方昨年度に於ける支那綿糸布の對外輸出高は一昨年度より十七萬ピクル即ち一割一分方の增加を示してゐる、之は銀安による輸出促進と見ることが出來やう。然し支那内地への積出は却て一昨年度よりざつと二割方減少してゐるのは綿紗と大水害による荷捌き不振と購買力の減退を意味するものであるその内譯は左の通り（單位千ピクル）

三年間の綿糸綿製品輸入内譯（單位千ピクル）

棉花輸出入高 次に棉花の輸出入狀況に就いて見ると支那棉の輸出は逐年漸減の傾向にある。之は主要棉產地が近年打續く戰亂と共產土匪の跳梁で疲弊し、支那棉の出廻りが減少した爲めだが昨年は黃河揚子江一帶未曾有の大水害の爲め左表にも示す如く對外輸出は大激減となつた

支那棉對外輸出	
一九二九年	三二六千ピクル
一九三〇年	一一三千ピクル
一九三一年	六八千ピクル

一方之に伴つて外棉輸入は年々增加してゐる。昨年度の外棉輸入總額は三百七十八萬ピクル。之を一昨年度に比べると實に一九二九年度に比べると實に七割八分の激增となつてゐる。殊に昨年の米棉輸入が一昨年のざつと倍額となつてゐるのは目立つ。之は米棉割安に刺戟された爲めである。他方印棉輸入は一昨年より僅か四分增だが、エヂプト棉はざつと三倍以上に急增してゐる。之等の事實は他面支那紡績殊に在華外人紡績の製品高級化を物語つてゐるものと云へやう。過去三年間の外棉輸入高を種類別にすると左表の通り（單位千ピクル）

市況（二日）

特產 銀安と買氣で一齊暴騰

今朝の定期は銀價の崩落で輸出の買で各品共一氣に上伸し殊に豆、豆粕、高粱は暴騰を辿り豆油は昂騰を示した

◇定期前場（銀建）
◇現物前場（銀建）

錢鈔 買方投げ 當市低落

株式 内地株弱保合 當市も軟弱

商品 綿糸強保合 麻袋ヂリ安

上海爲替情報

奥地市況

各地特產發送高

大連埠頭着高

物貨在庫頭埠